

# 個人別成果報告に関する資料

No. 0

## ●館長

### 岩槻邦男, IWATSUKI Kunio

昭和9(1934)年兵庫県生. 京都大学大学院理学研究科博士課程終了. 理学博士.

東京大学名誉教授

所属学協会: (社)日本植物学会(評議員, 編集顧問, 元会長ら), (社)日本植物園協会(顧問, 元会長ら), 日本植物分類学会(元会長ら), 日本シダ学会, 生きもの文化誌学会(編集委員), 熱帯生態学会, 植物形態学会, 日本地衣学会; 国際植物園連合(直前会長), 国際植物分類学連合(元理事ら), 国際植物形態学会(評議員), アメリカ植物分類学会(名誉会員), 国際シダ学連合, インドシダ学会(名誉会員), アメリカシダ学会, イギリスシダ学会, その他

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■ 論文・著書

Wang, Faguo, K.Iwatsuki & Fuyu Xing. 2008. A New Name of Bolbitis from China. Amer. Fern J.98 (2): 96-97.

岩槻邦男, 他 6 名(共同編集・執筆)『植物の百科事典』(朝倉書店)

岩槻邦男, 『博物館で生物多様性を考える』(研成社)

###### ■ その他著作(一部)

岩槻邦男, 生物多様性を生きる 17 生物多様性の持続的利用 ログストン 77:44-47(3月)

岩槻邦男, 生物多様性の持続的利用—生物多様性の危機と保全— 足立辰雄・所伸之(編)『サステナビリティと経営学』38-54(5月15日)

岩槻邦男, 随想 自分の環境を知る 兵庫教育 699: 34-38(5月)

岩槻邦男, 生物多様性を生きる 18 持続的利用とリサイクル ログストン 78:48-51(6月)

岩槻邦男, 日本列島の自然と外来種 グローバルネット 226:2-3(9月)

岩槻邦男, 自然と人為 野鳥 741:16-17(2月)

岩槻邦男, 南アルプス, 世界自然遺産登録に向けて何が必要なのか 『わたしたちの世界遺産 3 世界遺産登録・最新事情, 長崎・南アルプス』104-108(2月)

岩槻邦男, 外来種の本物の脅威は人々の無関心 都市問題 101:67-74(3月)

岩槻邦男, 巻頭言 生物多様性を生きる—生物多様性を護るとはということか 『森林環境 2010—生物多様性 COP10へ』8-13(3月)

岩槻邦男, , インタビュー: 森で学ぶ「人と自然の共生」『森発見』17:6-13(3月)

岩槻邦男, 人の暮らしと生物多様性 『CEL』92:3-8(3月)

###### ■ 学会役員など

(社)日本植物園協会, 顧問, 元会長ら

(社)日本植物学会, 元会長ら

アメリカ植物分類学会, 名誉会員

インドシダ学会, 名誉会員

インドネシア学術機構(LIPI), 科学顧問

マレーシア植物誌委員会, 評議員

国際植物形態学会, 評議員

Indian Fern Journal(印), 編集顧問

ビオヒストリー(生き物文化誌学会, 日), 編集委員

###### ■ 助成を受けた研究

「自然史系博物館の連携研究員養成法の研究」日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究代表者(平成21年度総額:143万円)

##### 2. 資料収集・整理

###### ■ 整理同等資料

ベトナム産シダ植物(1990年代東大隊採集品)の同定

#### <事業推進>

##### 1. 生涯学習事業

###### ■ セミナー

館主催(共催)セミナー(兵庫県内での講演を含む)

樹木環境ネットワーク協会大阪支部総会, 記念講演「人と自然の共生—グリーンセイバーに期待する—」4月12日

博物館セミナー『日本列島の歴史』全7回 5月9日, 6月13日, 9月12日, 10月10日, 11月14日, 2月13日, 3月13日

館外講演等

岩槻邦男, 2009.4.18, 25 「人と自然の共生を考える」グリーンセイバー, アドバンス講義, 大阪, 環境工科専門学校, 東京都

岩槻邦男, 2009.4.20 井植記念館講演「人と自然の共生」

岩槻邦男, 2009.5.10 南アルプス協議会講演「世界自然遺産への道—南アルプスの自然のすばらしさ」

岩槻邦男, 2009.5.22 生物多様性の日シンポジウム講演「Alien Species」, パネルコーディネータ

岩槻邦男, 2009.5.30 兵庫県立大学大学院新研究科創立記念講演「緑による環境・景観の創成」

岩槻邦男, 2009.6.13 JICA ひょうご応援団1周年記念総会等

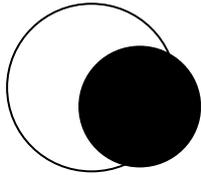
岩槻邦男, 2009.6.17 兵庫県介護老人保健施設協会総

会記念講演「共生社会に生きる—自然に優しく, 人に優しく」  
 岩槻邦男, 2009.9.26 国崎CC 講演「生物多様性の危機と里山」  
 岩槻邦男, 2009.10.31 コウノトリの郷公園創立 10 周年講演会「人と自然の共生—コウノトリが教えてくれること」  
 岩槻邦男, 2009.12.13 コスモスフォーラム: パネラー  
 岩槻邦男, 2010.2.27 神奈川県環境局講演「地球温暖化と生物多様性」  
 岩槻邦男, 2010.3.9 共生河川研究会講演「生物多様性を考える」  
 岩槻邦男, 2010.3.14 栗東自然の会講演「人と自然との共生—生物多様性を考える—」  
 岩槻邦男, 2010.3.19 三田高齢者大学講演「学ぶ喜び, 生きる喜び—生かされている生を考える—」  
 岩槻邦男, 2010.3.21 生物多様性 EXPO 大阪講演「生物多様性を考える」  
 岩槻邦男, 2010.3.27 世界遺産フォーラム in 飯田: パネラー「世界自然遺産としての南アルプス」  
 テレビ・ラジオ出演, 新聞取材等  
 岩槻邦男, 2010.1.1. 読売新聞夕刊  
 岩槻邦男, 2009.12. 日本経済新聞夕刊  
 地域研究員養成事業  
 2010.2.11 共生のひろば コメンテーター

## 2. シンクタンク事業

- 行政等支援(委員会, 法人等役員など)  
 政府機関等委員  
 環境省関係委員(特定外来種検討委員会, 世界自然遺産検討委員会, 里地里山保全・検討会議委員, インベントリーイニシアティブ委員, 他)  
 (独) 理化学研究所, 相談役  
 (独) 国立科学博物館評議員, アドバイザー; 同筑波実験植物園運営委員会, 会長  
 (国) 自然科学研究機構国立遺伝学研究所アドバイザー; 同生物資源委員会, 幹事  
 (独) 科学技術振興機構 GBIF 技術専門委員会, 委員  
 日本学術会議第 20 期, 21 期連携会員  
 JICA 地球環境部森林・自然環境グループ国内支援委員

会, 委員長  
 国際機構等  
 国際植物園連合(IABG)直前会長  
 法人等役員  
 国際生物学賞委員会, 委員, 選考委員  
 コスモス国際賞委員会, 委員  
 日本国際賞審査委員会, 委員(第 2 部会長)  
 みどりの学術賞, 選考委員(委員長代理)  
 (財) WWF-ジャパン, 常任理事  
 (財) 藤原ナチュラルヒストリー振興財団, 理事(7 月まで), 顧問(7 月以後)  
 (財) 松下幸之助花博記念財団, 理事  
 (財) 日本自然保護協会, 評議員  
 (財) 国際花と緑の博覧会記念協会, 参与, コスモスフォーラム実行委員長  
 (財) 公園緑地管理財団, 緑・花試験実行委員会副会長  
 (財) 科学技術振興財団, 研究植物園助成選考委員  
 (財) 昭和聖徳記念財団, 研究助成選考委員  
 (NPO) 聚, グリーンセイバー実行委員長  
 (NPO) ベルデ, 理事  
 (IUCN メンバー) 生物多様性 Japan, 代表  
 兵庫県関係委員ら  
 兵庫県生涯教育審議会, 委員  
 兵庫県環境審議会, 専門委員, 生物多様性ひょうご戦略策定小委員会委員長  
 (財) ひょうご科学技術協会, 理事  
 JICA 兵庫応援団, 会長  
 特別プロジェクト  
 ○サバプロジェクト  
 第 11 回ジャングルスクールの企画と事前学習, OB 会などに参画した。  
 JICA の BBEC 事業支援委員会委員長として協力した。  
 ○GBIF  
 国内技術専門委員会委員として, とりわけ博物館における活動などに協力した。  
 ○生物多様性関連  
 生物多様性ひょうご戦略つくりとその後の展開に向けて, ひとはくと兵庫県の協働づくりに貢献した。



# 個人別成果報告に関する資料

No. 1

## ●自然・環境評価研究部

地域環境地質研究グループ/  
埋蔵自然遺産研究グループ

### 小林 文夫, KOBAYASHI Fumio

地域環境地質研究グループ / 研究・シンクタンク推進室  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門  
教授

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究所 共生博物部門 兼  
担

昭和23年新潟県生. 東京教育大学大学院理学研究科博士課程  
修了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会等所属,  
The Cushman Foundation for Foraminiferal Research, The  
Paleontological Research 所属

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

なし

##### 2. タスクフォース

マーケティング タスクフォース(リーダー)

恐竜・化石タスクフォース(普及教育活動担当, 地質調査担  
当)

##### 3. 研究開発部門

研究開発部門調整担当, 旧地球科学研究部研究担当, 「人  
と自然」第20号編集担当, 学術交換図書 of 整理

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 中・古生代基盤岩の地質構造発達史
2. 後期古生代・中生代有孔虫化石群集解析
3. 「小林文夫コレクション」の世界

###### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の  
地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者.  
部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツ  
の探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

###### ■ 論文・著書

Kobayashi, F. and Martini, R. 2009. PTB (Permian-Triassic  
Boundary) succession in the western Dolomites of the  
Southern Alps. The Journal of the Geological Society of  
Japan. Vol.15, No.43, 7-8.

Kobayashi, F., Shiino, Y., and Suzuki, Y. 2009. Middle  
Permian (Midian) foraminifers of the Kamiyasse  
Formation in the Southern Kitakami Terrane, NE Japan.  
Paleontological Research, Vol. 14, No. 1, 79-99.

Kobayashi, F., Ross, C. A., and Ross, J. R. P. 2010.

Thailandina and Neothailandina, and their subfamily  
Thailandininae: An example of an invalid taxonomic  
group of Permian fusuline foraminifera. Journal of  
Paleontology, Vol. 84, No. 2, 360-361.

###### ■ その他著作

Kobayashi, F. and Furutani, H. 2009. Early Permian  
fusulines from the western part of Mt. Ryozen, Shiga  
Prefecture, Japan. Humans and Nature, No. 20, 29-54.

###### ■ 研究発表

小林文夫(2010.1)赤坂石灰岩下部層のフズリナ化石によ  
る2分帯. 日本古生物学会第159回例会. 滋賀県立琵琶  
湖博物館.

###### ■ 学会役員など

日本地質学会, 代議員.

日本地質学会, 関西支部行事委員.

GEOBIOS (Journal of the European Paleontological  
Association), レフェリー.

Rivista Italiana di Paleontologia e Stratigrafia, レフェリー.

地質学雑誌, レフェリー.

Paleontological Research, レフェリー.

化石(日本古生物学会), レフェリー.

###### ■ 助成を受けた研究

有孔虫化石の群集解析によるペルム系・三畳系石灰岩  
の起源と搬入・定置過程. 日本学術振興会科学研究費  
基盤研究(C), 研究代表者(金額80万円/340万円).

##### 2. 資料収集・整理

###### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 石灰岩・石灰岩礫岩岩石薄片の作成と登  
録(1700点). 滋賀県霊仙山, 岐阜県赤坂石灰岩, 大  
滝地域, 山口県美祢市ペルム系・三畳系, 秋吉石灰  
岩, トルコ共和国タウルス山地, フランスジュラ山地ジ  
ュラ系・白亜系, ジュネーブ南方サレーブ山地白亜系  
など(小林文夫コレクション).

2009.4-2010.3 石灰岩薄片写真資料(1400点:小林文夫  
コレクション)

2009.9-2009.11. 石灰岩岩石資料の整理と登録(1100点).

2009.5. 岐阜県大滝地域のジュラ系地質資料

2009.10. 9. 長野県木曾地方の地質資料

2009.11-12. 愛媛県中部・南部の石炭系・ペルム系・三畳  
系・白亜系地質資料

2009. 12. 奄美大島ジュラ系・白亜系地質資料

2010.3. 美祢市石炭系・ペルム系・三畳系地質資料

2010.3. 秋吉石灰岩地質資料.

###### ■ 整理同定担当資料

小林文夫コレクション(中・古生代石灰岩岩石薄片).

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

館主催セミナー

小林文夫・高橋晃・高野温子・山本伸子, 2009.4, 「今年こそ! 多紀アルプス自然探訪」, 篠山市野外. (20名)

小林文夫, 2009.5, 「篠山層群の観察」, 丹波市野外. (14名)

小林文夫, 2009.10, 「篠山川と武庫川の流路の争奪合戦〜恐竜化石が河床に顔を出した〜」, 丹波市上久下地域づくりセンター. (10名)

小林文夫, 2009.11, 「海の一生」 クラーク記念国際高校 芦屋キャンパス. (88名)

小林文夫, 2009.4, 「プレート運動と大地の変貌」, 博物館. (特注セミナー, 大阪府立泉北高校 26名)

小林文夫, 2009.5, 「篠山川河床の地質記録の解説+展示解説」(特注セミナー, 神戸大理学部学生・教員 27名)

小林文夫, 2009.7, 「海の一生」 森子ども会, 博物館. (34名)

小林文夫, 2009.10, 「プレート運動と大地の変動」, 博物館. (特注セミナー, 加古川市立山手中学校 143名)

小林文夫, 2009.11, 「地球大紀行」, 博物館. (特注セミナー, 尼崎市立武庫中学校 135名)

小林文夫, 2009.6, 「薄くしてみる岩石・化石」, 博物館. (オープンセミナー, 47名)

小林文夫, 2009.6, 「薄くしてみる岩石・化石」, 博物館. (オープンセミナー, 40名)

館外講演

小林文夫, 2009.5, 「野外観察—教科書的でない川, 武庫川—」, 講師, 仁川(26名)

小林文夫, 2009.5, 「教科書的でない川, 武庫川」, 講師, フレミア宝塚(26名)

小林文夫, 2009.7, 「丹波の地形と地質」, 講師, 柏原自治会館, 丹波シニアカレッジ(25名).

小林文夫, 2009.11, 「なぜ恐竜化石は河床に顔を出したか—武庫川と篠山川の争奪合戦—」, 講師, 県土整備部土木事務所次長会議特別講演, 養父市八鹿(40名)

小林文夫, 2009.11, 「生物の大量絶滅の歴史」, 兵庫県立大学公開講座講師, 兵庫県立大学本部(12名).

兵庫県立大学・大学院教育

修士課程講義「地域地質論」

修士論文作成指導

非常勤講師

2009.5. 「地形のデザイン」, 神戸芸術工科大学, 分担.

#### ■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8 博物館実習ガイダンス(17名), 博物館地学部門実習(静岡大・神戸大・近畿大生の3名)

卒論生等

2006.8-2009.12 ジュネーブ大学 Faculte des Sciences, Section des Sciences de la Terre PHD student Jerome Chablais, 日本の古生代・中生代テクトニクス, 同三畳系地質・三畳紀有孔虫化石

### 2. シンクタンク事業

#### ■ 行政等支援

相談・指導助言

篠山層群の地質解説 in 「丹波竜」(神戸新聞総合出版センター編)

来訪者 9 件, 14 名. 電話・FAX 相談 17 件.

## 佐藤 裕司, SATO Hiroshi

自然・環境評価研究所

地域環境地質研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門

教授

兵庫県立大学大学院 環境人間学研究所 共生博物部門 兼担

昭和32年大阪府生まれ。神戸大学大学院理学研究科修士課程修了。学術博士(神戸大学)。日本第四紀学会、日本陸水学会、日本藻類学会、日本珪藻学会、日本環境教育学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース(リーダー)

#### 3. 研究開発部門

研究部長代理、研究部門会計担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 完新世の相対的海水準変動に関する研究
2. 兵庫県における人類紀の環境変遷史に関する研究
3. 淡水産および汽水産藻類の多様性と保全に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」、研究分担者。部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」、研究分担者。

##### ■ その他著作

佐藤裕司・杉野伸義・宮田祥史(2008) 広島県東広島市・関川(太田川水系)における淡水産紅藻チスジノリの生育状況。人と自然, 20: 129-132.

佐藤裕司(2010) 久美浜コアのイオウ含有量と珪藻遺骸群集の分析による堆積環境。植村善博編、『京丹後市久美浜湾の古環境と形成過程 - 阿蘇海・天橋立との比較 -』。京丹後市教育委員会, 39-42.

##### ■ 研究発表

◎谷川晃一郎・兵頭政幸・佐藤裕司・加藤茂弘・久保純子(2009) 兵庫県豊岡盆地における完新世の相対的海水準変動と堆積環境。日本地球惑星科学連合2009年大会、幕張メッセ国際会議場(5月)。

◎北場育子・原田麻央・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司・松下まり子(2009) 大阪湾堆積物の花粉、珪藻および硫黄分析に基づく海洋酸素同位体ステージ21の気候変化と海水準変動。日本第四紀学会2009年大会、滋

賀県立琵琶湖博物館、草津市(8月)。

◎谷川晃一郎・兵頭政幸・佐藤裕司(2009) 兵庫県豊岡盆地の堆積物コアを用いた完新世の詳細な古環境復元。日本第四紀学会2009年大会、滋賀県立琵琶湖博物館、草津市(8月)。

山田真央・兵頭政幸・北場育子・佐藤裕司・松浦秀治・近藤恵・竹下欣宏・F. Aziz・Sudijono・熊井久雄(2009) インドネシア・サンギランにおけるジャワ原人化石産出層の珪藻・硫黄分析。日本第四紀学会2009年大会、滋賀県立琵琶湖博物館、草津市(8月)。

◎先山 徹・佐藤裕司・古谷 裕・高橋 晃・藤本真里・山崎義人(2009) 地域と連携した博物館の学習プロジェクト - 人と自然の博物館による恐竜発掘と生涯学習。日本地学教育学会第63回全国大会、三重大学、津市(8月)。

◎先山 徹・高橋 晃・佐藤裕司・平松紳一(2009) 博物館における学校・地域との連携 ~ 兵庫県立人と自然の博物館を例に ~。日本地質学会第116年学術大会、岡山理科大学、岡山市(9月)。

##### ■ 学会役員など

2009.5 日本珪藻学会第30回大会・会長

2009.4-2010.3, 日本珪藻学会編集委員

日本珪藻学会, レフェリー

##### ■ 助成を受けた研究

恐竜発掘を素材にした、地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築。文部科学省科学研究費基盤研究(C)、研究分担者(金額10万円/370万円)。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 現生淡水藻類の標本採集。丹波市・上郡町など。

2009.11-2010.3 篠山層群産恐竜化石の発掘。丹波市。

##### ■ 整理同定担当資料

第四紀古環境資料、淡水産藻類標本

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

田中哲夫・佐藤裕司, 2009.4.25, 26, 5.9, 10, 「ため池をさぐる」, (全4回, のべ43名)。

佐藤裕司, 2009.8.12, 教職員セミナー「クマムシの観察」, (10名)

佐藤裕司, 2009.9.26, 「微生物が語る水惑星の環境史」(丹波市上久下地域づくりセンター), (3名)

田中哲夫・佐藤裕司, 2009.10.7, 14, 高校連携セミナー「身近な環境を調査しよう〜ビオトープ池を調べる〜」, キリンビール(株)神戸工場, (のべ18名)

佐藤裕司, 2010.2.26, 特注セミナー「地球史から読み解く温暖化問題」, 明石市立高齢者大学あかねが丘(122

名)  
 佐藤裕司, 2010.3.20, 「地球温暖化 CO2 犯人説はウソか本  
 当か?」, (18 名)  
 ◎解説! 恐竜ラボ, 2009.4.12. (23 名)  
 ◎解説! 恐竜ラボ, 2009.6.7. (18 名)  
 ◎解説! 恐竜ラボ, 2009.7.12. (17 名)  
 ◎解説! 恐竜ラボ, 2009.8.2. (37 名)  
 ◎ギャラリートーク「竜と獣の道」, 2009.12.13. (10 名)  
 君も発掘調査隊員!! 丹波の恐竜化石を探しだそう(石割  
 体験), 2009.12.13. (43 名)  
 館外講演  
 2009.5.21, 芦屋川カレッジ大学院「環境問題入門」, 芦屋  
 市民センター. (28 名)  
 2009.7.9, 芦屋川カレッジ大学院「地球史から読み解く温  
 暖化問題」, 芦屋市民センター. (28 名)  
 2009.9.3, 川西市生涯学習短期大学(レフネック)・オーブ  
 ン講座「地球史から読み解く温暖化問題」, 川西市生  
 涯学習センター. (133 名)  
 2009.11.13, TAMBA シニアカレッジ(教養講座)「水惑星  
 の環境史」, 丹波市春日公民館. (20 名)  
 兵庫県立大学・大学院教育  
 兵庫県立大学全学共通教育科目「共生生物学」(オムニ  
 バス形式, 代表)  
 兵庫県立大学環境人間学研究所共生博物部門・教務担  
 当  
 大学院担当授業科目「陸・水圏自然史特別演習」  
 ラジオ・テレビ等出演  
 2009.7.24, 「子どもたちに生物多様性の大切さをおしえよ  
 う」朝日ファミリー  
 ■ 地域研究員養成事業  
 成果発表  
 2010.2.11, 共生の広場「安室川の淡水産紅藻チスジリ  
 を復活させる試み(part IV)」, 上郡町立上郡中学校科  
 学部(指導・協働)  
 ■ 学校教育支援  
 トライやるウィーク  
 2009.6.3, 上野台中学校, 藍中学校, けやき台中学校,  
 狭間中学校, 合計 4 名  
 学校団体対応  
 2009.7.23, 愛媛県立松山南高校(38 名) 講義「地球史か  
 ら見た温暖化問題」  
 2010.2.25, 東条町立東条東小学校(32 名) 実習「川の微  
 生物」  
 講師派遣

2009.10.27, 加東市立米田小学校(小学5年生, 15名)「プ  
 ランクトンを顕微鏡で見よう」  
 2010.1.27, 加東市立鴨川小学校(小学5,6年生, 10名)  
 「生物多様性はなぜ大切か」  
 ■ 研修生等の受入  
 卒論生等  
 2009.4.1-2010.3.31, 大学院生 1 名(神戸大学大学院理学  
 研究科博士課程後期課程), 卒論生 1 名(神戸大学理  
 学部)  
 ■ フェスティバル等  
 2009.11 ひとつはくフェスティバル, 「恐竜関連イベント担  
 当」.  
 ■ 展示  
 企画展  
 特別企画「丹波の恐竜を知ろうー3年間の発掘報告ー」  
 (分担)  
 特別企画「竜と獣の道」(分担)  
 2. シンクタンク事業  
 ■ 受託研究  
 「キリンビール神戸工場内のレフュジア・ビオトープ創出  
 に関する研究」分担者, キリンビール株式会社神戸工  
 場.  
 ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開  
 地学系収蔵庫等の案内, 2 回, 8 名.  
 ■ 行政等支援  
 委員会等 (計 4 件)  
 2009.4-2010.3, 安室川自然再生検討会, 委員, 兵庫県  
 上郡土木事務所.  
 2009.4-2010.3, 安室川自然再生検討会・技術部会, 委員,  
 兵庫県上郡土木事務所.  
 2009.6-2010.3, 貴重な野生生物等(植物)専門委員会,  
 委員, 兵庫県農政環境部環境創造局自然環境課.  
 2009.7-2010.3, 加東市とひとつはく協力協定連携推進会議  
 委員.  
 相談・指導助言  
 来訪者 17 件, 30 名. 電話・FAX 相談 15 件, メール相談  
 20 件.  
 ■ 学会開催等支援  
 2009.5 日本珪藻学会第 30 回大会開催, 人と自然の博  
 物館, 79 名.

## 先山 徹, SAKIYAMA Tohru

自然・環境評価研究所

地域環境地質研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門  
准教授。

昭和29年岐阜県生。広島大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本地質学会、日本地学教育学会、日本岩石鉱物科学会、地学団体研究会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室、フェスティバル担当：ひとはくフェスティバルで、特に恐竜に関連したイベントを計画・実施。

#### 2. タスクフォース

ジオパークタスクフォース(リーダー)。

恐竜・化石タスクフォース(サブリーダー活用担当)。

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 花崗岩を主とする火成岩類の岩石学的研究
2. 地学教育・理科教育の研究
3. 文化財・歴史的建造物に使用された石材の産地同定に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」、研究分担者。部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」、研究代表者。

##### ■ その他著作

先山 徹(2009) 額安寺五輪塔の石材。大和郡山市文化財調査報告書、大和郡山市。

先山 徹(2009) 彦根城の岩石。彦根市文化財調査報告書、彦根市。

先山 徹(2010) 本堂礎石の岩石について。加西市法華山一条寺調査報告書、加西市教育委員会。

先山 徹(2009) 竜山石はどんな石ー竜山石と大谷石。広報たかさご、7月号。

先山 徹(2010) 竜山石の名前。広報たかさご、3月号。

先山 徹(2010) ジオパークへ行こう。ひとはく新聞、3月号。

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 研究発表

◎先山 徹・高橋 晃・佐藤裕司・平松紳一(2009)博物館における学校・地域との連携～兵庫県立人と自然の博物館～。日本地質学会。岡山大学、岡山市。

◎先山 徹・佐藤裕司・古谷 裕・高橋 晃・藤本真里・山崎義人(2009) 地域と連携した博物館の学習プログラムー人と自然の博物館による恐竜発掘と生涯学習ー。日本地学教育学会、三重大学、津市。

##### ■ 学会役員など

地学団体研究会、常任エディター。

##### ■ 助成を受けた研究

恐竜発掘を素材にした、地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築。文部科学省科学研究費基盤研究(C)、研究代表者(金額110万円/370万円)。

### 2. 資料収集・整理

#### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 山陰海岸ジオパーク地域の岩石および景観写真。豊岡市、香美町、新温泉町、鳥取県鳥取市・岩美町、京都府京丹後市。

#### ■ 整理同定担当資料

岩石、鉱物。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

加藤茂弘・先山 徹 2009.4、「春の石めぐりハイキングー丹生山地と帝釈鉱山ー」、神戸市北区・野外、(33名)

先山 徹 2009.5、「オープンセミナー・石や砂で絵を描こう」、博物館、(55名)

先山 徹・西岡敬三 2009.5、「オープンセミナー・チョー簡単！化石レプリカづくり」、フローラ88、(47名)

古谷 裕・加藤茂弘・先山 徹 2009.5、「南あわじで地層を見る」、南淡路市・野外、(4名)

先山 徹 2009.6、「オープンセミナー・ホテル石を光らせよう」、博物館、(117名)

先山 徹 2009.6～2010.1、「石ころクラブ」、博物館・豊岡市野外、(全9回、104名)

先山 徹 2009.7、「丹波の石を見分けよう」、丹波市上久下地域づくりセンター、(23名)

先山 徹 2009.8、「石の見分け方ーふしぎな岩石と鉱物」博物館、(31名)

先山 徹 2009.8、「教職員セミナー チョコとココアでおいしい火山実験をしよう」博物館、(18名)

先山 徹 2009.8、「教職員セミナー 石の見分け方ー兵庫を代表する岩石と鉱物」博物館、(27名)

先山 徹 2009.8、「教職員セミナー 丹波の恐竜とその頃の日本」博物館、(41名)

先山 徹 2009.8、「教職員セミナー 地震の揺れ方と液状化の実験をしよう」博物館、(10名)

先山 徹 2009.9、「石の見分け方ー顕微鏡で見る鉱物と岩石」博物館、(16名)

先山 徹 2009.8、「石の見分け方ー火山はどうして噴火するか」博物館、(12名)

加藤茂弘・先山 徹, 2009.10, 「秋の石めぐりハイキングーたつの市ー」, たつの市・野外, (20名)

高橋 晃・先山 徹, 2009.10, 「丹波の恐竜と巨樹を訪ねて」, 丹波市, 野外, (11名)

先山 徹, 2009.12, 「丹波珪石で火打石セットを作ろう」, 丹波市上久下地域づくりセンター, (19名)

先山 徹, 2009.12, 「オープンセミナー・展示解説「竜と獣の道展」&ひとはく恐竜ラボ」, 博物館, (28名)

古谷 裕・先山 徹, 2009.11, 「オープンセミナー・君も発掘隊員！丹波の恐竜化石をさがしだそう」, 博物館, (50名)

先山 徹・古谷 裕, 2009.12, 「オープンセミナー・君も発掘隊員！丹波の恐竜化石をさがしだそう」, 博物館, (80名)

先山 徹, 2009.5, 「オープンセミナー・石や砂で絵を描こう」, 博物館, (55名)

先山 徹, 2009.7, 特注セミナー「花崗岩の話」, シニア自然大学鉱物クラブ, 博物館(23名)

先山 徹, 2009.10, 特注セミナー「丹波の恐竜化石」, 朝来市立生野中学校, 博物館(48名)

先山 徹, 2010.2, 特注セミナー「丹波の恐竜と地層」, 大阪教育大学付属高等学校天王寺校舎, 丹波市・博物館(32名)

先山 徹, 2010.2, 特注セミナー「南極大陸とジオパーク」, シニア自然大学鉱物クラブ, 博物館(20名)

先山 徹, 2010.3, 特注セミナー「地震のゆれ方と断層」, 南あわじ市松帆小学校, 博物館(43名)

先山 徹, 2010.3, 特注セミナー「丹波の恐竜化石発掘と恐竜がいたところの日本」, シニア自然大学つちのこクラブ, 博物館(16名)

館外講演

先山 徹, 2009.5, 「兵庫県立文化体育館地球学セミナーー丹波の恐竜と恐竜がいたところの日本」, 兵庫県立文化体育館(23名)

先山 徹, 2009.6, 「ジオパークツアー(竹野)」, 山陰海岸ジオパーク推進協議会, 豊岡市竹野海岸(30名)

先山 徹, 2009.7, 「父島の地質と小笠原の成り立ち」, 兵庫県立大学公開講座, 日食観測クルージング船上, (500名)

先山 徹, 2009.9, TAMBA シニアカレッジ「恐竜がいたところの日本」, 丹波市ライブピア市島(19名)

先山 徹, 2009.10, 「山陰海岸ジオパークーめざせ世界ジオパークー」, 香美町海の文化館(40名)

先山 徹, 2009.10, 「甲山周辺の地形と地質」, 六甲山自然案内人の会, 西宮市(38名)

先山 徹, 2009.11, いきいき学舎・フレミラ「中山寺の石を見よう」, 宝塚市老人福祉センター, 宝塚市フレミラ(20名)

先山 徹, 2009.11, いきいき学舎・フレミラ「宝塚の地質と岩石」, 宝塚市老人福祉センター, 宝塚市フレミラ(20名)

先山 徹, 2009.12, 「兵庫の石」, 淡路文化会館老人大学, 淡路文化会館(22名)

先山 徹, 2010.1, TAMBA シニアカレッジ「恐竜がいたところの日本」, 丹波市中央公民館(23名)

先山 徹, 2010.1, 「生涯学習の場での地学教育ー兵庫県丹波地域の恐竜発掘と山陰海岸ジオパークー」, 鳥取県地学会, 鳥取県立博物館(40名)

先山 徹, 2010.3, 「ジオパーク活動の意味」豊中駅前まちづくり会社, ホテルアイボリー(20名)

先山 徹, 2010.1, 「ジオパークガイド養成講座・京丹後」, 山陰海岸ジオパーク推進協議会, 京丹后市役所丹後庁舎(40名)

先山 徹, 2010.3, 「山陰海岸ジオパークの特徴と竹野海岸」, 竹野スノーケルセンター・ビジターセンター(25名)

兵庫県立大学・大学院教育  
人と自然の共生(分担)  
非常勤講師

2009.4ー2009.9. 「自然とデザイン」, 神戸芸術工科大学.

- キャラバンおよび地域研究員養成事業  
展示作成  
2009.5 丹波地域, 丹波恐竜発掘状況等展示. (ゆめタウン氷上, 協働)  
セミナー担当  
2009.5 キャラバン丹波地域 かんたん化石レプリカづくり(講師・企画運営)  
2009.11 ひとはくフェスティバル「かんたん化石レプリカづくり」, 石ころクラブ(指導)  
成果発表  
2010.2 共生の広場 「山陰海岸ジオパーク地形・地質模型」, 石ころクラブ(指導・協働)
- ミニキャラバン事業  
2009.11 ふれあいの祭典・かんたん化石レプリカづくり(講師・企画運営)
- 連携事業  
共催事業  
2009.5, 大人の理科教室, 神戸新聞文化センター(セミナーの実施)  
2009.7ー9, バリのワンダフルデザイン, 淡路夢舞台温室(展示制作)  
2009.7ー12 丹波を知ろう・恐竜を知ろう, 丹波市(セミナーの実施)  
協力事業  
2010.3~, 大恐竜展, 大阪市自然史博物館(展示貸出)
- 学校教育支援  
講師派遣  
2009.8, 伊丹市教員研修「土の中の鉱物を見よう」, 伊丹市理科部会, 伊丹市立総合教育センター(10名)  
2009.11, 「地震の揺れ方と液状化の実験をしよう」, 加東市米田小学校6年生, (17名)

2009.12, 「色々な鉱物に触れてみよう」, 淡路市立志筑  
小学校6年生, (50名)

2010.1, 「みなぎ台周辺の地層」, 三木市立みなぎ台小  
学校6年生, 三木市吉川町野外(58名)

2010.1, 「有馬層群の観察と平木鉱山」大阪府高等学校  
地学研修, 加東市平木・三木市吉川(20名)

■ フェスティバル等

2009.11 ひとほくフェスティバル, 「恐竜〇×クイズ」(分担  
者).

■ 展示

企画展

2009.4.25 - 2009.5.30, 特別企画「丹波の恐竜を知ろう  
—3年間の発掘報告—」(責任者).

ミニ企画等

2009.12.12 - 2010.1.11, ミニ企画展「トラさんようこそ」(分  
担者).

2. シンクタンク事業

■ 受託研究

「城郭石垣の石材産地分析」. NPO 法人城郭遺産による  
街づくり協議会, 研究代表者(金額30万円)

「野島断層の保存・活用に関する研究業務」. 淡路市教育  
委員会. 研究分担者(27万円)

■ 行政等支援

委員会等 (計5件)

2009.4 - 2010.3 山陰海岸ジオパーク専門部会, 兵庫分  
会長, 山陰海岸ジオパーク推進協議会.

2009.4 - 2010.3 玄武洞公園整備検討委員会, 委員, 豊  
岡市.

2009.4 - 2010.3 高砂市文化財調査専門部会, 委員, 高  
砂市.

2009.4 - 2010.3 六甲山自然保護センター, コーディネ  
ーター, 兵庫県神戸県民局.

2009.10 - 2010.3 生野鉱山の文化的景観調査委員会,  
協力員, 朝来市教育委員会.

相談・指導助言

来訪者10件, 20名. 電話・FAX 相談5件, メール相談5  
件.

## 加藤 茂弘, KATO Shigehiro

自然・環境評価研究所

地域環境地質研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

昭和35年岐阜県生. 東京大学大学院理学系研究科博士課程  
単位取得後退学. 理学修士. 日本地理学会, 日本第四紀学会,  
日本人類学会, 日本活断層学会, 日本地形学連合等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース(展示・セミナー等)

#### 3. 研究開発部門

研究促進・総合共同研究推進(研究部担当)

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

火山灰層序に基づく第四紀古環境変動に関する研究  
近畿地方の活断層と地殻変動に関する研究  
地震断層の保存と活用に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の  
地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者.  
部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツ  
の探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

加藤茂弘(2010)アファー低地—引き裂かれていく大陸.  
加藤碩一・山口 靖・渡辺 宏・山崎晴雄・汐川雄一・薦  
田麻子(編著), 『宇宙から見た地形』, 100-103, 朝倉  
書店.

##### ■ その他著作

◎Okada, A., Katoh, S., Toda, S. (2010)  
Hokudan International Symposium on Active Faulting  
2010 One-Day Field Trip Guide. The Operation  
Committee of the Hokudan International Symposium in  
Active Faulting, 23p.

##### ■ 研究発表

◎Mishima, T., Hyodo, M., Matsushita, M., Katoh, S.  
(2009.5) A geomagnetic record of the Gauss-Matuyama  
polarity transition recovered from an Osaka Bay sediment  
core. 日本地球惑星科学連合 2009 年大会, 幕張メッセ  
国際会議場, 千葉.

◎北場育子・兵頭政幸・加藤茂弘・松下まり子(2009.5)マ  
ツヤマーブリュンヌ地磁気逆転トランジションに起こつ  
た寒冷化イベント. 日本地球惑星科学連合 2009 年大  
会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉.

◎谷川晃一郎・兵頭政幸・佐藤裕司・加藤茂弘・久保純子  
(2009.5)兵庫県豊岡盆地における完新世の相対的海

水準変動と堆積環境. 日本地球惑星科学連合 2009 年  
大会, 幕張メッセ国際会議場, 千葉.

◎三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・加藤茂  
弘・田中里志 (2009.6) 兵庫県丹波市の下部白亜系篠  
山層群より産出した恐竜類の歯について. 日本古生物  
学会 2009 年年会, 千葉大学, 千葉.

岡田篤正・加藤茂弘・石村大輔(2009.8)三方低地の地下  
地質に基づく三方断層帯の活動性の解明. 日本第四  
紀学会, 滋賀県立琵琶湖博物館, 滋賀.

◎北場育子・原田麻央・兵頭政幸・加藤茂弘・佐藤裕司・  
松下まり子(2009.8)大阪湾堆積物の花粉, 珪藻および  
硫黄分析に基づく海洋酸素同位体ステージ 21 の気候  
変化と海水準変動. 日本第四紀学会, 滋賀県立琵琶  
湖博物館, 滋賀.

◎上田哲士・山口 寛・小川康雄・村上英記・加藤茂弘  
(2009.9) Audio-frequency magnetotelluric (AMT) 法によ  
る山崎断層系大原断層の地下比抵抗構造探査. 地球  
電磁気・地球惑星科学学会 2009 年秋学会, 金沢大学,  
金沢.

三島稔明・兵頭政幸・谷川晃一郎・石田拓也・加藤茂弘・  
楊天水・Li Huidi・楊振宇(2009.9)中国 Lingtai レスセ  
クションにおける Gauss-Matuyama 地磁気逆転記録の  
予察的報告. 地球電磁気・地球惑星科学学会 2009 年  
秋学会, 金沢大学, 金沢.

石村大輔・竹村恵二・岡田篤正・加藤茂弘(2009.11)三方  
湖周辺の地下地質に基づく過去 10 万年間の堆積環境  
と三方断層帯の活動について. 日本活断層学会 2009  
年度秋季学術大会, 東洋大学, 東京.

◎Kitaba, I., Hyodo, M., Katoh, S., Matsushita, M.  
(2009.12) A cooling event during the last geomagnetic  
polarity reversal: synchronous occurrence with a large  
decrease in field intensity. AGU2009Fall Meeting,  
Moscone Convention Center, San Francisco, California,  
USA.

Ishimura, D., Okada, A., Katoh, S., Takemura, K. (2010.1)  
Coseismic subsidence events identified in boring cores  
around Lake Mikata, central Japan. Hokudan  
International Symposium on Active Faulting 2010, 淡路  
市北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市

◎Ueda, S., Yamaguchi, S., Murakami, H., Katoh, S., Ogawa,  
Y., Kamataki, T., Yamada, Y. (2010.1) Magnetotelluric  
investigations of the Yamasaki Fault System, southwest  
Japan. Hokudan International Symposium on Active  
Faulting 2010, 淡路市北淡震災記念公園セミナーハウ  
ス, 淡路市.

##### ■ 学会役員など

日本活断層学会, 理事.

日本活断層学会, 普及教育専門委員会委員長.

国際地理学会京都大会準備委員会, 日本第四紀学会代  
表委員.

日本第四紀学会, 編集委員.

Quaternary International, レフェリー.  
第四紀研究, レフェリー.

■ 助成を受けた研究

近畿三角帯とその周辺地域の中期更新世テクトニクスと地形発達. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者(金額 91 万円/468 万円)

三方湖低地の地下地質と三方断層の活動解明. 東京地学協会, 研究分担者(金額 23.1 万円)

エチオピアにおける人類と類人猿化石の探索と進化的意義に関する研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(A)(海外学術), 研究分担者(金額 416 万円)

■ 海外調査

2009.7, 9, 11 台湾(台中市国立自然科学博物館, 921 地震教育園地)

2000.2-3 エチオピア(コンソ遺跡, チョローラ層分布地域他)

## 2. 資料収集・整理

■ 資料収集

2009.6-7 福井県若狭町三方五湖周辺の第四紀火山灰層やボーリングコア試料の収集.

2009.11-2010.3 宍粟市福知溪谷の泥炭層の収集.

■ 受贈担当資料

2009.4 福井県若狭町三方湖岸 60mボーリングコア.

■ 整理同定担当資料

後期新生代(とくに第四紀)の火山岩類(火山灰, 溶岩, 凝灰岩など)およびボーリングコア.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

■ セミナー

館主催セミナー

◎加藤茂弘, 2009.4, ペーパークラフトで学ぶ火山のしくみ. 人と自然の博物館. (10 名)

加藤茂弘・先山 徹, 2009.4, 「春の石めぐりハイキングー丹生山地と帝釈鉱山ー」, 神戸市北区・野外. (33 名)

◎加藤茂弘, 2009.5, ペーパークラフトで学ぶ断層と地震. 人と自然の博物館. (10 名)

◎加藤茂弘・池田忠広, 2009.5, 「かんたん恐竜の歯のレプリカづくり」, 人と自然の博物館. (16 名)

加藤茂弘, 2009.5, 「大阪地域の活断層と近未来の大地震」, シニア自然大学 16 期花組, 人と自然の博物館. (60 名)

先山 徹・加藤茂弘, 2009.7, 「石ころクラブ」, 人と自然の博物館. (2 回, 32 名)

加藤茂弘, 2009.8, 「地学系収蔵庫ツアー」, 人と自然の会新入会員研修, 人と自然の博物館. (15 名)

加藤茂弘, 2009.9, 「地震と防災」, 西脇市にしたか婦人クラブ, 人と自然の博物館. (24 名)

加藤茂弘, 2009.10, 「鯨絵とたまし絵」, 人と自然の博物館. (12 名)

加藤茂弘・先山 徹, 2009.10, 「秋の石めぐりハイキングーたつの市ー」, たつの市・野外. (20 名)

古谷 裕・先山 徹・加藤茂弘, 2009.5, 「南あわじで地層を見る」, 南あわじ市・野外. (2 回, 25 名)

館外講演

加藤茂弘, 2009.9, 「日本における地震断層の保存と活用」, 台湾 921 地震教育園地(国立自然科学博物館分館)招待講演講師, 台湾 921 地震教育園地. (30 名)

加藤茂弘, 2009.10, 「アフリカの大地に人類進化の謎を探る」, 阪神シニアカレッジ 4 年生, 講師, 宝塚リオ (150 名)

加藤茂弘, 2009.10, 「兵庫県の活断層と近未来の大地震」, 阪神シニアカレッジ 2 年生, 講師, 宝塚リオ (160 名)

加藤茂弘・森 康成ほか 3 名, 2009.11, 「台湾 921 地震教育園地と淡路市(北淡震災記念公園)との防災活動や地震防災・地学教育等に関する意見交流会」, 台湾 921 地震教育園地. (20 名)

加藤茂弘, 2009.12, 「宝塚の活断層と大地震の長期予測」, いきいき学舎・プレミラ(環境・自然コース), 講師, プレミラ宝塚(32 名)

加藤茂弘, 2009.12, 「中山寺周辺の活断層地形の観察: 有馬ー高槻活断層帯」, いきいき学舎・プレミラ(環境・自然コース), 講師, プレミラ宝塚(32 名)

加藤茂弘, 2010.1, 「北淡国際活断層シンポジウム 2010: 研究者と市民との交流会」, 企画・司会進行, 北淡国際活断層シンポジウム実行委員会, 北淡震災記念公園 セミナーハウス(200 名)

加藤茂弘・岡田篤正・遠田晋次, 2010.1, 「北淡国際活断層シンポジウム 2010: 六甲山巡検」, 企画・運営・講師, 北淡国際活断層シンポジウム実行委員会, E-Defense・有馬温泉・六甲断層ほか(28 名)

非常勤講師

2009.4ー2009.9. 「自然地理学概論・演習」, 兵庫教育大学.

2009.9 「フィールドワーク技法Ⅱ」, 兵庫教育大学.

■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

セミナー担当

2009.5 キャラバン丹波地域 かんたん化石レプリカづくり(講師), 丹波の森公苑. (50 名)

2009.11 ひとはくフェスティバル「かんたん化石レプリカづくり」, 石ころクラブ(指導)

2010.2, 丹波の恐竜化石発掘現地解説, 丹波市上滝. (70 名)

■ 連携事業

連携グループ等

東中国クマ集会(副担当)

Run Run Plaza(副担当)

南あわじ地学の会(副担当)

協力事業

2009.10 東播磨南北道路部分開通イベント「県立人と自

然の博物館展示コーナー(展示製作・実施), 兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所 東播磨南北道路対策室, 加古川市神野町福留(東播磨南北道路), 加古川市.

2010.1 北淡国際活断層シンポジウム 2010 普及講演会 および研究者との交流会(企画・実施). 北淡国際活断層シンポジウム実行委員会, 北淡震災記念公園セミナーハウス, 淡路市.

■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2009.6.2, 三田市立上野台中学校, 三田市立狭間中学校, 三田市立けやき台中学校, 三田市立藍中学校, 各1名.

学校団体対応

2009.4, 「くらやみで光る鉱物を調べてみよう」, 大阪府立泉北高等学校(17名)

2009.11, 「六甲山地周辺の地形と地質」, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生(41名)

講師派遣

2009.6, 「近未来の南海地震を考える」, 「グラリンで学ぶ耐震と免震」講師, 兵庫県立舞子高等学校環境防災科1年生(41名).

2009.12, 「ペーパークラフトで学ぶ火山」, 「山崎断層と近未来の大地震」講師, 高砂市立荒井小学校6年生(120名).

■ 研修生等の受入

卒論生等

2009.4.1-2010.3.31, 北場育子(神戸大学大学院理学研究科博士課程1年), 大阪湾堆積物の花粉分析によるマツヤマープリュンヌ地磁気逆転期の高精度気候層序.

2009.4.1-2010.3.31, 石村大輔(京都大学大学院理学研究科博士課程1年), 三方鳥浜60mボーリングコアの解析に基づく三方断層帯活動史の解明.

■ 展示

ミニ企画等

2009.9.1-10.31, ミニ企画展示「だまし絵といろいろなだまし」(企画・展示作成).

2. シンクタンク事業

■ 受託研究

「野島断層の保存・活用に関する研究業務」. 淡路市教育委員会. 研究代表者(27万円)

■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 12回, 34名.

■ 行政等支援

委員会等(計2件)

2009.4-1. 野島断層活用委員会, 委員, 淡路市教育委員会.

2009.3-2010.3. 北淡国際活断層シンポジウム 2010 実行委員会, 委員及び事務局幹事, 淡路市教育委員会.

相談・指導助言

来訪者5件, 10名. 電話・FAX 相談30件, メール相談50件.

2009.9 台湾 921 地震教育園区内の地震断層のTOT溶液を用いた保存処理と指導. 台湾 921 教育園区, 台湾.

2009.12 野島断層保存館内の地震断層の保存・修復作業の指導・予言. 淡路市教育委員会.

2010.2 鯨絵等の震災関連資料の展示活用についての助言. 徳島県立博物館.

■ 学会開催等支援

2010.1 北淡国際活断層シンポジウム 2010 開催. 526名.

## 古谷 裕, FURUTANI Hiroshi

自然・環境評価研究所

埋蔵自然遺産研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学研究部門

准教授.

昭和27年島根県生. 名古屋大学大学院理学研究科博士課程単位取得満了. 理学博士. 日本地質学会, 日本古生物学会所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース, 恐竜・化石大作戦展示統括

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 古生代放散虫化石の研究
2. 兵庫県内の中・古生層の研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究代表者.  
部門研究「地形・地質・化石等を軸にした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

##### ■ その他著作

Fumio Kobayashi and Hiroshi Furutani (2009) Early

Permian fusulinnes from the western part of Mt.Ryozen, Shiga Prefecture, Japan. *Humans and Nature* (人と自然), 20, 29-54.

古谷 裕(2010)身近な化石の話. ひとくレター(メールマガジン, 1月29日).

◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. *Abstracts and Post-symposium Field Excursion Guidebook 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation*, 60-61.

##### ■ 研究発表

◎先山 徹・佐藤裕司・古谷 裕・高橋 晃・藤本真里・山崎義人(2009)地域と連携した博物館の学習プログラム—人と自然の博物館による恐竜発掘と生涯学習—. 日本地学教育学会, 三重大学, 津市.

◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on

vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama

Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. *4th International*

*Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the*

*Cretaceous in Asia and their global correlation*, 熊本大学,

熊本市.

##### ■ ブログへの情報提供

2件

##### ■ 助成を受けた研究

恐竜発掘を素材にした, 地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者(金額10万円/370万円).

### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.11 含化石岩石資料, 上郡町.

2010.3 含化石岩石資料. 宮崎県高千穂町, 五ヶ瀬町.

##### ■ 整理同定担当資料

無脊椎動物化石.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

古谷 裕・先山 徹・加藤茂弘, 2009.5, 「南あわじで地層を見る」, 南あわじ市, (2回, 25名)

◎古谷 裕, 2009.8, 「いろいろな化石を見る」, 博物館. (19名)

古谷 裕「地層の見方・調べ方 in 淡路」, 南あわじ市(11名)

古谷 裕「地層の見方・調べ方 in 丹波」, 篠山市・丹波市(28名)

◎古谷 裕, 2009.8, 「いろいろな化石を見る」, 南あわじ市. (5名)

◎古谷 裕, 2009.4~2010.3, 「顕微鏡で見る化石」, 博物館, (6回, 269名)

古谷 裕, 2009.5~2009.11「実演, 解説! 恐竜ラボ」, 博物館, (6回, 81名)

古谷 裕・フロントスタッフ, 2009.10「フカタン, 化石を探そう」, 博物館・深田公園, (16名)

古谷 裕・先山 徹, 2009.11~2009.12, 「君も発掘隊員 丹波の恐竜化石を探しだそう」博物館, (2回, 130名)

館外講演

古谷 裕, 2009.6, 「文体地球学セミナー 篠山層群・丹波帯の地層と化石」, 兵庫県立文化体育館, 講師, (22名).

古谷 裕, 2009.7, 「宝塚市民カレッジ 本科・宝塚学コース 古生物・地質学から見た宝塚」, 宝塚市立東公民館, 講師, (30名)

古谷 裕, 「親子で楽しむ夏休み 化石のレプリカをつくらう」, サンピア明石, 講師, (35名)

古谷 裕, 2010.2 「いきいき学舎フレミラ 街の中で化石

- 探し、宝塚で見られる地層と化石」, 講師, フレミラ宝塚(63名)
- 古谷 裕, 2010.2 「超丹波帯の時代, 古生代とは?」, 丹波市青垣公民館, 講師, (15名)
- 兵庫県立大学・大学院教育共生生物学(分担)
- キャンパバンおよび地域研究員養成事業
    - 主担当
    - 2009.4～2010.3 「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」
    - セミナー担当
    - 2009.6 丹波地域 「超丹波帯の時代, 古生代とは」(講師)
    - 2010.2 丹波地域 「超丹波帯の時代, 古生代とは?」(講師)
  - ミニキャンパバン事業
    - 2009.10, ふれあいフェスティバル(分担者), ふれあいフェスティバル実行委員会, 明石公園.
  - 連携事業
    - 連携グループ等
    - 南あわじ地学の会(主担当)
    - 篠山層群をしらべる会(顧問)
    - 共催事業
    - 2009.4～2009.5, ～民俗学のふるさと・銀の馬車道ふれあい事業～「歴民に化石がやってくる! ～第3幕中生代II～, 福崎町教育委員会(展示製作)
    - 2009.8, 篠山市立中央図書館企画展「篠山に生きた古生物展」, 篠山市立中央図書館, (展示製作)
    - 協力事業
    - 2009.5, GW フェア 恐竜フェスティバル, 丹波の森ショッピングタウン(資料貸し出し, 展示製作)
    - 2009.10, 東播磨南北道路部分開通イベント「県立人と自然の博物館展示コーナー(展示製作・実施)」、兵庫県東播磨県民局加古川土木事務所 東播磨南北道路対策室
    - 2009.11, 六甲山ウォーク 2007, 国土交通省六甲砂防事務所(展示制作)
  - 学校教育支援
    - 学校団体対応
    - 2009.4, 大阪府立泉北高等学校(17名)
    - 2009.4 兵庫県立大学附属中学校1年生(42名)
    - 2009.4 相生私立中学校(51名)
    - 2009.8 兵庫県立柏原高等学校(31名)
    - 2009.9 稲美町立天満小学校3年生(108名)
    - 2009.10 高砂市立伊保小学校5年生(124名)
    - 2009.10 西脇市立西脇中学校2年生(205名)
    - 2009.11 兵庫県立大学附属中学校1年生(9名)

- 講師派遣
- 2009.8. 「初任者研修 篠山市教育委員会第2回校外研修」, 篠山市立西紀高齢者コミュニティセンター, 講師, 篠山市教員(8名)
- 2009.10 「苧野小学校周辺の地層」, 姫路市立苧野小学校, 講師, (8名)
- 2009.11 「生瀬小学校周辺の地層・岩石・化石」, 西宮市立生瀬小学校, 講師, (93名)
- 2009.11 「ようこそ! キッズラボ! ～古谷博士 with ことも研究員～」, 講師, キッズプラザ大阪, 講師, (28人)
- 2009.12 「南甲子園小学校周辺の岩石・化石」, 西宮市立南甲子園小学校, 講師, (146名)
- 2009.12 「光明小学校周辺の岩石・化石」, 宝塚市立光明小学校, 講師, (50名)
- 2010.1 「伊保小学校とその周辺の化石」, 高砂市立伊保小学校, 講師, (118名)
- 2010.1 「篠山で地層を観察する」, 篠山市立八上小学校, 講師, (27名)
- 2010.2 「神原小学校周辺の地層・岩石・化石」, 西宮市立神原小学校, 講師, (60名)
- 研修生等の受入
    - 博物館実習
    - 2009.8.10, 学生3名.
  - フェスティバル等
    - 2009.11 ひとつはくフェスティバル, 「電子顕微鏡で見る虫の顔・小さな化石」(責任者).
  - 展示
    - 企画展
    - 2009.4.25 - 2009.5.31, 特別企画「丹波の恐竜を知ろう」(分担者).
    - 2009.10.24 - 2009.12.27, 特別企画「竜と獣の道」(分担者).

## 2. シンクタンク事業

- 受託研究
  - 「野島断層の保存・活用に関する研究業務」. 淡路市教育委員会. 研究分担者(27万円)
- 行政等支援
  - 委員会等 (計1件)
  - 2010.3 - . 丹波市山南町化石工房展示プロポーザル審査.
  - 相談・指導助言
  - 来訪者10件, 12名. 電話・FAX 相談11件, メール相談2件.

## 三枝 春生, SAEGUSA Haruo

自然・環境評価研究所

埋蔵自然遺産研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 地球科学部門 准教授。

昭和33年東京都生。京都大学大学院理学研究科博士課程修了。理学博士。日本古生物学会, 日本地質学会, 日本人類学会, Society of Vertebrate Paleontology, 化石研究会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

恐竜タスクフォース(サブリーダー)

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 後期新生代の長鼻類の系統進化に関する研究
2. 恐竜を中心とした兵庫県産の脊椎動物化石

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者。  
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者。

##### ■ 論文・著書

- Saegusa, H. and Haile-Selassie, Y. (2009) Chapter 15 Proboscidea. In (Y. Haile-Selassie and G. WoldeGabriel eds). *Ardipithecus kadabba: Late Miocene Evidence from the Middle Awash, Ethiopia. The Middle Awash Series Volume 2*, 469-516. University of California Press, Berkeley.
- White, T.D., Ambrose, S.H., Suwa, G., Su, D.F., DeGusta, D., Bemor, R.L., Boisserie, J.-R., Brunet, M., Delson, E., Frost, S., Garcia, N., Giaourtsakis, I.X., Haile-Selassie, Y., Howell, F.C., Lehmann, T., Likius, A., Pehlevan, C., Saegusa, H., Semperebon, G., Teaford, M., Vrba, E. (2009) Macrovertebrate paleontology and the Pliocene habitat of *Ardipithecus ramidus* *Science* 326, 87-93.
- ##### ■ その他著作
- ◎三枝春生(2009) 兵庫県における恐竜等白亜紀脊椎動物化石群の調査研究について, 博物館研究, vol. 44, No.2, 18-22.
  - ◎三枝春生(2009) 期待高まる世紀の発見「丹波竜」の全貌に迫る! 「恐竜2009-砂漠の奇跡」公式カタログ, 60-63, 日本経済新聞社.
  - ◎三枝春生(2009) ティラノサウルス類の歯の発見につい

て, ひとく新聞, 9月30日号。

- ◎Tadahiro Ikeda and Haruo Saegusa (2009) Preliminary report on fossil lizards from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, SW Japan. *Journal of Vertebrate Paleontology*, 29 (3, supplement): 119A.
- ◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. *Abstracts and Post-symposium Field Excursion Guidebook 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation*, 60-61.
- 研究発表
  - ◎三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・加藤茂弘・田中里志(2009) 兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群より産出した恐竜類の歯について. 日本古生物学会2009年年会, 千葉大学, 千葉市.
  - 三枝春生(2009) 長鼻類臼歯の咀嚼様式の進化. 化石研究会第27回総会・学術大会, 鶴見大学, 横浜市.
  - Tomida, Y., Nakaya, H., Saegusa, H., Miyata, K., and Fukuchi, A. (2009) Miocene land mammals and stratigraphy of Japan. *Neogene Terrestrial Mammalian Biostratigraphy and Chronology in Asia—A Symposium and Workshop toward the Establishment of a Continent-Wide Stratigraphic and Chronologic Framework*, Beijing.
  - Yupa, T., Ratanasthien, B., Saegusa, H., Tanaka, S., Nakaya, H. and Jintasakul, P. (2009) Proboscidean fossil in Thailand and Paleoenvironment. *Neogene Terrestrial Mammalian Biostratigraphy and Chronology in Asia—A Symposium and Workshop toward the Establishment of a Continent-Wide Stratigraphic and Chronologic Framework*, Beijing.
  - ◎Tadahiro Ikeda and Haruo Saegusa (2009) Preliminary report on fossil lizards from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, SW Japan. 69th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, University of Bristol, Bristol, United Kingdom.
  - ◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation, 熊本大学, 熊本市.
  - Zin-Maung-Maung-Thein, Takai, M., Uno, H., Saegusa, H., Thaug-Htike, Tsubamoto, T., Egi, N., Nishimura, T., Wynn, J., Yoneda, M. (2010) Preliminary Report of the Middle Miocene Thanbinkan Mammalian Fauna (Central Myanmar) and its Paleoenvironmental Analysis. 日本古

生物学会第 159 回例会, 滋賀県立琵琶湖博物館, 草津市.

- 学会役員など  
化石研究会特集号編集委員, レフェリー  
Paleontological Research, レフェリー
- 助成を受けた研究  
篠山層群産恐竜化石の研究. 文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究代表者(金額 500 万円/1481 万円).
- 海外調査  
2009.11 中国・北京, 石家荘  
2009.12 タイ・カラシン, ナコンラチャシマ, ミャンマー・ヤンゴン  
2010.3 中国・北京, 鄭州, 蘭州, 杭州

## 2. 資料収集・整理

- 資料収集  
2009.1-3 丹波市産恐竜化石の発掘, 丹波市.
- 整理同定担当資料  
脊椎動物化石(哺乳類, 恐竜類).

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

- セミナー  
館主催セミナー  
三枝春生, 2009.5, 「丹波の恐竜化石第三次発掘報告会」, 人と自然の博物館(全 1 回, 28 名).  
三枝春生, 2009.7, 「兵庫の恐竜」, 人と自然の博物館(全 1 回, 44 名).  
◎池田忠弘・三枝春生, 2009.7, 「カエルの骨格標本作製教室」, 人と自然の博物館(全 2 回, 11 名).  
三枝春生, 2009.11, 「丹波の恐竜—研究の現状と展望」, 上久下地域づくりセンター(全 1 回, 19 名).  
三枝春生, 2009.11, 「丹波市における恐竜等の化石発掘について」, 講師, 兵庫県中学校理科教育研究大会 丹有大会記念講演, 人と自然の博物館(50 名).  
◎三枝春生, 2009.4-2009.5, 「実演, 解説恐竜ラボ!」, 人と自然の博物館.(全 6 回, 108 名)  
館外講演  
三枝春生, 2009.7, 「丹波の恐竜化石」, 講師, 姫路赤十字病院地域医療連携交流会, ホテル日航姫路(60 名).  
三枝春生, 2009.7, 「丹波の恐竜化石」, 講師, 文体地球学セミナー, 兵庫県立文化体育館(40 名).  
三枝春生, 2009.9, 「丹波の草食恐竜—第三次発掘調査結果」, 講師, 兵庫県阪神シニアカレッジ, ソリオ 2 内シニアカレッジ学習室(100 名).  
三枝春生, 2009.10, 「丹波の草食恐竜—第三次発掘調査結果」, 講師, 兵庫県阪神シニアカレッジ, ソリオ 2 内シニアカレッジ学習室(100 名).  
三枝春生, 2009.10, 「丹波の草食恐竜—第三次発掘調査結果」, 講師, 兵庫県阪神シニアカレッジ, ソリオ 2 内

シニアカレッジ学習室(100 名).

- 三枝春生, 2009.10, 「丹波の恐竜化石発掘 3 年間の成果」, 講師, 丹波の森大学, たんば田園交響ホール(400 名).
  - 三枝春生, 2009.10, 「地球史をひも解く恐竜化石」, 講師, 自然を生かした地域づくり, ひょうご講座, 兵庫県民会館(40 名).
  - 三枝春生, 2009.11, 「丹波の恐竜化石」, 講師, 御船町恐竜博物館地学セミナー, 御船町カルチャーセンター(40 名).
  - 三枝春生, 2009.12, 「丹波の恐竜を知らう」, 講師, 兵庫県立大学第 8 回「知の創造」シリーズフォーラム, 兵庫県公館(140 名).  
兵庫県立大学・大学院教育  
共生生物学(野外実習分担)  
ラジオ・テレビ等出演  
2010.6.20, ティラノサウルス類化石に関する各社ニュース, ABC, YTV, サン, 毎日  
2009.11.27, 「荒川強啓デイ・キャッチ」, TBS ラジオ  
2010.1.9, 丹波恐竜化石発掘に関する各社ニュース, NHK, 関西, ABC, YTV, サンテレビ  
2010.2.18, 丹波恐竜化石発掘に関する各社ニュース, NHK, 関西, ABC, YTV, サンテレビ  
2010.3.9, 丹波恐竜化石発掘に関する各社ニュース, NHK, 関西, ABC, サンテレビ
  - キャラバンおよび地域研究員養成事業  
2009.6. 地域研究員新規受け入れ 16 名
  - 連携事業  
共催事業  
2009.6, 現生貝エビと篠山層群化石探索会, 西紀南部開発促進協議会(セミナーの実施, 展示)
  - 学校教育支援  
トライやるウィーク  
2009.6.2, 上野台, 狭間, けやき台, 藍中学校各 1 名, 計 4 名.
  - 展示  
ミニ企画等  
2009.4.25-5.31, 特別企画「丹波の恐竜を知らう—3 年間の発掘報告—」(分担者).  
2009.10.24-12.27, 特別企画「竜と獣の道展」(分担者).  
2009.12.5-1.11, 臨時企画「篠山の角竜と丹波の蛙化石」(分担者).
- ### 2. シンクタンク事業
- 行政等支援  
委員会等(計 4 件)  
2009.4-2010.3. 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会委員, 篠山市.  
2009.9. 旧上久下村営上滝発電所展示備品設置提案プロジェクトに係る選考委員会委員, 丹波市.  
2009.10-11. 長崎県鷹島船唐津化石発掘調査支援, 長崎

県松浦市。  
2010.3. 丹波竜化石工房拡充工事企画提案プロポーザルに係る選考委員会委員，丹波市。  
相談・指導助言  
2009.4－8. 「恐竜 2009-砂漠の奇跡」展に対する学術協力，日本経済新聞社。  
2009.5 篠山層群の化石に関する取材への対応，日経ナショナルジオグラフィック社。

2009.6 エリテリウムが発見に対するコメント，メールおよび電話，朝日新聞社。  
2009.10 ラミダス猿人の生活環境の研究に関するコメント，メールおよび電話，朝日新聞社。  
2010.2 インターネット配信番組サイエンスネットワーク取材への対応，科学技術振興機構。  
2010.3 「大恐竜展」関連記事取材への対応，読売新聞社。

## 半田 久美子, HANDA Kumiko

自然・環境評価研究部

埋蔵自然遺産研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和45年栃木県生。大阪市立大学理学研究科前期博士課程修了。理学修士。

日本植生史学会, 日本花粉学会, 日本第四紀学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室, フェスティバルマネージャー ひとつはくフェスティバル'09の実行委員会事務局長として企画運営を行う

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース, 発掘担当, 山南化工工房クリーニングスタッフ支援担当, ボランティア顕彰式担当

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 新生代における植生・植物相の変遷史
2. 花粉の形態分類学的研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者。  
部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者。

##### ■ 論文・著書

◎寺田和雄・半田久美子(2009)古第三系神戸層群の材化石(予報)。福井県立恐竜博物館紀要8, 17-29。

##### ■ その他著作

◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. Abstracts and Post-symposium Field Excursion Guidebook 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation, 60-61.

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 研究発表

寺田和雄・半田久美子(2010)古第三系神戸層群の材化石群集に植物相変遷が見られるか? 日本植物分類学会第9回大会, 愛知教育大学, 刈谷市。

◎三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・加藤茂弘・田中里志(2009)兵庫県丹波市の下部白亜系篠山層群より産出した恐竜類の歯について。日本古生物学

会2009年年会, 千葉大学, 千葉市。

◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation, 熊本大学, 熊本市。

##### ■ 学会役員など

日本花粉学会, 図書幹事。

日本植生史学会, 編集書記。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 神戸層群産珪化木。神戸市, 西宮市, 東条町, 三木市。

2009.12 和泉層群産木材化石。南あわじ市。

2010.1-3 篠山層群産恐竜化石発掘。丹波市。

##### ■ 受贈担当資料

2009.10 神戸層群の珪化木(三田市福島産)。1点。

2009.11 神戸層群産珪化木(喜久元コレクション)。5点。

2009.12 神戸層群産珪化木(宮津コレクション)。19点。

2009.12 神戸層群産珪化木(地学研究記載標本)。2点。

2010.2 神戸層群産珪化木(北区道場町産)。1点。

##### ■ 整理同定担当資料

植物化石。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

半田久美子, 2009.4「神戸層群の木材化石を観察しよう」, 神戸市立森林植物園森林展示館研修室。(21名)

半田久美子, 2009.8「花粉の観察:花粉だんごを調べよう」, 人と自然の博物館。(14名)

半田久美子, 2009.8「珪化木を観察しよう」, 人と自然の博物館。(7名)

半田久美子, 2009.12「花粉だんごの中の花粉の観察」, 人と自然の博物館。(「愛蜂家養成講座・上級」の一部を分担, 16人)

◎半田久美子, 2009.4-2009.12「実演, 解説! 恐竜ラボ」, 人と自然の博物館。(6回, 248人)

◎半田久美子ほか, 2009.4-2009.5「かんたん! レプリカ作り」, 人と自然の博物館。(3回, 53人)

◎半田久美子ほか, 2009.12「君も発掘調査隊員! 丹波の恐竜化石を探そう」, 人と自然の博物館。(30人) 館外講演

半田久美子, 2009.7「神戸層群の化石」, 豊中市教育センター, 講師, 人と自然の博物館(40名)

半田久美子, 2009.8「神戸市周辺で見られる化石と地層」, 神戸市教育委員会 理科授業実践力向上研修, 講師,

人と自然の博物館(83名)

半田久美子, 2010.3, 「丹波の恐竜化石について」, 神戸教悠会, 講師, 人と自然の博物館. (40名)

半田久美子, 2010.3「化石のおはなし-白川周辺の化石を中心に」, 北須磨文化センター-科学者シリーズ第4弾, 講師, 北須磨文化センター. (65名)

■ キャンパンおよび地域研究員養成事業

展示作成

2010.1. 学校キャンパン 神戸層群の植物化石と珪化木

■ 学校教育支援

学校団体対応

2009.4. 京都府立桃山高等学校1年生(88名).

講師派遣

2009.5, 「兵庫県立人と自然の博物館の展示と研究」, 講師, 神戸大学附属中等教育学校1年生(114名).

2009.5-2010.2, 「プロジェクト学習」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校2年生(4名).

■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8. 神戸大学, 静岡大学, 近畿大学(3名)

卒論生等

2009.4.1-2011.3.31, 仁木 佐知恵(神戸女学院大学 人間科学研究科 環境科学分野 前期博士課程), セイウミツバチの植物利用の在来種に与える影響.

■ フェスティバル等

2009.11 ひとつはくフェスティバル(フェスティバルマネージャー・実行委員会事務局長).

■ 展示

ミニ企画等

2010.2.6 -2010.3.31 トピックス展「河原で採集した珪化木(竹内コレクション展)」(責任者).

## 2. シンクタンク事業

■ 行政等支援

委員会等(計1件)

2009.7-2010.3 加東市とひとつはく協力協定連携推進会議委員

相談・指導助言

来訪者10件, 20名. 電話・FAX相談5件, メール相談1件.

## 松原 尚志, Takashi MATSUBARA

自然・環境評価研究所

埋蔵自然遺産研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

昭和43年宮城県生. 東北大学大学院理学研究科博士課程(後期)単位取得退学. 博士(理学). 日本古生物学会, 日本貝類学会, Palaeontological Society (USA)等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース, 「ひととく恐竜・化石大作戦!!」幟(のぼり)デザイン. 特別企画「竜と獣の道展」責任者. 同特別企画ポスター・チラシ・クリアフォルダのデザインおよび関連イベントの企画・実施. 第4次発掘調査および恐竜化石産地周辺の地質調査.

#### 3. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室 資料担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 北西太平洋地域の新生代貝類に関する研究
2. 下部白亜系篠山層群に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者. 部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

Matsubara, T. (2009) Neogene molluscan fauna from the Yunokogawa Formation in the Shimokita Peninsula, northeast Japan. *Paleontological Research*, vol. 13, 173-192.

Matsubara, T. (2009) A checklist of species-group names of Cenozoic Campanile (Gastropoda: Campanilidae). *Paleontological Research*, vol. 13, 285-292.

◎松原尚志 (2009) 古第三紀堆積岩類. 3.2.1. 中国山地南部ー瀬戸内海東部沿岸. 日本地質学会(編), 日本地方地質誌「中国地方」, 110-112. 朝倉書店, 東京.

松原尚志・佐々木猛智・伊藤泰弘 (2009) 東京大学総合研究博物館所蔵の新生代軟体動物タイプ標本図説. 4. カネハラカガミ属. *ちりぼたん*, vol. 40, 23-28.

松原尚志・佐々木猛智・伊藤泰弘・天野和孝 (2010) 東京大学総合研究博物館所蔵の新生代軟体動物タイプ標本図説. 6. カガミガイ属. *ちりぼたん*, vol. 40, p. 98-106.

松原尚志・佐々木猛智・伊藤泰弘・天野和孝 (2010) 東京大学総合研究博物館所蔵の新生代軟体動物タイプ

標本図説. 7. ヤベホタテガイ属. *ちりぼたん*, vol. 40, no. 2, p. 107-113.

大石雅之・松原尚志・小守一男 (2010) 岩手県二戸郡一戸町の中中新統末ノ松山層から産出した

*Desmostylus* の臼歯. 岩手県立博物館研究報告, no. 27, 1-11.

佐々木猛智・松原尚志・伊藤泰弘・天野和孝 (2009) 東京大学総合研究博物館所蔵の新生代軟体動物タイプ標本図説. 5. スカシガイ科. *ちりぼたん*, vol. 40, 29-44.

鈴木茂之・松原尚志・松浦浩久・檀原 徹・岩野英樹 (2009) 岡山市周辺の吉備高原に分布する古第三系「山砂利層」と海成中新統. *地質学雑誌*, vol. 115 補遺, 139-151.

山野井 徹・齋藤喜和子・松原尚志・小守一男 (2010) 岩手県二戸地域の門ノ沢層(中新統)からマングローブ(メヒルギ属)化石の発見. *地質学雑誌*, vol. 116, 114-117.

##### ■ その他著作

松原尚志 (2009) 表紙イラストの説明. *ちりぼたん*, vol. 40 (50周年記念号), 64.

松原尚志 (2009) 佐賀県の古第三系杵島層産のフタバシラガイ科二枚貝類の新種(要旨). *Venus*, vol. 67, 77.

松原尚志 (2009) 瀬戸内海東部沿岸地域の海成古第三系と貝類化石群. 日本地質学会第116年学術大会(岡山)講演要旨, 00.

松原尚志・塩見良三 (2010) 岩滝コアの貝類遺骸群集と阿蘇海の新環境. 植村善博(編), 京丹後市久見浜湾の新環境と形成過程ー阿蘇海・天橋立との比較ー, 107-112. 京丹後市教育委員会, 京丹後.

◎澤田順弘・入月俊明・酒井哲弥・尾崎正紀・松原尚志 (2009) 中国地方の後期古第三紀から中新世にかけての諸問題. 日本地質学会第116年学術大会(岡山)講演要旨, 00.

◎Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. Abstracts and Post-symposium Field Excursion Guidebook 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation, 60-61.

##### ■ 研究発表

松原尚志 (2009) 佐賀県の古第三系杵島層産のフタバシラガイ科二枚貝類の新種. 平成21年度日本貝類学会大会. 大阪市立自然史博物館, 大阪.

◎松原尚志 (2009) 瀬戸内海東部沿岸地域の海成古第三系と貝類化石群. 日本地質学会第116年学術大会, 岡山理科大学, 岡山.

松原尚志 (2010) 門ノ沢動物群に付随するツキガイ類(二枚貝綱)3種の分類学的再検討. 日本古生物学会第

- 159 回例会, 滋賀県立琵琶湖博物館, 大津.  
 松原尚志・小守一男・大石雅之 (2009) 岩手県一戸町の  
 中新統末ノ松山層から産出した *Desmostylus* 臼歯につ  
 いて. 日本古生物学会 2009 年年会, 千葉大学, 千  
 葉.  
 ◎三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・加藤茂  
 弘・田中里志 (2009) 兵庫県丹波市の下部白亜系篠  
 山層群より産出した恐竜類の歯について. 日本古生物  
 学会 2009 年年会, 千葉大学, 千葉.  
 ◎澤田順弘・入月俊明・酒井哲弥・尾崎正紀・松原尚志  
 (2009) 中国地方の後期古第三紀から中新世にかけて  
 の諸問題. 日本地質学会第 116 年学術大会, 岡山理  
 科大学, 岡山.

■ 学会役員など

- 日本貝類学会, 編集委員.  
 日本古生物学会「Paleontological Research」レフェリー.  
 日本貝類学会「Venus」レフェリー.  
 日本貝類学会「ちりぼたん」レフェリー.

■ 助成を受けた研究

- 中国地方における第三系の年代と地質学的背景の再検  
 討. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者  
 (代表者: 島根大学教授 澤田順弘; 金額 20 万円/  
 140 万円).

2. 資料収集・整理

■ 資料収集

- 2009.11. 中新世貝類化石. 島根県.  
 2010.1-3. 篠山層群産恐竜化石. 丹波市.  
 2010.3 始新世貝類化石. 岡山県.

■ 受贈担当資料

- 2009.9 中新統北但層群産貝類化石(長岡桂助氏コレク  
 ション). 800 点.

■ 整理同定担当資料

- 新生代化石貝類標本(二枚貝綱, 腹足綱, 掘足綱)  
 池邊展生博士蔵書・地質資料  
 森下 晶博士蔵書

<事業推進>

1. 生涯学習事業

■ セミナー

- 館主催セミナー  
 ◎松原尚志, 2009.4-2009.11, 「実演・解説ひとほく恐竜ラ

ボ」, 博物館. (全 6 回, 137 名)

松原尚志, 2009. 5, 「化石のレプリカをつくろう」, 博物館.  
 (15 名)

松原尚志・池田忠広, 2009. 5, 「かんたん恐竜の歯のレプ  
 リカづくり(17 名)

松原尚志, 2009.11, 「小さな化石の抽出と観察」, 博物館.  
 (5 名)

館外講演

松原尚志, 2009.9, 「岡山市周辺の吉備高原に分布する  
 古第三系「山砂利層」と海成中新統」, 日本地質学会第  
 116 年学術大会見学旅行, 講師(分担), 岡山市北部  
 (20 名)

ラジオ・テレビ等出演

2009.10, 「竜と獣の道展の開催」, サンテレビ.

■ 学校教育支援

講師派遣

2009.12, 松原尚志, 「兵庫県の化石」(高校連携セミナ  
 ー), クラーク記念国際高等学校, 芦屋(109 名)

■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8.18-8.19, 神戸大学理学部 1 名, 静岡大学理学部 1  
 名, 近畿大学農学部 1 名.

■ フェスティバル等

◎2009.11 ひとほくフェスティバル, 「君も発掘隊員, 丹  
 波の恐竜化石をさがしだそう!!」, 博物館. (全 2 回, 65  
 名)(分担者).

■ 展示

企画展等

2009.10.24-2009.12.27, 特別企画「竜と獣の道展 ―太古  
 の兵庫を歩いた生き物たち」(責任者).

2. シンクタンク事業

■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

地学系収蔵庫等の案内, 4 回, 26 名.

■ 行政等支援

相談・指導助言

来訪者 15 件, 18 名. 電話・FAX 相談 4 件, メール相談  
 20 件.

■ 学会開催等支援

2009.9 日本地質学会第 116 年学術大会(岡山)シンポジ  
 ウム「中国地方における新生界の諸問題: 新たな地平  
 をめざして」世話人・座長(分担).

## 池田 忠広, IKEDA Tadahiro

自然・環境評価研究部  
埋蔵自然遺産研究グループ  
研究員

昭和53年埼玉県生. 鹿児島大学大学院理工学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本古生物学会, 日本爬虫両棲類学会, Society of Vertebrate Paleontology 所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース 発掘担当

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 下部白亜系篠山層群産有鱗類化石の分類学的研究
2. 日本および琉球列島産蛇類椎骨化石の分類学的研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「篠山層群分布域およびその周辺地域の地球科学的研究と自然史学習の展開」, 研究分担者. 部門研究「地形・地質・化石等を軸とした学習コンテンツの探索とその活用に関する研究」, 研究分担者.

##### ■ その他著作

- ◎Tadahiro Ikeda and Haruo Saegusa (2009) Preliminary report on fossil lizards from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, SW Japan. Journal of Vertebrate Paleontology, 29 (3, supplement): 119A.
- Saegusa, H., Ikeda, T., Tanaka, S., Matsubara, T., Furutani, H., and Handa, K. (2009) Preliminary observations on vertebrate fossils from the Lower Cretaceous Sasayama Group in Hyogo Prefecture, SW Japan. Abstracts and Post-symposium Field Excursion Guidebook 4th International Symposium of the IGCP 507, Paleoclimates of the Cretaceous in Asia and their global correlation, 60-61.

池田忠広(2009)ちいさな骨の世界. ひととはく図鑑, ひととはく新聞(9月30日).

##### ■ 研究発表

- ◎Tadahiro Ikeda and Haruo Saegusa (2009) Preliminary report on fossil lizards from the Lower Cretaceous Sasayama Group of Hyogo Prefecture, SW Japan. 69th Annual Meeting, Society of Vertebrate Paleontology, University of Bristol, Bristol, United Kingdom.
- ◎三枝春生・池田忠広・松原尚志・半田久美子・加藤茂弘・田中里志(2009)兵庫県丹波市の下部白亜系篠山

層群より産出した恐竜類の歯について. 日本古生物学会 2009 年年会, 千葉大学.

- ◎Haruo Saegusa, Tadahiro Ikeda, Satoshi Tanaka, Takashi Matsubara, Hiroshi Furutani, and Kumiko Handa (2009) PRELIMINARY OBSERVATIONS ON VERTEBRATE FOSSILS FROM THE LOWER CRETACEOUS SASAYAMA GROUP IN HYOGO PREFECTURE, SW JAPAN. 4th International Symposium of the IGCP 507, Kumamoto University, Japan.

##### ■ 助成を受けた研究

篠山層群産恐竜化石の研究. 文部科学省科学研究費基礎研究(B), 研究分担者(金額110万円/500万)

##### ■ 海外調査

2009.9 米国 アリゾナ州 Midwestern University

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2010.1-3 下部白亜系篠山層群産恐竜化石の発掘. 丹波市, 兵庫県.

##### ■ 整理同定担当資料

有鱗類化石(トカゲ類)  
両棲類化石(カエル類)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

池田忠広, 2009. 4-8, 「恐竜について学ぼう」, 博物館(全4回, 446名)

◎池田忠広, 2009. 4-5, 「かんたん! 恐竜の歯のレプリカ作り」, 博物館(全3回, 50名)

◎池田忠広, 2009. 4-9, 「実演 解説! 恐竜ラボ」, 博物館 恐竜ラボ(全4回, 72名)

池田忠広, 2009. 4-9, 「解説! 恐竜化石」, 博物館(全2回, 83名)

池田忠広, 2009. 7-11, 「丹波の恐竜化石」, 博物館(全8回, 290名)

池田忠広, 2009. 7-8, 「恐竜化石展示解説ツアー」, 博物館(全2回, 39名)

池田忠広, 2009. 7, 「恐竜の話」, 博物館(全1回, 16名)

池田忠広, 2009. 7, 「カエル骨格作成教室」, 博物館(全2回, 11名)

◎池田忠広, 2009. 8, 「丹波の恐竜化石講義・発掘体験」, 博物館(全1回, 20名)

池田忠広, 2009. 8, 「恐竜とは何か? ~丹波の恐竜化石の発見と発掘」, 博物館(全1回, 28名)

池田忠広, 2009. 10, 「有鱗類の化石」, 博物館(全1回, 5名)

◎池田忠広, 2009. 10-11, 「展示解説「竜と獣の道展」& ひととはく恐竜ラボ」, 博物館(全2回, 50名)

池田忠広, 2009. 11, 「へびの世界」, 博物館(全1回, 4

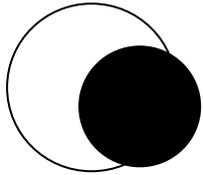
- 名)
- 池田忠広, 2009.12, 「丹波の恐竜化石発掘最新」, 博物館(全1回, 59名)
- 館外講演
- 池田忠広, 2009.5, 「丹波竜等の恐竜化石紹介」, 講師, JR 西日本福知山支社, 丹波市山南町 上久下地域づくりセンター(20名)
- 池田忠広, 2009.8, 「篠山層群の恐竜化石」, TAMBAシニアカレッジ, 講師, 丹波市山南町 山南住民センター(9名)
- 池田忠広, 2009.8, 「丹波の恐竜化石」, 子どもと本のまつり, 講師, 吹田市立中央図書館(49名)
- 池田忠広, 2009.8, 「恐竜の歯のレプリカ作り」, 大人の理科教室, 講師, 神戸新聞文化センター, ミント神戸(7名)
- 池田忠広, 2009.9, 「丹波の恐竜化石について」, 講師, 三田市けやきクラブ, 三田市けやき台コミュニティハウス(42名)
- 池田忠広, 2009.10, 「有鱗類の化石」, 講師, 篠山層群をしらべる会, 篠山市城北公民館(7名)
- ラジオ・テレビ等出演
- 2009.12, 「ニュース番組」, サンTV
- 2009.12, 「ニュース番組」, NHK 総合
- 2009.12, 「中村こずえの興味津津」, 静岡放送
- 地域研究員養成事業  
セミナー

池田忠広, 2009.10, 「有鱗類の化石」, 講師, 篠山層群をしらべる会, 篠山市城北公民館(7名)

- 学校教育支援  
トライやるウィーク  
2009.6.2-6.5, 三田市立上野台中学校1名, 三田市立狭間中学校1名, 三田市立けやき台中学校名, 三田市立藍中学校1名.  
学校団体対応  
2009.4, 追手門学院小学校(166名)  
2009.6, 加東市滝野南小学校(61名)  
2009.6, 尼崎市立名和小学校(159名)  
2009.7, 県立西宮北高等学校(13名)  
2009.8, 広野大空ひまわり学級(60名)  
2009.10, 県立加古川東高等学校(40名)  
2009.11, 県立福崎高等学校(42名)  
講師派遣  
池田忠広, 2009.11, 「中生代の生き物たち」, 阪神中学校理科研究大会, 講師, 芦屋市立精道中学校(90名)
- フェスティバル等  
2009.11 ひとつはくフェスティバル, 「君も発掘調査隊!! 丹波の恐竜化石を探そう」(責任者).

## 2. シンクタンク事業

- 行政等支援  
相談・指導助言  
来訪者1件, 2名. 電話・FAX 相談3件, メール相談2件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 2

## ●自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ/  
昆虫共生系研究グループ

### 高橋 晃, TAKAHASHI Akira

自然・環境評価研究部

森林多様性研究グループ

研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門/  
大学院環境人間学研究科共生博物部門 教授.

昭和29年岐阜県生. 大阪大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学. 理学博士. 日本植物学会, 日本植物分類学会, 植生史学会, ヒマラヤ植物研究会, 国際材解剖学会等所属.

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室/室長

演示, イベント, 連携事業, スクールパートナー事業等, 生涯学習事業推進の統括

##### 2. タスクフォース

グローバル・プログラム・タスクフォース/タスクフォースリーダー

ジャングル体験スクール運営, JICAカウンターパート研修受入講師等

##### 3. 研究開発会議

自然・環境評価研究部/部長

研究部における諸事業推進の統括

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 熱帯産樹種の生長解析・木材解剖学
2. 兵庫県産植物の分類・地理学的研究
3. 植物を素材にした自然史教育の研究

###### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による, 環境学習支援および地域振興に関する研究」, 研究分担者.  
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究代表者.

###### ■ 論文・著書

小豆むつ子・布施静香・高橋 晃(2009)ノアザミ(キク科)の開花期にみられる小花の形態変化—雌株と両性株の比較—. 人と自然(20), 73-79.

###### ■ その他著作

◎福岡誠行・黒崎史平・高橋 晃(編)(2009)兵庫県産維管束植物 11. 人と自然 (20), 139-189. (編集および

カヤツリグサ科分担執筆)

◎高橋 晃(2010)今年のひとはくは生物多様性 大作戦. ひとはく新聞

高橋 晃(2009)山へ木を切りに行ってきました. ひとはくメルマガ

◎福岡・黒崎・高橋(編)収蔵資料集「兵庫県産維管束植物目録」. 人と自然の博物館ホームページ.

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 研究発表

先山徹・高橋晃・佐藤裕司・平松紳一(2009)博物館における学校・地域との連携～兵庫県立人と自然の博物館を例として～. 地質学会, 岡山大学.

小豆むつ子・布施静香・高橋晃(2010)ノアザミ(キク科)の開花期にみられる小花の形態変化—雌株と両性株の比較—. 日本植物分類学会第9回大会, 愛知教育大学, 刈谷市.

##### ■ 助成を受けた研究

自然史系博物館の連携研究員養成法の研究, 科学研究費・基盤研究(C), 研究分担者. (分担金10万円/総額110万円)

恐竜発掘を素材にした, 地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築, 科学研究費・基盤研究(C), 研究分担者. (分担金10万円/総額110万円)

##### 2. 資料収集・整理

###### ■ 資料収集

2009.4.11 種子植物, 篠山市・香美町の山間部.

2009.5 種子植物, 茨城県北茨城地域.

2009.6 種子植物, 岩手県和賀山周辺.

###### ■ 受贈担当資料

2009.4.1 清水孝浩ベンケイワラスゲ(アイソタイプ), 寄贈, 1点.

2009. 吉田誠治コレクション(日本産植物標本), 寄贈, 111点.

2009.3.27 材鑑標本(2008 東北大), 交換, 56点.

2009.4.3 アジア・日本産植物標本, 東北大, 交換, 281点.

2009.5.26 材鑑証拠標本(2009 茨城), 交換, 182点.

2009.8.12 材鑑証拠標本(2009 岩手南部), 交換, 197点.

2009.8.12 材鑑標本(2009 茨城), 交換, 150点.

2009.8.17 材鑑プレパラート標本(2004 内之浦), 交換,

- 117 点。  
 2009.9.16 材鑑プレパラート標本(2004 宮崎北部), 交換, 171 点。  
 2009.9.25 材鑑証拠標本(2009 道南), 交換, 91 点。  
 2009.9.25 材鑑標本(2009 岩手南部), 交換, 156 点。  
 2009.10.26 友常永太郎コレクション(日本産植物標本), 寄贈, 765 点。  
 2009.10.26 友常永太郎コレクション(植物学関連文献), 寄贈, 74 点。  
 2009.12.16 材鑑標本(2009 道南), 交換, 71 点。  
 2010.1.31 国立科学博物館カヤツリグサ科標本, 交換, 641 点。  
 2010.2.10 松岡成久コレクション 2009(日本産植物標本), 寄贈, 169 点。  
 2010.3.24 渡辺邦秋コレクション(植物学関連文献), 寄贈, 一式
- 整理同定担当資料  
 種子植物(日本産, 外国産), 材鑑標本・プレパラート標本

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

##### 館主催セミナー

- 高橋 晃・高野温子・山本伸子 2009.4 植物リサーチクラブ専修科1, 博物館. (9名)  
 高野温子・高橋 晃・山本伸子 2009.4 白髪岳の植物を調べる ①早春の植物, 文保寺・篠山市. (21名)  
 小林丈夫・高橋 晃・高野温子・山本伸子 2009.4 多紀アルプス自然探訪, 三嶽・篠山市. (20名)  
 高野温子・高橋 晃・山本伸子 2009.5 白髪岳の植物を調べる ②初夏の植物, 白髪岳・篠山市. (21名)  
 ◎高橋 晃・山本伸子 2009.6 オープンセミナー, 野草茶を楽しもう1, 博物館. (115名)  
 ◎山本伸子・高橋 晃 2009.6 オープンセミナー, 野草茶を楽しもう2, 博物館. (65名)  
 高橋 晃・高野温子・山本伸子 2009.6 植物リサーチクラブ専修科2, 博物館. (9名)  
 高橋 晃 2009.7 特注セミナー, 収蔵庫見学, 兵庫教育大学, 博物館. (20名)  
 高橋 晃・長谷川太一 2009.7 親子でつくろう植物標本1, 博物館. (15名)  
 高橋 晃 2009.7 特注セミナー, 日本人と木の文化, 愛媛県立松山南高校, 博物館. (38名)  
 高橋 晃・石田弘明・上田萌子・西岡敬三・八尾滋樹 2009.7-8 ボルネオジャングル体験スクール, マレーシア・サバ州. (28名)  
 山本伸子・高橋 晃 2009.8 夏季教職員セミナー, 植物標本の作り方, 博物館. (21名)  
 高橋 晃・山本伸子 2009.8 夏季教職員セミナー, 植物を観察して描いてみよう, 博物館. (10名)

- 山本伸子・高橋 晃 2009.8 親子でつくろう植物標本2, 博物館. (15名)  
 高橋 晃・高野温子・山本伸子 2009.9 植物リサーチクラブ専修科3, 博物館. (8名)  
 高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2009.10 植物画を描こう1, 博物館. (7名)  
 高橋 晃・長谷川太一・レモンリーフ 2009.10 植物画を描こう2, 博物館. (9名)  
 高野温子・高橋 晃 2009.10 秋の砥峰高原を歩く, 砥峰高原・神河町. (13名)  
 高橋 晃・高野温子 2009.10 植物園を歩く・食べられる木の実を探しに行こう, 大阪市立大学理学部附属植物園, 交野市. (15名)  
 高橋 晃・先山 徹 2009.11 丹波の恐竜と巨樹をたずねて, 上久下・丹波市. (11名)  
 ◎橋本佳明・高橋 晃・布施静香・北村俊平 2009.11 オープンセミナー, 収蔵庫見学ツアー, 博物館. (38名)  
 高橋 晃・高野温子・布施静香 2009.11 植物リサーチクラブ専修科4, 博物館. (6名)  
 高橋 晃・高野温子・布施静香 2010.1 植物リサーチクラブ専修科5, 博物館. (4名)  
 高橋 晃・高野温子・布施静香 2010.2 植物リサーチクラブ専修科6, 博物館. (7名)  
 布施静香・高橋 晃・高野温子 2010.2 植物リサーチクラブ 標本の調べ方1, 博物館. (8名)  
 布施静香・高橋 晃・高野温子 2010.3 植物リサーチクラブ 標本の調べ方2, 博物館. (6名)  
 ◎高橋 晃・橋本佳明・布施静香・北村俊平 2010.3 オープンセミナー, 収蔵庫見学ツアー, 博物館. (35名)  
 館外講演など  
 高橋 晃, 2009.10 兵庫の美しい花々, 講師, 神戸ファッション造形大学公開講座. (35名)  
 兵庫県立大学・大学院教育  
 2009.7 環境人間学研究科担当科目「多様性生物学特別演習」, (主任)  
 2010.3 環境人間学研究科共生博物部門博士前期課程・修士論文審査(副査)  
 2009.4-2010.3 環境人間学研究科 入試委員会委員  
 2009.9 県立大学共通教育科目「共生生物学」(集中), (分担)  
 非常勤講師など  
 2009.10-2010.2 植物多様性論, 神戸大学発達科学部。
- キャラバンおよび地域研究員養成事業  
 副担当  
 2008.4-10 但馬地域 香美町村岡区ハチ北地区  
 セミナー担当  
 2009.5 但馬地域 ハチ北自然案内講座「春の植物」,  
 ハチ北観光協会. (ハチ北高原, 指導・協働) (11名)  
 2009.10 但馬地域 ハチ北自然案内講座「秋の植物」,  
 ハチ北観光協会. (ハチ北高原, 指導・協働) (9名)
  - 連携事業

## 連携グループ等

GREEN GRASS(アドバイザー, 主担当:植物画研究会  
運営支援)

ハチ北高原自然協会(アドバイザー, 主担当:自然案内  
人講座等運営支援)

地域研究員:福岡忠彦(アドバイザー, 主担当)

地域研究員:西野雅満(アドバイザー, 主担当)

地域研究員:西野眞美(アドバイザー, 主担当)

地域研究員:林 美嗣(アドバイザー, 主担当)

地域研究員:法西 浩(アドバイザー, 副担当)

## 成果発表

2010.2 第5回共生のひろば, 続・花粉を観る, 福岡忠彦  
(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, ミスジナガハグサ Poa  
subcaerulea(イネ科イチゴツナギ属)の謎2〜ミスジナガ  
ハグサとナガハグサの混乱〜, 西野雅満(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, 装飾花をもった花たちPart  
2. 装飾花の役割 ~生育環境と花の立体配置に着目  
して~, 西野眞美(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, トラックで移住するシダ植  
物, 林 美嗣(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, 鎮守の森は何十年経って  
も変わらないの? -西宮市越木岩神社社叢における  
1978年から30年後の植生変化-, 増井啓治(指導・  
助言)

2010.2 第5回共生のひろば, ラフィア繊維の布とかご,  
福田笑子(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, 丹波地方の溜池・湿地に  
おける湿性・水生植物の植生, 松岡成久(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, 高山におけるシカ食害の  
状況, 伊東吉夫(指導・助言)

2010.2 第5回共生のひろば, 高校生と学ぶ~植物画を  
描く上での自立をめざして~, 田地川和子・貴島せい  
子・肥田陽子(指導・助言)

## 共催事業

2009.4-2010.2 植物画研究会, 人と自然の博物館周辺,  
ひとはく連携活動グループ GREEN GRASS(講師・運  
営アドバイザー). (8回・42名)

2009.9-10 ハチ北自然高原~小さな秋みーつけた~モ  
ニターツアー, ハチ北高原大沼周辺, ハチ北観光協  
会(講師・アドバイザー). (4名)

2010.1 県美ひとはく連携セミナー「背景画のなかの植  
物」, 兵庫県立美術館(講師). (85名)

## 協力事業

2009.4-2010.3 六甲山魅力再発見市民セミナー, 六甲山  
自然保護センター, 六甲山を活用する会(アドバイザ  
ー).

2009.8 夏の六甲山子どもパークレンジャーを目指そう!  
六甲山小学校・記念碑台周辺, 六甲山を活用する会  
(アドバイザー).

## ■ 学校教育支援

## 学校団体対応

2009.4.24 展示解説, 大阪大学理学部生物科学科1年  
生. (55名)

2009.4.25 オリエンテーション, 兵庫県立大学附属中  
学校1年生. (44名)

2009.11.11 まとめ講評, 兵庫県立大学附属中学校1年  
生. (44名)

## 講師派遣

2009.5-2010.2 「植物のなかま分け」, 研究指導, 兵庫県  
立大学附属中学校3年生. (全5回:3名)

2010.3 職業人講話・博物館の仕事, 講師, 三田祥雲館  
高校1年生. (21名)

## ■ 研修生等の受入

### 研修生

2009.7.16 JICA 研修, 自然史系博物館の資料と収蔵庫,  
EnVision 環境保全事務所. (11名)

2010.2.19 JICA 研修:環境教育推進のための行政能力  
強化コース, NPO 法人こども環境活動支援協会, チリ  
国環境教育関係行政官(9名)

## ■ フェスティバル等

2009.11 ひとはくフェスティバル実行委員会事務局幹事

## ■ 展示

### ミニ企画等

2009.12-2010.1 干支展「トラさんようこそ」(展示写真協  
力)

## 2. シンクタンク事業

### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内 10回, 115人

### ■ 行政等支援

#### 委員会等

2008.4 環境省版レッドデータブック兵庫県主任調査員,  
環境省自然環境局.

2008.4 希少野生動植物種保存推進員, 環境省自然環  
境局.

2008.4 六甲山環境整備協議会, アドバイザー, 六甲山  
を活用する会.

2009.4-2010.3 神戸版レッドデータブック検討委員会委  
員, 神戸市環境局.

2009.4-2010.3 兵庫の貴重な自然・貴重な野生生物等  
(植物)専門委員会委員, 兵庫県農政環境部環境創造  
局.

2009.4-2010.3 公園・花・こども国際フォーラム実行委員  
会委員, 公園・花・こども国際フォーラム実行委員会,  
淡路.

2009.4-2010.3 第3回国際メタセコイアシンポジウム実行  
委員会委員, 日本植生史学会.

## 視察対応

5件

2009.8 展示・収蔵庫見学, 内閣法制局参事官・文部科  
学省大臣官房総務課法令審議室室長.

2009.8 展示見学, ロシア・ハバロフスク少年少女交流  
団.  
2009.10 展示・収蔵庫見学, 国立科学博物館館長・経営  
管理部長.  
2009.12 展示製作, 名古屋大学生命農学研究科准教  
授.

2010.3 生涯学習事業・学校対応・展示見学, 三重大学  
教育学部教授・琵琶湖博物館主任学芸員, 蒲郡情報  
ネットワークセンター生命の海科学館学芸員.  
相談・指導助言  
電話・メール・手紙等による相談 10件(5名)  
来訪者 5名

## 秋山 弘之, AKIYAMA Hiroyuki

自然・環境評価研究部／森林多様性研究グループ  
主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門  
准教授.

昭和31年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本植物分類学会, 日本蘚苔類学会, 米国植物分類学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

マーケティング(副担当) ひとつはく手帖広告協賛

#### 2. タスクフォース

マーケティングタスク(サブリーダー)

#### 3. 研究開発部門

研究シンクタンク 研究紀要担当(編集責任者)

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 東南アジア産蘚苔類の分類学的・植物地理学的研究
2. 半数体植物における種分化のあり方に関する研究
3. タイ国インタノン山蘚類相の研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による, 環境学習支援および地域振興に関する研究」, 研究分担者.  
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

Akiyama, H. (2009) Taxonomical studies of mosses of Seram and Ambon (Mollucas, East Malesia) collected by Indonesia-Japanese Botanical Expeditions, X. *Humans and Nature* 20: 15-28.

Akiyama, H. (2009) A revised list of bryophytes reported from Seram (Ceram) and Ambon islands, the Mollucas, based on collections made on the 1984-1986 Japan-Indonesia collaborative expeditions. *Acta Phytotax. Geobot.* 60(2): 97-126.

Akiyama, H., H. Masuzaki & T. Yamaguchi (2009) Habitat and morphological differentiation between *Pohlia annotina* and *P. drummondii* (Mniaceae) at higher elevations in Yakushima Island, Japan. *Bryologist* 112(4): 749-761.

Akiyama H. & H. Tsubota (2009) *Symphyodon leiocarpus*, sp. nov. (Symphyodontaceae, Musci) from Thailand, classified in the new subgenus *Macrothmniopsis*. *Acta Phytotax. Geobot.* 60(2): 87-96.

Miwa, H., I. J. Odrzykoski, A. Matusi, M. Hasegawa, H. Akiyama, Y. Jia, R. Sabirov, H. Takahashi, D.E. Boufford & N. Murakami (2009) Adaptive evolution of rbcL in

*Conocephalum* (Hepaticae, bryophytes). *Gene* 441(1-2): 169-175.

秋山弘之(2009) ハクサンナガダイゴケ *Trematodon hakanensis* は, 配偶体・胞子体ともに特異な形状を有する独立種である. *蘚苔類研究* 9(11): 343-344.

秋山弘之(2009) ミズキヤラハゴケ再訪—アクアリウムに使われる蘚苔類—. *蘚苔類研究* 9(11): 348-354.

秋山弘之(2009) アジア産蘚苔類分類・生態ノート, 17. 屋久島産ヒメシノゴケ(蘚類シノゴケ科)で観察された早落性小枝. *蘚苔類研究* 9(11): 357.

秋山弘之(2009) アジア産蘚苔類分類・生態ノート, 19. 地中深く伸びるボルネオ産ネジクチスギゴケ属 *Dawsonia superba* のシュート地下部について. *蘚苔類研究* 9(12): 391-394.

秋山弘之(2009) アジア産蘚苔類分類・生態ノート, 20. タイ北部産の苔類 *Lejeunea tuberculosa* Steph. (苔類クサリゴケ科)で見つかった虫えい. *蘚苔類研究* 10(1): 15-17.

秋山弘之・大石善隆(2009) アジア産蘚苔類分類・生態ノート, 18. ボルネオ産 *Dawsonia beccarii* 自然集団が雄花盤をつけるタイミングとその位置. *蘚苔類研究* 9(11): 358-363.

##### ■ ブログへの情報提供

ブログ 2 件

##### ■ 研究発表

秋山弘之(2009) タイ北部インタノン山のコケ植物調査. 日本蘚苔類学会, 埼玉市

秋山弘之(2009) 屋久島を彩るコケ植物の多様性. 日本植物分類学会(講演会), 吹田市

##### ■ 学会役員など

日本植物分類学会 図書幹事, 編集委員.

日本蘚苔類学会 庶務幹事, 編集委員.

平岡環境科学研究所 監事.

##### ■ 助成を受けた研究

熱帯雲霧林の林冠内植物の多様性と動態: 気候変動モニタリングに向けたサイト構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(B)(一般), 研究分担者(金額 40 万円/340 万円).

##### ■ 海外調査

2010.1 タイ国チェンマイ県

### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 蘚苔類 (三田市, 宝塚市, 西宮市, 神戸市, 篠山市, 香美町, 南光町)

2010.1 蘚苔類 タイ国チェンマイ県

##### ■ 整理同定担当資料

(蘚苔類, 菌類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

■ セミナー

館主催セミナー

秋山弘之, 2009.6 「よくわかる苔のすべて」 博物館(全1回, 17名)

秋山弘之, 2009.7 「とっこ倶楽部 夏のキノコ探検隊1」 神戸市(全1回, 12名)

秋山弘之, 2009.10 「とっこ倶楽部 秋のスペシャル コケとキノコ」 神戸市(全1回, 14名)

秋山弘之, 2009.10 「芦屋でまなぶ森・川・海の自然7～芦屋をとりまく森のキノコ～」芦屋市(全1回, 7名)

秋山弘之, 2009.11 「とっこ倶楽部 秋のキノコ1」三田市(全1回, 20名)

秋山弘之, 2009.6 「オープンセミナー 苔のすべて」博物館(全1回, 7名)

秋山弘之, 2009.10 「オープンセミナー キノコのことがよくわかる」博物館(全1回, 20名)

秋山弘之, 2006.7 「ふかたん コケとキノコを探す」博物館(全1回, 10名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生(分担)

兵庫県立大学附属中学校

2年生プロジェクト学習(分担全6回)

■ 連携事業

2009.7, シニア自然大学講演会(150名)

2009.11, シニア自然大学コケ植物観察会(18名)

■ 学校教育支援

学校団体対応

2009.6, 西宮市立安井小学校3年生(114名)

2009.8, 兵庫県立柏原高校「探求II」授業享祿(8名)

■ 研修生等の受入

2009.9, JICA 研修(標本管理・データベース)(1名)

2. シンクタンク事業

■ 行政等支援

兵庫県レッドデータブック(蘚苔類担当)

## 高野 温子, TAKANO Atsuko

自然・環境評価研究所

森林多様性研究グループ／研究・シンクタンク推進グループ  
主任研究員

昭和46年大阪府生 大阪市立大学理学研究科後期博士課程  
修了。理学博士。

日本植物学会, 日本植物分類学会, 米国植物分類学会他所  
属

### <事業部での配属室もしくは研究開発部門での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

グローバル・プログラムタスクフォース

#### 3. 研究開発部門

資料データベース整備活用マネージャー, 博物館資料の受  
け入れ・貸し出しに関すること

収蔵庫入庫説明会

小薫蒸・資料審査会・収蔵庫モニタリング調査

NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク 技術講習会  
企画運営

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. ショウガ科植物の分類学的研究
2. 兵庫県産植物の分類学的研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による, 環境学習  
支援および地域振興に関する研究」研究分担者  
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」研究分担  
者。

##### ■ 論文・著書

A. Takano, A. Julius, M. Mohamed. (2009) First report of  
flexistylis in *Plagiostachys* (Zingiberaceae). *Acta Phytotax.*  
*Geobot.* 60: 57-59.

##### ■ その他著作

高野温子(2010) 書評 フィールドの生物学②サイチョウ  
ー熱帯の森にタネをまく巨鳥ー 北村俊平著 熱帯生  
態学会ニューズレター 78: 4.

##### ■ 研究発表

高野温子・岡田博(2010) 日本産アキギリ属の分子系統.  
種子植物談話会.  
高野温子・岡田博(2010) 日本産シソ科アキギリ属(*Salvia*)  
の分子系統解析. 日本植物分類学会, 愛知教育大学,  
刈谷市

##### ■ 学会役員など

Plant Species Biology, レフェリー  
人と自然, レフェリー  
Novon, レフェリー

##### ■ 助成を受けた研究

雌しべが動いて性が変わる:フレキシスタイリーの起源と  
進化に関する研究. 文部科学省科学研究費若手研究  
(B), 研究代表者(金額 100 万円/310 万円)  
兵庫県の希少種オチフジはなぜ種子をつくらないの  
か? 保全のための生物学的研究. ひょうご科学技術協  
会 奨励研究(金額 92 万円)

##### ■ 海外調査

2009. 9. マレーシア・サバ州

### 2. 資料収集・整理

#### ■ 資料収集

2009.4. 篠山市, 宍粟市, 佐用町

2009.5. 篠山市, 宍粟市, 佐用町

2009.6. 三田市, 福井県, 岐阜県

2009.7. 神奈川県, 三田市, 徳島県

2009.8. 篠山市,

2009.9. 福井県

2009.10. 神河町

2009.11. 篠山市

#### ■ 受贈担当資料

江村紳一コレクション 2009

#### ■ 整理同定担当資料

植物(ラン科, ショウガ科, カヤツリグサ科スゲ属)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

2009.4-2010.2. 高橋晃・高野温子・布施静香・山本伸子.  
植物リサーチクラブ専修科講座(全6回 のべ48名)

2009.4. 高野温子・高橋晃・山本伸子. 白髪岳の植物を調  
べる①早春の植物(21名)

2009.4. 小林文夫・高橋晃・高野温子・山本伸子. 今年こ  
そ! 多紀アルプス自然

探訪(21名)

2009.5. 高野温子. 標本資料を理解する.(40名)

2009.5. 高野温子・高橋晃・山本伸子. 白髪岳の植物を調  
べる②初夏の植物(21名)

2009.5. 高野温子. 見てびっくり! 身近な植物を顕微鏡  
で観察しよう(64名)

2009.6. 高野温子. 標本資料を理解する(38名)

2009.10. 高野温子・高橋晃. 秋の砥峰高原を歩く(13名)

2010.2-3. 布施静香・高橋晃・高野温子. 植物リサーチ  
クラブ 標本の調べ方 全2回(のべ18名)

##### ■ 学校教育支援

学校団体対応

2009.4. DNA 抽出実験. 大阪府立泉北高校(16名).

2009.5. クイズ! 兵庫県の植物. 神戸市立有野台小学校  
(106名).

2009.6. 植物のクイズと熱帯林の減少に関する講義. 姫

路市立高岡小学校  
(144名)  
2009. 9, クイズ! ドングリを見分けよう. 猪名川町立阿古  
谷小学校(19名)  
2009. 10, クイズ! 兵庫県の植物. 西宮市立上ノ原南小  
学校(96名)  
2010. 2, クイズ! 兵庫県の植物. 宝塚市光明小学校(43  
名)  
2010. 2, 収蔵庫見学. 京都府立農芸高等学校(11名)  
■ 展示  
ミニ企画等  
2009. 12.12. - 2010.1.11. ミニ企画展「トラさんようこそ！」

(分担者)

## 2. シンクタンク事業

- 収蔵庫・ジーンファームの公開  
生物系収蔵庫の案内 6件44人
  - 行政等支援  
委員会等 1件
- 2008.4. ため池生物多様性保全計画検討会委員. いな  
み野ため池ミュージアム運営協議会  
相談・指導助言  
来訪者 5件, 10名, 電話 18件, メール相談 27件, 手紙  
1件, テレビ出演 1件

## 布施 静香, FUSE Shizuka

自然・環境評価研究所

森林多様性研究グループ／研究・シンクタンク推進室

研究員

昭和51年奈良県生。大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了。博士(理学)。日本植物学会、日本植物分類学会、種生物学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室、広報・出版支援担当室員 ひとつはくブログの執筆・公開

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. ノアザミの性表現に関する研究
2. サンショウ属の分類学的研究
3. 双子葉植物から単子葉植物への進化の道すじの推定に関する研究
4. 単子葉植物の大規模分子系統樹の構築
5. 伊豆・丹沢地域産単子葉植物の形態的独自性とその成立の歴史に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」、研究分担者。  
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」、研究分担者。

##### ■ 論文・著書

◎小豆むつ子・布施静香・高橋晃(2009)ノアザミ(キク科)の雌株及び両性株における小花の構造。人と自然 No.20, 73-39.

◎M. N. Tamura, H. Azuma, J. Yamashita, S. Fuse and T. Ishii (2009) Biosystematic Studies on the Family Tofieldiaceae II. Phylogeny of Species of the Genera *Tofieldia* and *Triantha* Inferred from the Plastid and Nuclear DNA Sequences. 60(3): 131-140.

##### ■ その他著作

布施静香(2010) お茶になる草木。ひとつはく図鑑、ひとつはく新聞:ハーモニイ-68:4.

##### ■ ブログへの情報提供

18件

##### ■ 研究発表

小豆むつ子・布施静香・高橋晃(2010)ノアザミ(キク科)の開花期にみられる小花の形態変化—雌株と両性株の比較—, 日本植物分類学会第9回大会。愛知教育大

学, 愛知。

田村実・布施静香・東浩司・山下純・金眞玉・李南淑・石井孝明(2010)ハナゼキシヨウ(チシマゼキシヨウ科)の分割, 日本植物分類学会第9回大会。愛知教育大学, 愛知。

##### ■ 学会役員など

種生物学会, 会計幹事。

種子植物談話会, 事務局 世話人。

日本植物学会, レフェリー。

##### ■ 助成を受けた研究

双子葉植物から単子葉植物への進化の道すじの推定—単子葉植物の起源を探る 第一段階—。日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(金額7.5万円/481万円)

伊豆・丹沢地域産単子葉植物の形態的独自性とその成立の歴史。新技術開発財団 植物研究助成, 研究分担者(金額127万円/252万円)

### 2. 資料収集・整理

#### ■ 資料収集

2009.4-9 野菜の花, 奈良県

2009.10 種子植物, 神奈川県・静岡県・栃木県

2009.11 種子植物, 篠山市

#### ■ 受贈担当資料

2009.1 兵庫県種子植物(小豆むつ子コレクション2009). 19点

2009.3 兵庫県種子植物(牛島コレクション2009). 5点

#### ■ 整理同定担当資料

種子植物

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

高橋晃・高野温子・布施静香・山本伸子, 2009.4-2010.2, 「植物リサーチクラブ専修科講座」, 博物館。(全6回, うち11/22, 1/10, 2/7を分担, のべ17名)

布施静香, 2009.11, 高校連携講座(祥雲館高校):植物標本の作製方法や意義, 博物館。(のべ4名)

橋本佳明・高橋晃・布施静香・北村俊平, 2009.11, 生物系収蔵庫ツアー(38名)

高橋晃・高野温子・布施静香, 2010.2-3 植物リサーチクラブ「標本の調べ方」, 博物館。(全2回, 13名)

橋本佳明・高橋晃・布施静香・北村俊平, 2009.11, 生物系収蔵庫ツアー(30名)

##### ■ フェスティバル等

2009.11 ひとつはくフェスティバル, 舞台照明担当。

#### 2. シンクタンク事業

##### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 6回, 72名。

■ 行政等支援

委員会等（計1件）

2005.4ー. 環境省版レッドデータブック兵庫県調査員、環

境省.

相談・指導助言

電話4件, メール相談1件, 郵送1件

## 山本伸子, YAMAMOTO Nobuko

自然・環境評価研究所

森林多様性研究グループ／生涯学習推進室

研究員

昭和56年岡山県生。岡山理科大学大学院総合情報研究科修士課程修了。日本植物学会、植物地理・分類学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室 広報・出版支援補助等

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

種子植物の系統分類学的研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」、研究分担者。

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」、研究分担者。

##### ■ 論文・著書

Yamamoto, N., Ikeda, H. and Hoshino, T. 2008.

Cytotaxonomical studies of flowering plants in Yakushima Island, Kagoshima Prefecture, Japan Part I: dwarf taxa. *J. Phytogeogr. Taxon.* 56: 79-93.

Yamamoto, N., Yano, O. & Ikeda, H. 2009. A new hybrid, *Crepidiastrum* × *semiauriculatum* (Asteraceae: Lactuceae), from Okayama prefecture, western Japan. *J. Jpn. Bot.* 84(4): 224-228.

##### ■ ブログへの情報提供

23件

##### ■ 研究発表

山本伸子 (2009) 屋久島から見いだされたバラ科ヒメキンミズヒキの一新変種。生物系三学会中国四国支部大会, 高知大学, 高知市。

##### ■ 海外調査

2009.6-7 西ネパール・バジヤン地域:高山植物の調査。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-9, 種子植物, 篠山市, 養父市, 香美町, 佐用町, 茨城県, 高知県。

##### ■ 整理同定担当資料

種子植物。

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

高橋 晃・高野温子・山本伸子, 2009.4 植物リサーチクラブ専修科, 博物館, (8名)。

高野温子・高橋 晃・山本伸子, 2009.4 白髪岳の植物を調べる ①早春の植物, 篠山市, (21名)。

小林文夫・高橋 晃・高野温子・山本伸子, 2009.4 今年こそ! 多紀アルプス自然探訪, 篠山市, (21名)。

高野温子・高橋 晃・山本伸子, 2009.5 白髪岳の植物を調べる ②初夏の植物, 篠山市, (21名)。

◎高橋 晃・山本伸子, 2009.5 オープンセミナー野草のお茶をたのしもう, 博物館, (180名)

◎高橋 晃・山本伸子, 2009.6 オープンセミナー身近な植物観察, 博物館, (21名)

高橋 晃・高野温子・山本伸子, 2009.6 植物リサーチクラブ専修科, 博物館, (9名)。

山本伸子, 2009.6 高校連携セミナー植物の多様性を調べる 1, 博物館, (12名)。

山本伸子・高橋 晃, 2009.8 夏季教職員セミナー植物標本の作り方, 博物館, (22名)。

高橋 晃・山本伸子, 2009.8 夏季教職員セミナー植物を観察して描いてみよう, 博物館, (10名)。

◎山本伸子・高橋 晃, 2009.8 親子で作ろう植物標本, 博物館, (16名)。

高橋 晃・高野温子・山本伸子, 2009.9 植物リサーチクラブ専修科, 博物館, (8名)。

山本伸子, 2009.9 高校連携セミナー植物の多様性を調べる 2, 博物館, (10名)。

山本伸子, 2009.9 高校連携セミナー植物の多様性を調べる 3, 博物館, (10名)。

##### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

セミナー担当

2009.5 但馬地域「ハチ北自然案内人育成講座」(15名)。

#### 2. シンクタンク事業

##### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫の案内, 2回, 35名。

##### ■ 行政等支援

相談・指導助言

電話相談 4件

## 太田 英利, OTA Hidetoshi

自然・環境評価研究所

昆虫共生系研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類研究部門  
教授。

昭和34年愛知県生。京都大学大学院理学研究科修士課程修了。博士(理学)。

日本爬虫両棲類学会, 日本動物学会, 動物分類学会, 日本生物地理学会, 日本動物行動学会, 沖縄生物学会, American Association for the Advancement of Science, American Society of Ichthyologists and Herpetologists, Biological Society of Washington, British Herpetological Society, Herpetologists' League, Linnean Society of London, Societas Europaea Herpetologica, Society for the Study of Amphibians and Reptiles 等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

グローバルタスクフォース(サブリーダー)

#### 3. 研究開発分門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. アジア・オセアニア熱帯・亜熱帯の爬虫・両生類の系統分類・生物地理に関する研究
2. 有鱗目爬虫類における形態形質の進化に関する研究
3. 琉球列産爬虫・両生類の自然史に関する研究
4. 琉球列島における外来種のインパクトと防除に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による、環境学習支援および地域振興に関する研究」、研究分担者。  
部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」、研究分担者。

##### ■ 論文・著書

Kawai, A., J. Ishijima, C. Nishida, A. Kosaka, H. Ota, S.

Kohno, and Y. Matsuda (2009) The ZW sex chromosomes of *Gekko hokouensis* (Gekkonidae, Squamata) represent highly conserved homology with those of avian species. *Chromosoma*, 118: 43-51.

Kuraishi, N., M. Matsui, and H. Ota (2009) Estimation of the origin of *Polypedates leucomystax* (Amphibia: Anura: Rhacophoridae) introduced to the Ryukyu Archipelago, Japan. *Pacific Science*, 63: 317-325.

Nakamura, Y., A. Takahashi, and H. Ota (2009) Evidence for

the recent disappearance of the Okinawan tree frog *Rhacophorus viridis* on Yoronjima Island of the Ryukyu Archipelago, Japan. *Current Herpetology*, 28: 29-33.

Ota, H., Y. Yasukawa, J. Fu, and T.-H. Chen (2009) *Cuora flavomarginata* (Gray 1863). In: A.G.J. Rhodin, P.C.H. Prichard, P.P. van Dijk, R.A. Saumure, K.A. Buhlmann, and J.B. Iverson (eds.), *Conservation Biology of Freshwater Turtles and Tortoises: A Compilation Project of the IUCN/SSC Tortoise and Freshwater Turtle Specialist Group*. Chelonian Research Monographs 5, doi:10\_3854/crm.5.035.flavomarginata.v1.2009 (published on line)

Matsui, M., N. Kuraishi, J.-P. Jiang, H. Ota, A. Hamidy, N. L. Orlov, and K. Nishikawa. (2010) Systematic reassessments of fanged frogs from China and adjacent regions (Anura: Dicroglossidae). *Zootaxa*, (2345): 33-42.

Tominaga, A., H. Ota, and M. Matsui (2010) Phylogeny and phylogeography of the sword-tailed newt, *Cynops ensicauda* (Amphibia: Caudata), as revealed by nucleotide sequences of mitochondrial DNA. *Molecular Systematics and Evolution*, 54: 910-921.

太田英利 (2009) 亜熱帯沖縄の冬の寒さと動物たち。山里勝己・平啓介・宮城隼人・牛窪潔(編), 「融解する境界 やわらかい南の学と思想・2」, 140-156, 沖縄タイムス社

太田英利 (2009) ミヤラヒメヘビ, ヨナグニシュウダ。

佐々木健志(編), 「琉球大学資料館(風樹館)収蔵タイプ標本目録」, 10-11, 琉球大学資料館(風樹館)。

太田英利 (2009) 琉球列島の陸生動物-島々の歴史と種の多様性, 固有性, 遺伝, 63(6): 101-106.

##### ■ その他著作

太田英利(2009) 日本の亜熱帯化と生物多様性の変質シリーズ 身近な生物多様性 ひとつは新聞(12月25日)。

太田英利・星野一三雄(2010) オキナワキノボリカゲに関する一般的な知見。日南市オキナワキノボリカゲ委員会(編), 「日南市オキナワキノボリカゲ委員会 報告書」, 7-12, 日南市。

##### ■ 研究発表

Takahashi, A., H. Otsuka, and H. Ota (2009) Diversity and biogeography of the Late Pleistocene terrestrial turtle fauna of the Ryukyu Archipelago, Japan. *Gaffney Turtle Symposium*. Royal Tyrrell Museum of Paleontology, Drumheller, Alberta, Canada.

Chang Min-Ho・太田英利・Song Jae-Young・Oh Hong-Shik (2009) 韓国, 済州島のシロスジカナヘビ (*Takydromus wolteri*) の移動。日本爬虫両棲類学会第48回大会, 天理大学, 天理市。

本多正尚・富永篤・田中聡・松井正文・太田英利(2009) 沖縄諸島と奄美諸島の間でのイボイモリ(両生綱, イモリ科)の遺伝的分化。日本爬虫両棲類学会第48回大会, 天理大学, 天理市。

石橋葵・那須哲夫・末吉豊文・星野一三雄・岩本俊孝・太田英利 (2009) 宮崎県日南市に生息するオキナワキノボリトカゲ (*Japalura polygonata polygonata*) の形態と成長について. 日本爬虫両棲類学会第 48 回大会, 天理大学, 天理市.

那須哲夫・河野慎也・末吉豊文・星野一三雄・岩本俊孝・太田英利 (2009) 人為的移入に由来するオキナワキノボリトカゲ (*Japalura polygonata polygonata*) の九州南部産個体群の現状について. 日本爬虫両棲類学会第 48 回大会, 天理大学, 天理市.

太田英利(2009) 琉球列島の陸生動物における遺伝的多様性と隠蔽種 第 1 回 JBON ワークショップ(分科会 1, 種・遺伝子・島嶼分科会), 東京大学駒場キャンパス, 東京都目黒区.

太田英利(2009) 琉球列島産陸生動物の多様性と生物地理学的理解の今昔, そして未来. 日本動物学会第 80 回大会内, 成茂記念動物科学シンポジウム, 静岡コンベンションアーツセンター, 静岡市.

太田英利(2009) 鹿児島県のウミヘビ類に関する注目すべき 2 記録(爬虫綱, コブラ科). 日本爬虫両棲類学会第 48 回大会, 天理大学, 天理市.

蔀優子・山本友里恵・太田英利 (2009) 沖縄産ヤモリ属 (*Gekko*) 2 種で孵化温度が孵化幼体の運動能力に及ぼす影響. 日本爬虫両棲類学会第 48 回大会, 天理大学, 天理市.

住田正幸・佐藤直樹・倉林敦・大海昌平・勝連盛輝・太田英利・福庭博子・菅原芳明・藤井保 (2009) 絶滅危惧種イシカワガエルにおける飼育下繁殖の試みと交配後隔離機構の解明. 動物学会第 80 回大会一般講演, 静岡コンベンションアーツセンター, 静岡市

住田正幸・佐藤直樹・倉林敦・大海昌平・太田英利・勝連盛輝・福庭博子・菅原芳明・藤井保 (2009) 沖縄島産と奄美大島産イシカワガエルにおける遺伝的分化と繁殖隔離機構. 日本動物学会中国四国支部第 61 回大会. 高知大学, 高知市.

富永篤・松井正文・林光武・西川完途・太田英利・五箇公一(2009) 日本産イモリ属 2 種の遺伝的分化. 日本生物地理学会第 64 回年次大会, 立教大学, 東京都豊島区.

#### ■ 学会役員など

日本爬虫両棲類学会, 英文誌「Current Herpetology」  
Managing Editor

沖縄生物学会, 「沖縄生物学会誌」編集委員

Asiatic Herpetological Research Society, 英文誌「Asiatic Herpetological Research」Associate Editor

Society for the Study of Amphibians and Reptiles, 英文誌「Journal of Herpetology」Associate Editor

Herpetologists' League, EE Williams Award 選考委員

Linnean Society of London, フェロー(F.L.S.)

学術雑誌「BioFormosa」, 「Hamadryad」, 「Russian Journal of Herpetology」, 「Tropical Natural History」等, 編集ボ

ードメンバー

#### ■ 助成を受けた研究

琉球列島産ウミヘビ亜科における遺伝的多様性と個体群分類. 文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(C), 研究代表者(金額[直接経費] 110 万円/300 万円).

国内外来種オキナワキノボリトカゲの生態系への影響評価に関する研究. 文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(C), 研究分担者(金額[直接経費] 190 万円/350 万円)

西表島を中心とする琉球列島島嶼群の生物学的構造とその保全に関する研究. 文部科学省科学研究費補助金, 基盤研究(B), 研究分担者(金額[直接経費] 170 万円/1240 万円)

#### ■ 海外調査

2009.12 タイ・バンコク周辺

## 2. 資料収集・整理

#### ■ 整理同定担当資料

ウミガメ類.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

館主催セミナー

太田英利, 2009.9, 「カエルたちの生活から身近な水環境を考える」, 人博特注セミナー(56 名)

太田英利, 2010.1, 「琉球の自然と風景」, ひとく風景画セミナー第 2 回講師, 兵庫県立美術館(20 名)

館外講演

今井美紀・川東丈純・木割大雄・太田英利, 2009.7, 「カエルにさわろう」, 文化庁支援柿衛文庫「芭蕉展」記念ワークショップ, 伊丹市立稲野小学校, 鈴原小学校, 花里小学校(150 名),

太田英利, 2009.7, 「琉球列島と周辺地域の動物たち: 島の歴史と動物相の変遷」, 九州高校理科教育研究会沖縄大会/生物分科会特別講演, パシフィックホテル沖縄(120 名)

太田英利, 2009.11, 「琉球列島産陸生動物の多様性と生物地理」, 兵庫県立大学生命理学研究科セミナー, 兵庫県立大学光都キャンパス(25 名)

Ota, H., 2009.12, 「Historical biogeography of the Ryukyu Archipelago, Japan, and adjacent regions in East Asia」, Special Seminar in Graduate School of Biology, Chulalongkorn University, Bangkok (35 staff and students).

太田英利, 2009.12, 「東アジア熱帯・亜熱帯島嶼域の歴史生物地理と自然史-爬虫・両生類の分散, 隔離, 種分化, 絶滅を中心に」, FYCS 第 36 回研究会講演, 慶應義塾大学日吉校(15 名)

太田英利, 2010.1, 「久米島の自然の特徴と持続的利用にむけた課題」, ラムサール条約登録記念久米島ワーク

ショップ基調講演, 環境省, 沖縄県久米島町宇江城公民館(60名)  
太田英利, 2010.3, 「琉球列島とその周辺におけるヤモリ属の染色体の多様性と進化」, シンポジウム「ウィルスベクターとトランスポソンがもたらすゲノム・イノベーションと生物進化のパラダイムシフト」, 琉球大学西原キャンパス(35名).  
ラジオ・テレビ等出演  
太田英利, 2009.12, 「“絶滅危惧なのに, 駆除が必要な生き物”について」, 中部日本放送ラジオ「多田しげおの気分爽快!」, 10分間, ほかに4件.

## 2. シンクタンク事業

### ■ 受託研究

「南九州におけるオキナワキノボリカゲ外来個体群の生息状況に関する調査」. 宮崎県日南市, 鹿児島県指宿市(委託: 日南市)

### ■ 行政等支援

委員会等 計13件

2009.4ー. 世界自然保護基金日本委員会(WWF ジャパン)自然保護委員, WWF ジャパン.

2009.4ー. 雑誌「SEEDer」編集委員.総合地球環境学研究所—昭和堂印刷.

2009.4ー. WWF ジャパン南西諸島生物多様性評価プロ

ジェクト委員, WWF ジャパン.

2009.4ー. 宮崎県日南市オキナワキノボリカゲ委員会学術顧問, 日南市.

2009.5ー. 外来生物対応方策検討委員会委員, 兵庫県.

2009.7ー. 希少野生生物保護検討委員会委員, 兵庫県.

2009.7ー. 新石垣空港環境モニタリング委員会委員, 沖縄県.

2009.9ー. 動物分布図作成ワーキンググループ委員(両生・爬虫類担当), 環境省.

2009.9ー. 西表島エコロード検討委員会委員, 沖縄県.

2009.11ー. 絶滅の恐のある野生動物の種の選定・評価検討会 爬虫・両生類分科会委員, 環境省.

2010.1—3. 大保ダムモニタリング部会委員, 内閣府, 沖縄総合事務局, 北部ダム事務所.

2010.1ー. オオヒキガエル防除事業対策会議委員, 環境省.

2010.2.ー. 沖縄県外来性爬虫類対策会議委員, 環境省, 自然保護課, 野生生物課, 沖縄事務所.

相談・指導助言

来訪者6件, 15名. 電話・FAX 相談12件, メール相談2件.

## 橋本佳明, HASHIMOTO Yoshiaki

自然・環境評価研究所

昆虫共生系研究グループ

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門 准教授.

昭和31年大阪府生, 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了, 学術博士, 昆虫学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

研究シンクタンク 副室長

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 膜翅目昆虫(アリ類等)の系統分類学的研究
2. 熱帯雨林生物多様性に関する研究
3. 昆虫を素材にした環境教育システムの研究
4. 共生生物学

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による, 環境学習支援および地域振興に関する研究」・但馬地域, 研究分担者.

部門研究「兵庫県の植物相・昆虫相の解明」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

Yoshiaki HASHIMOTO, Yuko Morimoto & Erwin S. WIDODO (2010) Vertical habitat use and foraging activity of arboreal and ground ants in a Bornean Tropical Rainforest. *Sociobiology* 55, (in press)

##### ■ その他著作

橋本佳明 (2009) 兵庫県立人と自然の博物館の昆虫コレクション昆虫と自然 44 巻 11 号 31-33

##### ■ ブログへの情報提供

ひとはく: ブログ 2 件

##### ■ 研究発表

橋本佳明 (2009) ボルネオ島熱帯雨林の樹冠層におけるアリとアリ擬態クモ類の多様性構造 日本昆虫学会第 69 回大会 三重大学

Hashimoto, Y. (2009) Do biodiversity of ant-mimic spiders associate with ant biodiversity? – canopy-ground comparisons within Bornean tropical forest ANeT 7th conference Indonesia LIP

Hashimoto, Y. (2009) Comparative anatomy and phylogenetic implications of the skeleto-musculature of

mandibles in ants (Formicidae) ANeT 7th conference Indonesia LIP

##### ■ 学会役員など

DIPWA Network for Establishment of Ant Reference Collections (ANeT) 評議委員.

Insectes sociaux レフェリー

Asian myrmecology レフェリー

Japanese Journal of Entomology レフェリー

##### ■ 助成を受けた研究

アリ類の種多様性はアリグモ類の種多様性の鋳型となっているか 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者(金額 91 万円/487 万円).

地球規模生物多様性情報機構(GBIF)の促進における生物多様性データベース作成課題「鱗翅目データベース」 独立行政法人 科学技術振興機構, 研究分担者

東南アジア熱帯雨林における土壌呼吸のホットスポット現象に関する研究 文部科学省科学研究費 若手研究(A) 研究分担者

熱帯雨林の林冠における節足動物の多様性と群集構造 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究分担者

##### ■ 海外調査

2009. 8 マレーシア・サラワク州

2009. 9 タイ国 サケラート

2009. 9 マレーシア・サラワク州

2010. 1 マレーシア・サラワク州

2010. 3 タイ国 サケラート

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009. 8 マレーシア・サラワク州 アリ類の採集

2009. 9 タイ国 サケラート アリ類の採集

2010. 3 タイ国 サケラート アリ類の採集

##### ■ 整理同定担当資料

岩田久二雄フィールドノート 2000 点

坂口チョウ類コレクション 6000 点

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

橋本佳明. 2009.5「アリ学入門編」(10 名)

橋本佳明. 2009.9「アリ学応用編」(10 名)

橋本佳明. 2009.11「熱帯雨林の奇妙なアリたちの生態と生物多様性保全」(10 名)

橋本佳明・高橋晃・布施静香, 2009.11「生物系収蔵庫ツアー」博物館. (40 名)

高橋晃・布施静香・橋本佳明, 2009.3「生物系収蔵庫ツアー」博物館. (40 名)

橋本佳明・川東丈純 2009.8「ギッチョン君講談とトーク」博物館. (40 名)

#### 館外講演

橋本佳明, 2009.4. 有馬富士講演 (40 名)

橋本佳明, 2009.10. 兵庫県立大付属高校 (120 名)

非常勤講師など

2009.5. 「アリとハチのデザイン」 神戸芸術工科大学 80 名

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学 (分担)

兵庫県立大学附属中学校

1 年生プロジェクト学習

ラジオ・テレビ等出演

NHK 教育 未来への航海

#### ■ ミニキャラバン事業

担当 2009.7 淡路島 「ラン展」

#### ■ 学校教育支援

学校団体対応

2009.4 兵庫県立大付属中学校 (43 名)

2009.8 百合学院中学校 (95 名)

#### ■ 研修生等の受入

2009.9, JICA 研修(標本管理・データベース) (1 名)

## 2. シンクタンク事業

#### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

6 回

#### ■ 行政等支援

相談・指導助言

来訪相談 7 件, 電話相談 22 件

## 沢田佳久, SAWADA Yoshihisa

自然・環境評価研究部

昆虫共生系研究グループ

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 系統分類部門 助教.  
昭和34年京都府生. 九州大学大学院農学研究科修了, 農学  
博士, 日本昆虫学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. オトシブミ, チョッキリの多様性

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による, 環境学習  
支援および地域振興に関する研究」

##### ■ 論文・著書

沢田佳久(2009)コチョッキリ属の潜葉性. 昆虫と自然,  
44(6): 9-12

沢田佳久(2009)船越山でタカハシトゲゾウムシを採集.  
きべりはむし, 32(2): 41.

##### ■ その他著作

安田守・沢田佳久(2009)オトシブミハンドブック, 文一総  
合出版, 東京, 80pp.

##### ■ ブログへの情報提供

25件

##### ■ 研究発表

沢田佳久(2009)オトシブミの性的二型. 日本昆虫学会第  
69回大会, 三重大学, 津市.

沢田佳久(2009)ホリカワアシブトゾウムシの生態. 昆虫学  
会近畿支部大会, 兵庫県博, 三田市.

##### ■ 学会役員など

日本昆虫学会, 電子化推進委員.

日本ゾウムシ情報ネットワーク, 地域ファウナ調査会幹事

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 各種昆虫類, 三田市等

2009.5-6 京都大学芦生研究林付近の甲虫類, 京都府

2009.4-10 奈佐山付近の甲虫類, 豊岡市

##### ■ 受贈担当資料

2009.10 キベリオオツヤヒラタガムシ, パラタイプ(藤原氏  
コレクション)1点

2010.3 芝田太一氏記載, ヒゲナガゾウムシ科, パラタイ  
プ(林氏コレクション)8点

2010.3 木元新作氏同定, ハムシ科標本(林氏コレクシ  
ョン)18点

2010.3 ハネカクシ上科等, パラタイプ, 同定済標本等  
(林氏コレクション)88点

2010.3 タマキノコムシ科等ホロタイプ等(保科氏コレク  
ション)19点

2010.3 日本産ゾウムシ科標本(中村氏コレクション)2221  
点

##### ■ 整理同定担当資料

昆虫(双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類).

## 八木剛, YAGI Tsuyosi

自然・環境評価研究所

昆虫共生系研究グループ／生涯学習推進室

主任研究員

昭和43年大阪府生. 神戸大学大学院農学研究科修士課程修了. 農学修士. 日本昆虫学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室・広報支援担当

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

研究担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 昆虫分布の解釈に関する研究
2. 兵庫県の昆虫相の特性に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「民間宿泊施設との連携による, 環境学習支援および地域振興に関する研究」, 研究代表者.

##### ■ その他著作

石田弘明・八木 剛・山下治子(200) ■イタリアの自然史系ミュージアム【2】歴史と伝統に裏打ちされた「こだわりの展示」. *Musee* 88:18-21.

八木 剛・石田弘明・山下治子(200) ■イタリアの自然史系ミュージアム【3】ホテルは飛ぶか? PAV (Parco d'Arte Vivente) の取り組み. *Musee* 89:20-23.

八木 剛(200) ■水害の試練から立ち上がる佐用町昆虫館. *Musee*, 90:17.

八木 剛(2010) 昆虫リテラシー向上のための基礎資料— 展覧会「神戸元町・夏の昆虫館」における展示標本への人気投票から見た, 男女別, 年齢層別の昆虫の好み—. *きべりはむし*, 32(2):26-37.

##### ■ ブログへの情報提供

15件

##### ■ 研究発表

安岡拓郎・八木 剛・前藤 薫・竹田真木生(2009) ヒメボタルの発光時刻の地理的変異とその分布. 日本昆虫学会第69回大会, 三重大学

安岡拓郎・八木 剛・前藤 薫・竹田真木生(2009) ハンドソーティングとベイトトラップによるヒメボタルの幼虫の捕獲効率. 日本昆虫学会近畿支部2009年度大会・日本鱗翅学会近畿支部第139回例会 合同大会, 兵庫県立人と自然の博物館

##### ■ 学会役員など

日本昆虫学会, 近畿支部幹事.

##### ■ 助成を受けた研究

博物館での「演示」の実施による環境学習効果の研究.  
科学研究費補助金基盤研究(C). 研究代表者(60万円/350万円).

### 2. 資料収集・整理

#### ■ 資料収集

2009.5-2009.10 ヒメボタル等. 京都市, 三田市, 宝塚市, 佐用町, 香美町, 奈良県, 岐阜県, 長野県

#### ■ 整理同定担当資料

昆虫(双翅目, 蛾類, トンボ類, 直翅類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

八木 剛. 2009.4-2010.2. 「ユース昆虫研究室」. 国営明石海峡公園(神戸地区)・ハチ北高原(香美町)・博物館(全13回,延べ169名).

八木 剛. 2009.4-6. 「キリギリスの赤ちゃんを育てよう」. 博物館(全3回,延べ54名)

八木 剛. 2009.6. 「ヒメボタル観察オールナイトハイキング」. 武田尾 一瀬(終夜) \$5名

八木 剛. 2009.8. 「夏季教職員セミナー: 体験的な環境学習に活かす校区の昆虫しらべ」. 博物館(17名).

八木 剛. 2009.8. 「クラーク記念国際高等学校連携セミナー: 六甲山のホテル」. クラーク記念国際高等学校(117名).

特注セミナー

2009.5 「兵庫のホテル」こどもエコクラブ グリーンキッズ, (14名)

2009.8 「トンボとりペナントレース」みこころ幼稚園親子学級, (140名)

2009.9 「ビオトープについて」NPO 法人シニア自然大学校, (60名)

2009.9 「ビオトープについて」NPO 法人シニア自然大学校, (59名)

2009.10 「ビオトープについて」NPO 法人シニア自然大学校, (62名)

館外講演

2009.5 博物館学芸員専門講座, 国立教育政策研究所(40名)

2009.5 「昆虫少年, 長じて次世代育てに組み込む」豊中アイボリーフォーラム, 豊中駅前まちづくり会社

2009.6 「秘密基地としてよみがえった佐用町昆虫館」兵庫県博物館協会研修会, 兵庫県立歴史博物館(40名)

2009.6 「ホテルのタバ ーゲンジボタル編」佐用町昆虫館

2009.6 「ヒメボタルのひみつ」第12回ヒメボタルサミット in 天王山, 大山崎ふるさとセンター(80名)

2009.7 「ヒメボタル観察会」, 国崎クリーンセンター

2009.7 「ホテルのタバ ーヒメボタル編」佐用町昆虫館

2009.8 「むしむしクイズ退会」兵庫県学校厚生会館(神戸元町・夏の昆虫館)

2009.8.9 「ミヤマアカネ」フレミラ宝塚

2009.8 「秋の鳴く虫」フレミラ宝塚

2009.9 「博物館について」フレミラ宝塚

2009.9 「地域の自然環境を次世代に」須磨区G3サミット、すまいるプラザ大黒。

2009.9 「ヒメボタルの生息環境」姫螢研究会 in 八王子、八王子市勤労会館。

2010.1 「里山のホタル」県立美術館

2010.2 「博物館のシンクタンク機能」愛知県博物館協会研修会、愛知芸術文化センター

2010.2 「秘密基地としてよみがえった佐用町昆虫館」小規模ミュージアムの集い、高槻市立芥川緑地資料館非常勤講師

2009.9 「環境生態学」滋賀大学教育学部

2010.1 「生物学のすすめ」神戸大学理学部ラジオ・テレビ等出演

2009.4

- キャラバンおよび地域研究員養成事業  
展示作成  
加東市まち丸ごとミュージアム
- ミニキャラバン事業  
2009.8. 「神戸元町・夏の昆虫館」(主担当)。アートホール神戸
- 連携事業  
連携グループ等  
NPO 法人人と自然の会(アドバイザー:主)  
run♪run♪ plaza(アドバイザー:主)  
テネラル(アドバイザー:主)  
あかねちゃんクラブ(アドバイザー:主)  
きんひばり(アドバイザー:副)  
さんぽクラブ(アドバイザー:副)  
地域研究員: 吉田浩史(アドバイザー:主)  
成果発表  
2010.2 共生の広場「15年間で著しく減少した川西市加茂地区のヒメボタル」畚野 剛(ほか)(指導・助言)  
2010.2 共生の広場「あいな昆虫2009」ユース昆虫研究室(指導・助言)  
2010.2 共生の広場「明石公園で虫をみつけたよーぼくたち・わたしたちの昆虫採集」明石市立明石小学校(指導・助言)  
2010.2 共生の広場「兵庫県の昆虫たち」高尾海星(指導・助言)  
2010.2 共生の広場「昆虫の不思議」矢部清隆(指導・助言)  
2010.2 共生の広場「コガネムシ天国」河原大芽(指導・助言)  
2010.2 共生の広場「ハチ北高原でつかまえた昆虫」岸本将希(指導・助言)

共催事業

2009.4.19, 5.17「かわいい春をみつけよう」。run♪run♪ plaza, 深田公園(全2回)

2009.4-2010.3「ドリームスタジオ」(全12回), 「花工房」(全12回), 「古代体験」ほか。NPO 法人人と自然の会, 博物館

2009.7-8 「ひとほく博士と行くハチ北高原サマースクール」。run♪run♪ plaza, 博物館・ハチ北高原(全5回)(延べ103名)

2009.4, かわいい春をみつけよう run♪run♪ plaza 深田公園(16名)

2009.6. かわいい春をみつけようスペシャル 今年はホタルを見に行こう!, run♪run♪ plaza 佐用町昆虫館

2009.6. 「昆虫アドベンチャー(1泊2日)」。run♪run♪ plaza, 三田市波豆川(20名)

2009.7. 「パンパといっしょの昆虫アドベンチャー」。run♪run♪ plaza 明石公園(60名)

2009.8. 第5回みやまあかね祭, あかねちゃんクラブ。宝塚ゴルフクラブ(227名)

2009.10. 「いどうこんちゅうかん」, 佐用町昆虫館・NPO 法人こどもとむしの会(佐用町内保育園・幼稚園4園)

- 学校教育支援  
学校団体対応  
2009.5. 「昆虫の話」尼崎市立園田北小学校4年生(51名)。  
2009.5. 「ミヤマアカネリサーチプロジェクト」宝塚市立西山小学校4年生(88名)。  
2009.8 「昆虫の話」三田市立三輪小学校, (85名)  
2009.9 「深田公園で虫取り」明石市立朝霧小学校, (108名)  
2009.9 「昆虫の話」尼崎市立武庫の里小学校, (100名)  
2009.9 「トンボとりペナントレース」西宮市立段上小学校, (102名)  
2009.10 「ホタルについて」稲美町立天満東小学校, (67名)  
2009.10 「みやまあかねについて」小林聖心女子学院小学校, (108名)  
講師派遣  
2009.4.5 「明石公園の昆虫」明石市立明石小学校3年生  
2009.1 「校庭の昆虫」明石市立朝霧小学校3年生  
2009.2 「環境学習(ホタルについて)」淡路市立生田小学校3,4年生(11名)  
2009.7. 「ミヤマアカネリサーチプロジェクト」宝塚市立西山小学校4年生(88名)。
- フェスティバル等  
2009.11 ひとほくフェスティバル, ゆるキャラ大集合(責任者)。
- 展示  
企画展  
2009.6-8 初夏の鳴く虫と巡回展「ぎっちゃん君参上!」(分担者)

## 2. シンクタンク事業

### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 5回, 50名.

### ■ 行政等支援

委員会等 (計2件)

2009.4 兵庫県立ささやまの森公園運営協議会, 委員

2009.4 名古屋城外堀ヒメボタル調査アドバイザー, 名古屋

2009.11 神戸版レッドデータ検討委員会, 委員

2009.12 公園・花・みどり国際フォーラム実行委員  
相談・指導助言

2009.6. ヒメボタルの保全について, 国土交通省淀川河川事務所

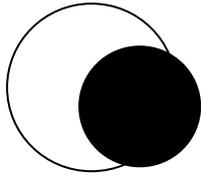
2009.9. 西日本高速道路(株)

2009.8- 佐用町昆虫館連携協定締結, 佐用町昆虫館復興支援ネットワーク

### ■ 学会開催等支援

2009.12 日本昆虫学会近畿支部大会・日本昆虫学会近畿支部例会合同大会(昆虫学公開研究発表会)開催.  
100名

2010.2 兵庫トンボ研究会総会開催. 15名



# 個人別成果報告に関する資料

No. 3

●自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ/  
動物共生研究グループ

## 江崎 保男, EZAKI Yasuo

自然・環境マネジメント研究部/流域生態研究グループ  
研究部長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門 教授.  
昭和26年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了.  
理学博士. 日本鳥学会, 応用生態工学会, 日本生態学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

研究系次長, 館内研究者の指揮・総括

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

- ダム水源地を含む流域生態系保全に関する研究
- 人と陸域生物群集の相互作用に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館  
学の実践」, 研究分担者

部門研究「共生の現実と未来」, 研究代表者.

##### ■ 論文・著書

山岸哲・松原始・平松山治・鷲見哲也・江崎保男(2009)  
チドリ3種の共存を可能にしている河川物理, 洪水に  
ともなう砂礫の分級. 応用生態工学, No.12, 79-85.

##### ■ その他著作

一方井誠治・江崎保男・木原淳二・岡田真美子・三宅康成  
(2009)パネルディスカッション「環境人間学の目指すところ」.  
兵庫県立大学環境人間学部研究報告, No.11,  
23-34.

江崎保男(2009)冬晴れの記憶. ひとはいくコラム, ひとはいく  
新聞(12月25日).

##### ■ 研究発表

江崎保男・脇坂英弥・遠藤菜緒子(2009)京都巨椋干拓地  
における水田鳥類群集の変化-30年前との定量比較.  
日本鳥学会 2009年度大会, 北海道大学, 函館.

◎前田了・大迫義人・江崎保男(2009)再導入されたコウ  
ノトリの繁殖における雌雄の役割分担. 日本鳥学会  
2009年度大会, 北海道大学, 函館.

##### ■ 学会役員など

日本鳥学会, 副会長(2009.12まで), 会長(2010.1~)

日本鳥学会, 評議員

応用生態工学会, 幹事長(2009.9まで), 理事(2009.10  
~)

日本鳥学会員近畿地区懇談会, 世話人

平成21年度科学研究費補助金(特定奨励費)「山階鳥類  
研究所データベースシステムの構築と公開」, 外部評  
価委員

(財)姫路工業大学後援財団, 評議員

##### ■ 助成を受けた研究

人と軋轢を生じているカワウ・サギ類との共生を果たす戦  
略の基礎研究. 平成21年度兵庫県立大学特別教育研  
究助成金. 研究代表者(金額70万円/70万円)

水源地域におけるダムと周辺森林相互作用の生態学的  
研究ダム水源地環境整備センター. 研究代表者(金額  
40万円/40万円)

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 鳥類関連資料.

##### ■ 整理同定担当資料

鳥類

##### 4) 資料の貸し出し

2010.1 兵庫県自然環境課(イヌワシ写真)

2010.3 兵庫県警察本部総務部県民広報課(イヌワシ写  
真)

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

江崎保男, 2009.8, 教職員セミナー「生態系ってなに?」,  
博物館. (全1回, 20名)

◎江崎保男・風間美穂, 2009.6, ひとはいくセミナー「ため池  
地域の人と自然」, 博物館. (全1回, 23名)

◎江崎保男, 2008.6, ひとはいくオープンセミナー「自然っ  
てなんだろう?」, 博物館. (全1回, 12名)

江崎保男, 2009.7, 特注セミナー「地球環境問題-不出  
来な textbook を棄て, wise な頭を使おう」(シニア自然  
大学), 博物館. (全1回, 62名)

館外講演

江崎保男, 2009.5.16, 「時間軸で環境を評価する<鳥類  
からの評価>」, 環境技術指導者養成講座, 大阪産業  
大学(15名).

江崎保男, 2009.6.11, 「生態学者が考える環境目標設定

の方法論(招待講演)」、新しい河川整備・管理の理念とそれを支援する河川技術に関するシンポジウム、土木学会水工学委員会河川部会、東京大学、東京(100名)。

江崎保男, 2009.9.28, 「パネルディスカッション:ダム湖の生物群集と物質循環～健全な生態系管理をめざして～」, コーディネーター, 第12回水源地生態研究セミナー, 星稜会館, 東京(100名)。

江崎保男, 2009.10.1, 「生物多様性はなぜ重要か」, ナチュラルウォッチャーリーダー・ナチュラルウォッチャー研修会, (財)ひょうご環境創造協会, 人と自然の博物館(52名)。

江崎保男, 2009.10.8, 「自然とはなにか, なぜ必要か」, 講師, ひょうご講座, 県民会館(40名)。

江崎保男, 2009.11.21, 「自然とは, そして健全な自然とはなにか」, 講師, 第5期森林・湿原サポーター養成講座, NPO法人こども環境活動支援協会, 甲山自然の家(50名)。

江崎保男, 2009.12.5, 「パネルディスカッション:河川・流域の管理と連携～河川, ため池, 播磨灘につながる水圏ネットワーク」, コーディネーター, 近畿現地ワークショップ in 加古川, 応用生態工学大阪, 西脇市青年自然の家(50名)。

江崎保男, 2009.12.5, 「川は森に発し, 海に下る(基調講演)」, 講師, 平成21年度森・川・海再生事業, 加古川流域交流フォーラム, 北播磨・東播磨・丹波県民局, 嬉野台生涯教育センター(150名)。

江崎保男, 2010.2.15, 「自然とはなにかーエコロジカルな視点から」, 講師, シニア自然大学校, 大阪NPOプラザ(200名)。

兵庫県立大学・大学院教育  
自然・環境科学研究所 所長・  
同 教授  
環境人間学研究科 共生博物館門長  
同 教授  
評議員  
職務発明審査会 委員  
将来計画委員会 委員  
附属学校委員会 委員  
生態学特別演習(講義)  
特別ゼミナール I  
特別ゼミナール II  
特別研究  
大学院生の指導(指導教員として)

2008.4-2010.3, 風間美穂(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「開放水面に営巣するカイツブリ～人為がもたらす営巣場所の変化～」修士論文主査。

2008.4-2010.3, 前畑晃也(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「兵庫県におけるカワウ *Phalacrocorax carbo* 個体群の確立に関する研究～分布と個体数の観点～」, 修士論文主査。

2008.10-2010.3, 前田 了(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「再導入されたコウノトリ(*Ciconia boyciana*)の繁殖における雌雄の役割分担」, 修士論文主査。

2008.10-2010.3, 佐藤 直(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「都市に生息するカラスの生態に関する研究」, 修士論文主査。

2009.4-, 蓓 優子(環境人間学研究科博士前期課程1年), 「ヤモリの生態に関する研究」。

2009.4-, 山田映子(環境人間学研究科博士前期課程1年), 「カラス類の生態に関する研究」。

学生指導(副指導教員として)

2008.4-2010.3, 荒川 裕(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「オオカマキリのエソグラム作成とそれに基づく生態学的研究」, 修士論文副査。

2008.4-2010.3, 遠藤美香(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「集落の食物資源量がニホンザルの土地利用に与える影響」, 修士論文副査。

平成22年度大学院環境人間学研究科博士前期課程(A日程)専門科目の出題および採点委員  
同 口述試験 面接委員

平成22年度大学院環境人間学研究科博士後期課程(B日程)専門科目の出題および採点委員  
同 口述試験 面接委員

環境人間学部教員選考委員会, 外部委員  
自然・環境科学研究所教員選考委員会, 委員

■ 地域研究員養成事業  
主担当  
溝田浩美(ひとく地域研究員)  
楠瀬雄三(ひとく地域研究員)  
脇坂英弥(ひとく地域研究員)  
工 義久(ひとく地域研究員)  
成果発表指導

2010.2 共生のひろば「冬季における大阪城の樹林性鳥類相」, 楠瀬雄三・福井 亘(指導)

■ フェスティバル等  
2009.11 ひとくフェスティバル, 「館内支援」。

## 2. シンクタンク事業

- 受託研究  
「恐竜・哺乳類化石等を活かしたまちづくり関連地域環境基礎調査」, (財)兵庫丹波の森協会, (30万円)
- 行政等支援  
委員会等(計19件)  
2009.6- 兵庫県環境審議会, 委員(鳥獣部会長), 兵庫県。  
2006.12- コウノトリ保護・増殖(野生化)対策会議, 委員, 兵庫県。  
2008.8- 水源地生態研究会, 委員長, (財)ダム水源地環境整備センター。  
2004.4- 川上ダム自然環境保全委員会, 委員, 水資源開発機構。

- 2004.4- 川上ダム希少猛禽類保全委員会, 委員長, 水資源開発機構.
- 2004.4- 安威川ダム自然環境保全対策検討委員会, 委員, 大阪府.
- 2004.10- 畑川ダム環境保全検討委員会, 委員, 京都府.
- 2006.2- 渡良瀬遊水地湿地保全・再生検討委員会, 委員, リバーフロント整備センター.
- 2006.11- 利根川水系河川整備計画有識者会議, 委員, 国土交通省.
- 2007.11- 近畿地方ダム等管理フォローアップ委員会, 委員, 国土交通省.
- 2008.8- 与布土ダム環境保全検討委員会, 委員, 兵庫県.
- 2009.4.1- 河川・海岸環境機能等検討委員会, 委員, リバーフロント整備センター.
- 2009.9.4- 外来生物対応方策検討委員会, 委員, 兵庫県.
- 2006.6- 長谷ダムにおける「ダム水辺の生物調査」, アドバイザー, 兵庫県.
- 2007.6- 金出地ダム鳥類モニタリング, アドバイザー, 兵庫県.
- 2007.7- 平成 21 年度緑のふるさと林道建設事業(奥寄線) 調査業務, アドバイザー, 京都府.
- 2009.10- 緑の生活林道建設業務丹波広域基幹林道, アドバイザー, 京都府.
- 2007.8- 丹住谷川通常砂防事業, アドバイザー, 京都府.
- 2008.3- 上流武庫川自然を活かした治水対策, アドバイザー, 兵庫県.  
相談・指導助言  
来訪者 50 件, 220 名. 電話・FAX 相談 50 件, メール相談 10 件.

## 田中 哲夫, TANAKA Tetsuo

自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門 准教授.

昭和23年大阪府生. 京都大学大学院理学研究科博士課程修了. 理学博士. 日本生態学会, 日本魚類学会, 兵庫県県政学会, 魚類自然史研究会, 関西自然保護機構, 兵庫陸水生物研究会, ひょうご水辺ネットワーク等所属.

<事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

### 1. 事業推進部門

なし

### 2. タスクフォース

なし

### 3. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室室長

<研究開発>

### 1. 調査研究

#### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 魚類の個体群動態と生産に関する研究
2. 外来生物の侵入と水域生態系の応答に関する研究
3. 河川改修が魚類群集に及ぼす影響に関する研究
4. 淡水魚の分布と環境情報の解析

#### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館の実践」, 研究分担者.

部門研究「共生の現実と未来」, 研究分担者.

#### ■ 論文・著書

田中哲夫(2010) 総論ため池. 丸山直樹他(編), 「野生動物保護の辞典」, 314-320, 朝倉書店, 東京, 792p.

#### ■ その他著作

田中哲夫・佐藤裕司・永吉照人・今西将行・谷本卓弥 (2010) キリンビール神戸工場レフュジアビオトープに関する研究 VII, レフュジアビオトープ研究会.  
服部保・田中哲夫・八木剛(監修) (2009) 生きている由良川, NPO 法人野生生物を調査研究する会, 293pp.

#### ■ 研究発表

田中哲夫・藤田茂宏・谷本卓也・山科ゆみ子・三浦靖弘 (2009) カワバタモロコの増殖速度と卵の捕食. 第49回魚類自然史研究会, 人と自然の博物館, 三田市.

田中哲夫・佐藤裕二・永吉照人・谷本卓弥(2009) 希少淡水生物のレフュジアビオトープ(キリンビール神戸工場の環境への取り組み). 第49回魚類自然史研究会, 人と自然の博物館, 三田市.

田中哲夫・藤田茂宏・谷本卓也・山科ゆみ子・三浦靖弘 (2010) 自らの卵捕食がカワバタモロコ個体群動態に及ぼす影響. 日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

#### ■ 学会役員など

魚類自然史研究会, 第49回魚類自然史研究会開催幹事.

#### ■ 助成を受けた研究

治水と希少水生生物の保全是両立するか. 文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者(金額143万円/480万円).

## 2. 資料収集・整理

### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 兵庫県産水生生物.

### ■ 受贈担当資料

2009.10 兵庫県産甲殻類(土井コレクション2). 50点.

### ■ 整理同定担当資料

淡水魚および水生生物全般.

<事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

館主催セミナー

田中哲夫, 2009.4-2009.5, 「ため池を探る」, 博物館・三田市香下ため池群. (全4回, 43名)

◎田中哲夫, 2009.5, 「魚をつかまえてみよう」, 有馬富士フェスティバル, 有馬富士公園, 三田市(40名).

◎田中哲夫, 2009.6, 「芦屋でまなぶ森・川・海の自然～川の魚と水生昆虫」, 芦屋市(44名).

◎田中哲夫, 2009.8, オープンセミナー「川魚の暮らし」, 博物館常設展示前. (全2回, 39名)

田中哲夫, 2009.8, 夏季教職員セミナー「ビオトープ調査法」, 博物館. (11名)

◎田中哲夫, 2009.9, ふかたん「水辺の探検隊」, 博物館. (21名)

田中哲夫, 2009.9-2009.10, 「ビオトープ池を調べる」, 祥雲館高校連携セミナー. (全3回, 21名)

館外講演

田中哲夫, 2009.6, 「武庫川の魚類と環境」, 講師, 兵庫県高等学校教育研究会生物部会丹南氏部会, 篠山産業高校丹南分校, 篠山市(7名).

田中哲夫, 2009.8, 「川の生き物観察会」, 講師, 山東の自然に親しむ会, ふるさといきもの館(30名).

田中哲夫, 2010.1, 環境学習「ひょうごの魚」, 神戸市立東条小学校(12名).

田中哲夫, 2010.3, 「川の生態系と生物多様性」, 講師, 第2回「森～川～海を結ぶ都市河川の自然再生」, 東灘区民センター, 神戸市(40名).

特注ゼミ

田中哲夫, 2009.11, 「兵庫の淡水魚」, 兵庫県内水面漁場管理委員会研修会, 博物館(12名).

兵庫県立大学・大学院教育

兵庫県立大学集中講義「共生博物学」(分担)

2009.9, 「キリンビオトープの環境への取り組み」, キリン

ビール神戸工場, 神戸市(40名).

兵庫県立大学公開講座「ひょうごの生物多様性とその保全戦略」(分担).

2009.11, 「ひょうごの淡水魚の多様性」, 県立大学本部, 神戸市(14名).

兵庫県立大学付属中学プロジェクト研究「水辺の環境」5名担当.

非常勤講師

2009.6, 「流れと生物」, 神戸芸術工科大学「自然とデザイン」, 神戸市(80名).

2009.10, 「武庫川の淡水魚」, 神戸大学「生物学野外実習」, 篠山市(30名).

2009.10, 「武庫川の水生动物」, 神戸大学「生物学野外実習」, 篠山市(30名).

2009.11, 「治水と河川環境」, 関西学院大学「環境学習」, 三田市(150名).

2009.11, 「進化と生物多様性」, 関西学院大学「環境学習」, 三田市(150名).

2009.11, 「外来生物と環境」, 関西学院大学「環境学習」, 三田市(150名).

■ キャラバン事業および地域研究員養成事業

主担当

谷本卓弥(ひとく地域研究員;主アドバイザー)

琢磨千恵子(ひとく地域研究員;主アドバイザー)

法西 浩(ひとく地域研究員;主アドバイザー)

藤田茂宏(ひとく地域研究員;主アドバイザー)

副担当

森本静子(ひとく地域研究員;副アドバイザー)

「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」(分担)

セミナー担当

2009.6 「芦屋でまなぶ森・川・海の自然～川の魚と水生昆虫」, (講師・企画運営)

成果発表

2010.2 共生のひろば「千苜貯水池に注ぐ波豆川と羽東川下流の回遊性水生生物」, 法西 浩(ひとく地域研究員)(指導).

2010.2 共生のひろば「昆陽池の水生生物相について」, 兵庫県立伊丹北高校自然科学部・谷本卓弥(ひとく地域研究員)(指導).

■ ミニキャラバン事業

2009.5, 有馬富士フェスティバル(分担者), 三田市自然学習センター, 有馬富士公園, 三田市.

■ 連携事業

連携グループ等

丹波のホトケドジョウを守る会(ひとく連携活動グループ;主アドバイザー)

山東の自然に親しむ会(ひとく連携活動グループ;副アドバイザー)

NPO 里山レンジャー(ひとく連携活動グループ;副アドバイザー)

#### 成果発表

2010.2 共生のひろば「自然にふれあい、ふるさと与布土(ようど)の良さを発見しよう!」, 朝来私立与布土小学校3年・大槻かおり・藤本邦彦(ひとく連携活動グループ山東の自然に親しむ会)(指導).

#### 共催事業

2009.8, ふるさといきもの館「川の生き物観察会」, 山東の自然に親しむ会(ひとく連携活動グループ)(講師)

2009.10, 第49回魚類自然史研究会, 人と自然の博物館, 三田市(開催幹事)

#### ■ 学校教育支援

##### 学校団体対応

2009.6, 環境学習「メダカやドジョウはなぜ少なくなったのか」, 三田市立三田小学校(109名)

2009.10, 「篠山川の生物」, 兵庫県立鳳鳴高校, 博物館(18名).

2009.11, 「川の魚」, 神戸市立淡河小学校, 博物館(12名).

2010.2, 環境学習「メダカとドジョウ学習発表会」, 三田市立三田小学校(106名).

2010.3, 環境学習「ビオトープに関する質問会」, 明石市立貴崎小学校(106名).

2009.11, 環境学習「川の魚」, 神戸市立淡河小学校, 博物館(12名).

2010.2, 環境学習「メダカ学習発表会」, 神戸市立三田小学校, 博物館(110名).

##### 講師派遣

2009.5, 環境学習「メダカの放流にむけて」, 講師, 宝塚市立西谷小学校(65名).

2009.6, 「武庫川の魚類調査」, 講師, 篠山産業高校丹南分校, 篠山市(12名).

2009.9, 環境学習「キリンビオトープ観察会」, 丹波市立和田小学校(64名).

2010.1, 環境学習「ドジョウはなぜ少なくなったのか」, 東条市立鴨川小学校(10名).

#### ■ 研修生等の受入

##### 博物館実習

2009.8.7-8.13, 京都府立大学農学部学生1名, 神戸大学発達科学部学生1名, 神戸大学理学部学生1名.

#### ■ フェスティバル等

2009.11 ひとくフェスティバル, 「駐車場誘導」.

#### ■ 展示

##### 企画展

2009.9-2009.11.23, 写真展「コウノトリのいる風景」(分担者).

##### ミニ企画等

2010.2-2010.3.28, ミニ企画展「日本一のダリアを守りたい～ふるさと西谷を感じよう～」(分担者).

2010.2-2010.5.16, ミニ企画展「六甲山のキノコ展—リアルな森の妖精たち—」(分担者).

## 2. シンクタンク事業

### ■ 受託研究

「キリンビール神戸工場におけるレフュジアビオトープに関する研究」. 代表者: キリンビール神戸工場. (70万円).

### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

液浸収蔵庫の案内, 8回, 40名.

### ■ 行政等支援

委員会等 (10件)

2009.4-2010.3. 県立宝塚西谷の森公園運営協議会, 委員, 宝塚市.

2009.6-2010.3. 「兵庫の貴重な自然」改定方針検討委員会, 委員, 兵庫県環境課.

2009.4-2010.3. 大滝ダム運用環境調査委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局.

2009.4-2010.3. 尼崎市環境審議会, 委員, 尼崎市環境局.

2009.4-2010.3. 兵庫県環境影響評価審査会, 委員, 兵

庫県環境影響評価室.

2009.4-2010.3. 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会, 委員, 兵庫県県土整備部土木局.

2009.4-2010.3. 猪名川自然環境委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 猪名川河川事務所.

2009.4-2010.3. 猪名川自然環境委員会・構造部会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 猪名川河川事務所.

2009.6-2010.3. 武庫川水系「ひょうごの川」自然環境調査, アドバイザー, 兵庫県西播磨県民局.

2009.4-2010.3. 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.

相談・指導助言

来訪者 20件, 50名. 電話・FAX 相談 30件, メール相談 20件.

### ■ 学会開催等支援

2009.10 第49回魚類自然史研究会, 46名.

## 三橋 弘宗, MITSUHASHI Hiromune

自然・環境マネジメント研究部

流域生態研究グループ／研究・シンクタンク推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門 講師。  
昭和45年京都府生。京都大学大学院理学研究科博士前期課程修了。理学修士。日本生態学会、日本陸水学会、応用生態工学会、アメリカベントス学会、兵庫陸水生物研究会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

地域再生人材

#### 3. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室副室長

兵庫県立大学自己評価委員(大学認証評価報告書作成担当, 第2期中期目標とりまとめ担当)

兵庫県立大学自然・環境科学研究所内自己評価委員長(教員評価システムの構築担当)

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 河川生態系における生物群集と物質循環に関する研究
2. 自然環境情報の活用と整備に関する研究
3. 樹脂を活用した展示物の作製技法に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」分担者

部門研究「共生の現実と未来」分担者

##### ■ 論文・著書

丹羽英之・三橋弘宗・森本幸裕(2009) 流域スケールでの環境類型区分と指標群落の抽出, 保全生態学研究 14(2), 173-184

Akasaka M., Takamura N., Mitsuhashi H. & Kadono Y. (2009). Effects of land use on aquatic macrophyte diversity and water quality of ponds. *Freshwater Biology*, 55, 909-922.

三橋弘宗 (2010)「生物多様性情報の整備法」. 保全生態学の技法 (編: 鷺谷いずみら). 東京大学出版会 東京, 103-128.

三橋弘宗 (2010)「小さな自然再生のすすめ」. ローテク&エコテク風土記〜川もまちも元気になる! (編: FRONTMOOK 編集部). リバーフロント整備センター 東京, p. 40-43

Uematsu Y., Koga T., Mitsuhashi H. & Ushimaru A. Abandonment and intensified use of agricultural land decrease habitats of rare herbs in semi-natural grasslands.

*Agriculture, Ecosystems & Environment*, 135, 304-309.

Iwata T., Urabe J. & Mitsuhashi H. (2010). Effects of Drainage-Basin Geomorphology on Insectivorous Bird Abundance in Temperate Forests. *Conservation Biology*, 24 inpress.

##### ■ その他著作

三橋弘宗(2009) 六甲山のキノコ展を終えて, ひとく新聞 65号

三橋弘宗(2009) 兵庫県版レッドデータブック絶滅種の競演, ひとく新聞 66号

三橋弘宗(2009) 「見えないもの」を「見える」ように, STORK(豊岡市広報誌), 豊岡市

三橋弘宗(2009) 生態系の見本市「戸島湿地」の再創造, ぱたぱた, NPO 法人コウノリ湿地ネット

三橋弘宗(2009) 円山川下流域, ひょうごの自然 15, エコひょうご(秋号)53号, p.12.

三橋弘宗(2009) 小さな自然再生のすすめ, 第7回自然再生セミナー講演録

(<http://www.rfc.or.jp/gyoji/20091001/kouen5.pdf>), 財団法人リバーフロント整備センター

三橋弘宗(2010) 小型サンショウウオの存続可能性を規程する景観構造の評価と保全計画への適用, 点から空間へ〜新たな漁場の造成や管理を探る〜, 水産工学研究所推進会議報告集, 水産庁.

##### ■ ブログへの情報提供

15件

##### ■ 研究発表

三橋弘宗(2009) パソコンで分布図をつくる方法, 第49回魚類自然史研究会, 人と自然の博物館, 三田市

丹羽英之・三橋弘宗・大澤 剛士・森本幸裕(2009) 水系の環境類型区分をつくる際の空間スケールとサンプリング方法の影響, 第13回応用生態工学会, 埼玉会館, さいたま市

大澤剛士・三橋弘宗・丹羽英之(2009) 河川敷における外来植物種の侵入・優占リスク推定, 第13回応用生態工学会, 埼玉会館, さいたま市

三橋弘宗(2010) 自然再生事業による浅瀬創出とコウノリの利用, 第57回日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

竹下邦明, 三橋弘宗, 若宮慎二, 神谷毅, 日下慎二 (2010) コウノリ採餌適地モデルによる湿地環境の評価, 第57回日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

赤坂宗光, 樋口伸介, 三橋弘宗, 角野康郎(2010) ため池の水生植物の消失と市街化・護岸率の関係: 形質に注目して, 第57回日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

大澤剛士, 三橋弘宗(2010) コウノリ, 第57回日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

三橋弘宗(2010) 博物館の生態学6 ~視覚と体験で伝える生態学の理論~, デモンストレーション, 第57回日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

三橋弘宗(2010)もつと使える景観生態学:ランドスケープ  
×α, 第57回日本生態学会, 東京大学駒場, 東京都.

■ 学会役員など

日本生態学会近畿地区委員

日本生態学会保全生態学研究 編集幹事

関西淡水動物談話会 世話人

NPO法人西日本自然史系博物館ネットワーク事務局

■ 助成を受けた研究

コウノトリはなぜ豊岡盆地で生き残ったのか?—標本と  
歴史資料が語る生態系のしくみ—. 文部科学省科学  
研究費基盤研究(C), 研究代表者(金額80万円/400  
万円).

## 2. 資料収集・整理

■ 資料収集

2009.4—2010.3 兵庫県産水生生物.

■ 受贈担当資料

2009.4 兵庫県県土整備部河川計画室調査標本(武庫川  
水系魚類・底生動物). 200点.

■ 整理同定担当資料

底生動物および水生生物全般.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

■ セミナー

館主催セミナー

三橋弘宗, 2009.6, 一般セミナー「芦屋川の水生生物と水  
環境」, クラーク記念国際高校連携セミナー, 芦屋市  
(全1回128名)

三橋弘宗, 2009.6, 池尻川のホタル観察—川のしくみを  
学ぶ—, 池尻川, 三田市 (41人)

三橋弘宗, 2009.6, 芦屋でまなぶ森・川・海の自然—川の  
魚と水生昆虫—, 芦屋市(44人)

三橋弘宗, 2009.8, 体験しよう! 川の水生昆虫の学習と調  
査, 教職員セミナー, 芦屋市立精道小学校, 芦屋市  
(11人)

三橋弘宗, 2009.8, 「水生昆虫の顕微鏡写真でオリジナル  
カードをつくろう」, オープンセミナー, 博物館 (102  
人)

三橋弘宗, 2009.9, 豊岡で学ぶ自然再生の理論と実践—  
川の自然再生—, 豊岡市 (全2回, 8人)

三橋弘宗, 2009.9, 芦屋でまなぶ森・川・海の自然—芦屋  
の里山—, 芦屋市(18人)

三橋弘宗, 2009.11, 芦屋でまなぶ森・川・海の自然—モク  
ズガニとウミボタルの観察—, 芦屋市(25人)

三橋弘宗, 2009.11, 封入標本をつくろう, 博物館(20人)

三橋弘宗, 2010.3, 「水生昆虫の顕微鏡写真でオリジナル  
カードをつくろう」, オープンセミナー, 博物館 (64人)

館外講演

三橋弘宗, 2009.5, 守りたい神戸の生き物100選, 神戸市  
中学校理科部会総会(311人)

三橋弘宗, 2009.5, 生物多様性の保全計画, 保全対策,  
保全施策のフレームワーク:数値目標をいかに設定し,  
実現可能性をいかに担保するのか?, JBON(保全・再  
生分科会), Japanese Biodiversity Observation Network  
(50人)

三橋弘宗, 2009.7, 水生生物の観察, 東条東小学校(40  
人)

三橋弘宗, 2009.7, 河川講習会, 兵庫県県土整備部河川  
計画室(61人)

三橋弘宗, 2009.7, 水辺のいきものみつけ体験, ひょうご  
環境創造協会(50人)

三橋弘宗, 2009.8, 君にもできる自然再生, 日本生態学  
会(145人)

三橋弘宗, 2009.8, 川を学ぼう(指導者研修会), 青垣町  
生きものふれあいの郷(30人)

三橋弘宗, 2009.8, 川ガキ養成講座, 三田土木事務所  
(174人)

三橋弘宗, 2009.10, 川の自然再生セミナー, リバーフロ  
ント整備センター(140人)

三橋弘宗, 2009.10, 昆虫類の種多様性と生息環境特性,  
日本昆虫学会(121人)

三橋弘宗, 2009.10, 博物館スタッフのための技術講座(照  
明), NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク(24  
人)

三橋弘宗, 2009.10, 津門川の川づくり勉強会, にしきた  
街づくり協議会(46人)

三橋弘宗, 2009.11, 国土交通省多自然川づくり近畿地区  
ブロック担当者会議, 追手門学院大阪城スクエア(150  
人)

三橋弘宗, 2009.11, 点から空間へ—新たな漁場の造成  
や管理を探る, 水産工学研究所推進会議(90人)

三橋弘宗, 2009.12, ワークショップ 21世紀の生物多様性  
研究, 国立科学博物館・東京大学・国立遺伝子学研究  
所(85人)

三橋弘宗, 2010.1, 生物多様性の保全を実践するために  
必要なこと, 北海道大学農学部(40人)

三橋弘宗, 2010.2, パソコンで分布図を作成する方法,  
NPO 法人西日本自然史系博物館ネットワーク(51人)

三橋弘宗, 2010.2, 天然アユが遡上する武庫川づくりフォ  
ーラム 2010, 武庫川づくりと流域連携を進める会(120  
人)

三橋弘宗, 2010.2, 小さな自然再生のすすめ, 水戸市環  
境保全会議, (130人)

三橋弘宗, 2010.3, 武庫川の水生生物からみた水質と生  
息環境, 武庫川づくりと流域連携を進める会(60人)

三橋弘宗, 2010.3, ENOS わくわく生きもの学校, ENOS・豊  
岡市(32人)

特注ゼミ

三橋弘宗, 2009.4, 川のしくみと自然再生, 兵庫県建設業  
協会豊岡支部, 豊岡市(40人)

三橋弘宗, 2009.6, 篠山市内における水辺の生き物観察

- 会、篠山市曾地地区農地水環境保全向上活動の会、篠山市(60人)
- 三橋弘宗, 2009.7, 水生生物観察会, 大阪ひがし幼稚園, 丹波市(100人)
- 三橋弘宗, 2009.7, 生物多様性保全のための野生動物問題解決手法コース, JICA, 博物館(11人)
- 三橋弘宗, 2009.9, GISによる天然資源農作物の管理, 名古屋大学, 博物館(6人)
- 兵庫県立大学・大学院教育  
トビケラ目カツツトビケラ科の生活史戦略, 渡辺昌造, 社会人コース(修士論文指導)
- キャラバン事業および地域研究員養成事業
    - 主担当  
森本静子(ひとく地域研究員;主アドバイザー)
    - 副担当  
琢磨千恵子(ひとく地域研究員;副アドバイザー)  
東山真也(ひとく地域研究員;副アドバイザー)
    - セミナー担当  
三橋弘宗, 2009.6, 芦屋でまなぶ森・川・海の自然～川の魚と水生昆虫～, 芦屋市(44名)
    - 三橋弘宗, 2009.9, 芦屋でまなぶ森・川・海の自然～芦屋の里山～, 芦屋市(18人)
    - 三橋弘宗, 2009.11, 芦屋でまなぶ森・川・海の自然～モクズガニとウミボタルの観察～, 芦屋市(25人)
  - ミニキャラバン事業
    - 2009.5, 有馬富士フェスティバル(分担者), 三田市自然学習センター, 有馬富士公園, 三田市.
  - 連携事業
    - 連携グループ等  
NPO 法人さんびす(ひとく連携活動グループ;主担当)  
里山レンジャー(ひとく連携活動グループ;主担当)  
水辺のフィールドミュージアム(ひとく連携活動グループ;主担当)  
丹波のホトケドジョウを守る会(ひとく連携活動グループ;副アドバイザー)
    - 成果発表  
2010.2 共生の広場「六甲山におけるキノコの長期観測データを用いた出現種数の推定および気象要因との対応分析」兵庫県立御影高等学校2年(指導).
    - 2010.2 共生の広場「みんなで出来る川の自然再生～竹筋コンクリート水制のつくり方～」水辺のフィールドミュージアム研究会(指導).
    - 共催事業  
2010.1 六甲山のキノコ展, 主催: 県立御影高校, 御影公会堂, 神戸市東灘区(352人)
  - 学校教育支援
    - 学校団体対応  
三橋弘宗, 2009.4, 研究と私, 県立大学附属中学校, 博物館(44人)
    - 三橋弘宗, 2009.6, 標本づくり, 県立御影高等学校, 博物館(24人)
    - 三橋弘宗, 2009.7, 標本づくり, 県立御影高等学校, 博物館(25人)
    - 三橋弘宗, 2009.8, 水生昆虫の話, 神戸市立岩岡中学校, 博物館(7人)
    - 三橋弘宗, 2009.8, 自然との共生「川の生物」, 神戸大学附属住吉小学校, 博物館(123人)
    - 三橋弘宗, 2009.9, 水田の生き物, 明石市立大久保小学校, 博物館(158人)
    - 三橋弘宗, 2009.10, きこの標本づくり, 県立御影高等学校, 博物館(26人)
    - 三橋弘宗, 2009.10, 水生生物の話, 川西市立川西北小学校, 博物館(86人)
    - 三橋弘宗, 2009.10, 川のいきもの, 佐用町立上月小学校, 博物館(18人)
    - 三橋弘宗, 2009.11, 河川生態系のしくみと自然再生, 兵庫県立大学附属中学校プロジェクト学習, 博物館(14人)
    - 三橋弘宗, 2009.11, 水辺の生き物とその暮らし, 明石市立大久保南小学校, 博物館(214人)
    - 三橋弘宗, 2009.12, 水辺の生き物とその暮らし, 姫路市手柄小学校, 博物館(97人)
    - 三橋弘宗, 2010.1, 体験型! 生態系のしくみを知ろう, 明石市立二見北小学校, 博物館(151人)
    - 三橋弘宗, 2010.2, 環境体験学習のまとめ, 川西市立多田小学校, 博物館(123人)
    - 三橋弘宗, 2010.2, 水辺の生き物とその暮らし, 宝塚市立高司小学校, 博物館(58人)
    - 三橋弘宗, 2010.2, 川のしくみを学ぼう, 芦屋市立精道小学校, 博物館(141人)
    - 三橋弘宗, 2010.2, 芦屋川の生き物, 体験型! 生態系のしくみを知ろう, 芦屋市立宮川小学校, 博物館(130人)
    - 三橋弘宗, 2010.3, 封入標本づくり, 加東市立東条東小学校, 博物館(37人)
- 講師派遣  
三橋弘宗, 2009.6, 池尻川の生物観察会, 三田市立富士小学校, 三田市(50人)
- フェスティバル等
    - 2009.11 ひとくフェスティバル駐車場誘導
  - 展示
    - 企画展  
2009.9-2009.11.23, 写真展「コウノトリのいる風景」(主担当)
    - ミニ企画等  
2010.2-2010.3.28, ミニ企画展「日本一のダリアを守りたい～ふるさと西谷を感じよう～」, (主担当)
    - 2010.2-2010.5.16, ミニ企画展「六甲山のキノコ展 2010—リアルな森の妖精たち—」, (主担当)

## 2. シンクタンク事業

- 収蔵庫・ジーンファームの公開  
液浸収蔵庫の案内, 5 回, 18 名.
- 行政等支援  
委員会等 (12 件)  
2009.4-2010 安室川自然再生検討委員会, 委員, 兵庫県上郡土木事務所  
2009.4-2010 安室川自然再生検討委員会技術部会, 委員, 兵庫県上郡土木事務所  
2009.4-2010 武庫川上流メンテナンス懇談会, 委員, 兵庫県三田土木事務所  
2009.4-2010 GBIF技術専門委員会, 委員, 独立行政法人科学技術振興機構  
2009.8-2010.3 外来生物対応方策検討委員会, 委員, 兵庫県農政環境部.  
2009.4-2010.3 武庫川水系に生息・生育する生物及びその生活環境の持続に関する2つの原則に係る専門検討委員会, 委員長, 兵庫県県土整備部土木局.  
2009.6-2010.3 武庫川水系「ひょうごの川・自然環境調査」, アドバイザー, 兵庫県西播磨県民局.  
2009.4-2010.3 円山川水系自然再生推進委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.  
2009.4-2010.3 円山川水系自然再生推進委員会技術部会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.  
2009.10-2010.3 円山川水系蓼川堰改修課題検討会, アドバイザー, 兵庫県豊岡土地改良事務所  
2009.10-2010.3 高橋川水系河川整備計画検討委員会, 副委員長, 兵庫県神戸土木事務所.  
2009.10-2010.3 千種川水系河川整備計画検討委員会, 委員, 兵庫県上郡土木事務所.  
相談・指導助言  
来訪者 65 件, 195 名. 電話・FAX 相談 60 件, メール相談 50 件.

## 大谷 剛, OHTANI Takeshi

自然・環境マネジメント研究部

動物共生研究グループ／生涯学習推進室／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門 教授。  
昭和22年福島県生。北海道大学大学院理学研究科博士課程単位取得退学。理学博士。日本昆虫学会、日本生態学会、日本動物行動学会、国際社会性昆虫学会、兵庫県生物学会、日本直翅類学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

副室長、スクールパートナーマネージャー

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

資料担当(資料審査会座長)

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. ミツバチ類の収穫ダンスに関する基礎的研究
2. 1 個体追跡法に基づく動物の行動研究
3. 動物の歩行肢に関する考察

##### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」、研究分担者。

##### ■ 論文・著書

大谷 剛・樽井康弘・長岡一夫(2009)オオスズメバチの巣の掘り出し・展示・関連メモ。兵庫生物, No.13(5), 295-298.

##### ■ その他著作

大谷 剛(2009)「昆虫標本づくり」で思うこと。キッピーフレンド通信, 第10号, 1.

##### ■ ブログへの情報提供

5件

##### ■ 研究発表

大谷 剛(2009)収穫ダンス初期に観察されたセイヨウミツバチのワーカーパイピング。日本昆虫学会近畿支部大会, 兵庫県立人と自然の博物館, 三田市(2009.12.12).

大谷 剛(2009)多くのハチの雄は雌バチに擬態する。西日本ハチ類研究会12月例会, 大阪市立自然史博物館, 大阪府(2009.12.19).

##### ■ 学会役員など

兵庫県生物学会, 編集委員。

##### ■ 助成を受けた研究

新規神経毒系殺虫剤がミツバチ概日振動, 帰巣行動の攪乱にかかわる可能性。山田養蜂場みつばち緊急基

金・CCD 緊急公募助成金(研究代表者: 竹田真木生), 研究分担者(金額 225 万円/450 万円)。

## 2. 資料収集・整理

### ■ 資料収集

2009.3-7 ゲンジボタル幼虫上陸数観察・成虫飛来数。神戸市北区道場町。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

館主催セミナー

◎大谷 剛, 2009.4~2009.8, 「愛蜂家養成講座・初級」, 博物館。(全4回, 28+26+22+17=93名)

◎大谷 剛, 2009.5.23, オープンセミナー「巨大キリギリスをつくろう」, 博物館。(32名)

◎大谷 剛, 2009.5.24, 「家族で蜂蜜しばり5月」, 博物館。(全1回, 36名)

◎大谷 剛, 2009.6~2009.9, 「初級鳴く虫インストラクター養成講座」, 博物館・深田公園。(全3回, 8+8+7=23名)

◎大谷 剛, 2009.6.13, 「初夏の鳴く虫観察会」, 博物館とその周辺。(3名)

◎大谷 剛, 2009.6.14, オープンセミナー「鳴く虫・トリ・カエル聞き分け選手権」, 博物館。(13名)

◎大谷 剛, 2009.6.21, オープンセミナー「トリアの泉風鳴く虫の知識」, 博物館。(11名)

◎大谷 剛, 2009.6.28, 「家族で蜂蜜しばり6月」, 博物館。(全1回, 37名)

◎大谷 剛, 2009.7.18, 「芦屋でまなぶ森・川・海④~森の昆虫は何を食べ、何に食べられるか~」, 芦有ゲート~芦屋村。(10名)

◎大谷 剛, 2009.8.9, オープンセミナー「鳴く虫カードであそぼう」, 博物館。(168名)

◎大谷 剛, 2009.8.13, 「芦屋でまなぶ森・川・海⑤~真夏の鳴く虫を聞く~」, あしや市民活動センター。(29名)

◎大谷 剛, 2009.8.22, オープンセミナー「夏の鳴く虫観察会」, 博物館。(7名)

◎大谷 剛, 2009.8(土・日・月), 「昆虫標本づくり実演コーナー2009」, 博物館。(9回, 23+33+21+32+16+8+12+23+8=176名)

◎大谷 剛, 2009.7.31, 8.6, 「親子でつくる昆虫標本」, 博物館。(全2回, 39+36=75名)

◎大谷 剛, 2009.8.11, 8.18, 教職員セミナー「昆虫標本をつくってみませんか?」, 博物館。(全2回, 2+2=4名)

大谷 剛, 2009.8.12, 「ハチの知識増強講座」, 博物館。(全1回, 4名)

◎大谷 剛, 2009.8~2009.10, 「上級鳴く虫インストラクター養成講座」, 道場町下部・博物館。(全4回,

- 3+4+4+4=15名)
- ◎大谷 剛, 2009.9~2009.12, 「愛蜂家養成講座・上級」, 博物館. (全4回, 15+14+12+13=54名)
- ◎「きんひばり」・大谷 剛, 2009.10.3, 「親と子の鳴く虫のタベ, 鳴く虫5種類覚えよう」, 神戸市北区道場町日下部ふれあい会館. (全1回, 9名)
- 館内特注セミナー
- 大谷 剛, 2009.7.15, 「ハチミツ搾り体験」, 宝塚市立老人福祉センター いきいき学舎「フレミラ」環境・自然コース (20名).
- 大谷 剛, 2009.7.15, 「毒をもつ虫とのつきあい方」, 宝塚市立老人福祉センター いきいき学舎「フレミラ」環境・自然コース (28名).
- 大谷 剛, 2009.9.17, 「鳴く虫で自然を感じる」, まちの寺子屋師範塾(兵庫県立大学 自然・環境科学研究所) (21名).
- 大谷 剛, 2010.3.12, 「ハチの話」, シニア自然大学「自然と文化科」(48名).
- 館外講演
- ◎大谷 剛, 2009.4.12, 「ホテル調査講習会」, 講師, NPO法人「キッピーフレンズ」, 三田市立有馬富士自然学習センター(13名).
- ◎大谷 剛, 2009.4.14, 「ホテル幼虫の上陸を見る会」, 講師, NPO法人「さんぼくらぶ」, 神戸市北区道場町川北集会所・塩田八幡宮周辺(42名).
- ◎大谷 剛, 2009.6.5, 「ホテルの観察会」, 講師, NPO法人「さんぼくらぶ」, 神戸市北区道場町川北集会所・塩田八幡宮周辺(29名).
- ◎大谷 剛, 2009.6.14, 「ひとほく大谷先生のホテル観察会と鳴く虫のタベ」, 講師, ゆりのきフィールドウォーカー, 人と自然の博物館・深田公園・深田川沿い市民農園周辺(31名).
- ◎大谷 剛, 2009.7.19, たかつき子ども自然体験学校「昆虫標本づくり」, 講師, NPO法人たかつき, 大阪府衛生会地域交流支援センター(39名).
- 大谷 剛, 2009.7.21, 「海洋島の動植物―特異さと脆さ―」, 兵庫県立大学日食観測アカデミック・ツーリズム・プログラム (490名).
- 大谷 剛, 2008.8.1, 「有馬温泉近隣の鳴く虫」, 世界の鳴く虫・昆虫展セミナー, 有馬温泉瑞宝園 (18名).
- 大谷 剛, 2008.8.4, シニアウォーキング入門教室「身近な昆虫(1)―直翅目(バッタ目)の昆虫たち―」, 尼崎市いきいき100万歩運動事業, 尼崎市立総合老人福祉センター講義室 (44名).
- 大谷 剛, 2009.8.8, 「ハチハチクイズ」, 講師, フローラ88イベント, フローラ88特設ステージ (13名).
- 大谷 剛, 2009.8.26, 「あなたのハチの知識は正しいですか」, 高齢者大学講座, 淡路文化会館「いざなぎ学園」高齢者大学, 淡路文化会館視聴覚室(20名).
- ◎大谷 剛, 2009.8.30, たかつき子ども自然体験学校「昆虫標本づくり, 仕上げ, 標本箱へ」, 講師, NPO法人たかつき, 大阪府衛生会地域交流支援センター(35名).
- 大谷 剛, 2009.9.22, 「昆虫のだまし」, 一日だけのひとはく美術館「ひとはくだましセミナー」, 兵庫県立美術館(43名).
- ◎大谷 剛, 2009.9.28, 9.30, 「イナゴを採って食べる」, 講師, NPO法人「さんぼくらぶ」, 神戸市北区道場町(15+12=27名).
- 大谷 剛, 2009.10.4, 「オオカマキリの生態」, 講演会「柳田國男とカマキリについて」, 財団法人柳田國男・松岡家顕彰会記念館(9名).
- 大谷 剛, 2009.11.17, シニアウォーキング入門教室「身近な昆虫(2)―ゴミムシ・ガ・ハチ・アブ・カメムシのトピックス―」, 尼崎市いきいき100万歩運動事業, 尼崎市立総合老人福祉センター講義室 (44名).
- 大谷 剛, 2010.1.21, 「ハンミョウのはなし」「りんぷんのはなし」, ひとはくがやってくる in つつじが丘小学校, 猪名川町立つつじが丘小学校体育館(266+218=484名). 兵庫県立大学・大学院教育 昆虫行動特論(主任)
- 2008.10-2010.3, 荒川 裕(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「オオカマキリのエソグラム作成とそれに基づく生態学的研究」, 修士論文主査.
- 2009.4-, 坂本和繁(環境人間学研究科博士前期課程1年), 「直翅目昆虫の音声情報の機能に関わる研究」, 指導教員.
- 2008.10-2010.3, 佐藤 直(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「都市に生息するカラスの生態に関する研究」, 修士論文副査.
- 2008.10-2010.3, 前田 了(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「再導入されたコウノトリの繁殖における雌雄の役割分担」, 修士論文副査.
- 2008.10-2010.3, 前畑晃也(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「兵庫県におけるカワウ *Phalacrocorax carbo* 個体群の確立に関する研究～分布と個体数の観点～」, 修士論文副査.
- 2008.10-2010.3, 風間美徳(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「開放水面に営巣するカイツブリ～人為がもたらす営巣場所の変化～」, 修士論文副査.
- 2008.10-2010.3, 遠藤美香(環境人間学研究科博士前期課程2年), 「集落の食物資源量がニホンザルの土地利用に与える影響」, 修士論文副査.
- 非常勤講師
- 2009.5.11, 「昆虫野外観察」, 神戸市シルバーカレッジ.
- 2009.6.24, 「自然とデザイン」, 神戸芸術工科大学. ラジオ・テレビ等出演
- 2009.4.13, 「ミツバチの減少について」, 日本テレビ「ズームイン朝!! SUPER」(電話インタビュー, 7:15~)
- 2009.4.20, 「ミツバチの減少の原因について」, テレビ朝日「NEWS ゆう」(16:10~)

- 2009.5.25, 「はちみつ搾りを体験, 三田で児童ら」, 神戸新聞朝刊記事
- 2009.10.27, 「千回刺されても好き」, 神戸新聞夕刊記事
- キャラバンおよび地域研究員養成事業  
セミナー担当
  - 2009.7.18 「芦屋でまなぶ森・川・海④～森の昆虫は何を食べ、何に食べられるか～」(講師・企画運営)
  - 2009.8.13 「芦屋でまなぶ森・川・海⑤～真夏の鳴く虫を聞く～」(講師・企画運営)
  - ミニキャラバン事業
  - 2009.5, ありまふじフェスティバル 2009 春(分担者), ありまふじフェスティバル 2009 春実行委員会, 県立有馬富士公園.
  - 2009.7.20-8.31, 世界の鳴く虫・昆虫展(分担者), 有馬温泉瑞宝園.
  - 連携事業  
連携グループ等
  - 鳴く虫研究会「きんひばり」(主担当)
  - NPO 法人「さんぼくらぶ」(主担当)
  - アピス同好会(主担当)
  - 成果発表
  - 2008.2 共生のひろば 「鳴く虫界のナマケモノ(?)」, ヒサゴクサキリ(第一報)」, 「鳴く虫ワールド 2008」, 鳴く虫研究会「きんひばり」(指導・協働)
  - 2008.2 共生のひろば 「手探りの活動開始—ハチに魅せられて」, アピス同好会(指導・協働)
  - 2008.2 共生のひろば 「さんぼは自然体験のはじまり」, NPO 法人「さんぼくらぶ」(指導・協働)
  - 共催事業
  - 2009.8.1-8.16, 昆虫標本・ビデオの展示, NPO 法人北はりま田園空間博物館(展示協力)
  - 協力事業
  - 2009.7.19, 8.30, NPO 法人たかつき子ども自然体験学校(講演・体験指導)
  - 2009.6.14, 「ひとほく大谷先生のホタル観察会と鳴く虫の夕べ」, ゆりのきフィールドウォーカー(講演・体験指導)
  - 2009.7.29-7.30, 子ども塾「スーパーヘルンさん講座」, 松江市役所(講演・指導)
  - 学校教育支援  
トライやるウィーク
  - 2009.6.9-6.12, 三田市立ゆりのき台中学校 2 名, 三田市立八景中学校 2 名.
  - 学校団体対応
  - 大谷 剛, 2009.4.22, 「雄バチはハチ擬態か」, 大阪府立泉北高等学校(25 名).
  - 大谷 剛, 2009.4.29, 「雄バチはハチ擬態か」, 県立宝塚北高等学校(42 名).
  - ◎大谷 剛, 2009.6.21, 「ミツバチのからだ」, 芦屋市立潮見小学校(82 名).
  - 大谷 剛, 2009.8.5, 「ハチミツ搾りを体験しよう!」, NPO 法人さんぼくらぶ(8 名).
  - 大谷 剛, 2009.8.28, 「昆虫 30 分ピックス」, 三田市立武庫小学校(102 名).
  - 大谷 剛, 2009.9.4, 昆虫ピックス「昆虫いろいろ」, 川西市立明峰小学校(163 名).
  - 大谷 剛, 2009.10.27, 「昆虫 30 分ピックス」, 神戸市立狩場台小学校(42 名).
  - 大谷 剛, 2009.11.25, 「昆虫の足はなぜ 6 本?」, 福崎町立福崎小学校(72 名).
  - 大谷 剛, 2010.2.12, トリアの泉風「昆虫の知識」, 宝塚市立良元小学校(154 名).
  - 学校キャラバン
  - 2010.1.21-1.26, 「ひとほくがやってくる in つつじが丘小学校」, 猪名川町立つつじが丘小学校体育館.
  - 講師派遣
  - 2010.2.26 「里山の鳴く虫、鳴く虫カードであそぼう」, 講師, 大阪府能勢町立天王小学校 4-6 年生(8 名).
  - 研修生等の受入  
卒論生等
  - 2009.4.22-2009.7.2, 仁木佐知恵(神戸女学院大学大学院人間科学研究科修士課程 1 年), テーマ「ミツバチの個体マーク技術の習得」.
  - 展示  
ミニ企画等
  - 2009.12.12-2010.1.11, ミニ企画展「トラさんようこそ!」(分担者).
- ## 2. シンクタンク事業
- 収蔵庫・ジーンファームの公開  
生物系収蔵庫等の案内, 2 回, 6 名.
  - 行政等支援  
相談・指導助言  
来訪者 4 件, 8 名. 電話・FAX 相談 25 件, メール相談 9 件.
  - 2009.6 家畜伝染病予防法違反被疑事件についての鑑定囑託, 鑑定者, 大阪府警察本部.
  - 学会開催等支援
  - 2009.12 日本昆虫学会近畿支部 2009 年度大会・日本鱗翅学会近畿支部例会合同大会(会場係). 73 名.

## 三谷 雅純, MITANI Masazumi

自然・環境マネジメント研究部

動物共生研究グループ／研究・シンクタンク推進室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生態研究部門 准教授

昭和29年香川県生. 京都大学大学院動物学研究科博士後期課程修了. 理学博士. 日本霊長類学会, International Primatological Society, 日本生態学会, 日本熱帯生態学会, 日本アフリカ学会, 日本哺乳類学会, 兵庫県政学会所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発部門での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

研究環境整備・研究紀要マネジメント・グループ(紀要担当/会計担当)

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 熱帯林の霊長類の生態と保全
2. 身体障害者／障害児の社会教育のあり方
3. GIS を利用した哺乳類の空間分布

##### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館の実践」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

三谷雅純・渡邊邦夫(2009)植生と霊長類個体数の変動を中心としたパンガンダラン自然保護区の2008年の現状. 霊長類研究/ Primate Research, No.25, 5-13.

Masazumi MITANI, Kunio WATANABE, Kunkun J.

GURMAYA, Erri N. MEGANTARA, Asep R.

PURNAMA and Yan Sofian SYARIEF (2009) Plant

species list from the Pananjung Pangandaran Nature

Reserve, west Java, Indonesia, sampled in the El

Niño-Southern Oscillation year of 1997. 人と自然/

Humans and Nature, No. 20, 113 -120

##### ■ その他著作

- ◎三谷雅純(2009)ヒトと人の関係とは?/霊長類学が目指すもの. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (38), 毎日新聞(4月7日).
- ◎三谷雅純(2009)ヒトは長生きする生き物/科学から見た高齢者の役割. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (39), 毎日新聞(4月14日).
- ◎三谷雅純(2009)寿命異なるオスとメス/社会の仕組み大きく影響. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (40), 毎日新聞(4月21日).

◎三谷雅純(2009)森でのいい歳の取り方/信望集めて生きのびる. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (41), 毎日新聞(4月28日).

◎三谷雅純(2009)役割果たす高齢者/「むだ」を拒まない社会. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (42), 毎日新聞(5月12日).

◎三谷雅純(2009)森の「師匠」に老後の壁/農耕の村にはなじみず. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (43), 毎日新聞(5月19日).

◎三谷雅純(2009)インフルに細心注意/栄養不足の高齢者は危険. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (44), 毎日新聞(5月26日).

三谷雅純(2009)インドネシアーあたたかな南の島で(3). ひとはくブログ(5月27日).

◎三谷雅純(2009)インフルで集会断念/社会見わたす機会失う. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (45), 毎日新聞(6月2日).

◎三谷雅純(2009)脳の病気で疲れやすく/失語症は少しずつ改善. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (46), 毎日新聞(6月9日).

◎三谷雅純(2009)誤解で生じるこころの病/人間関係なしには生きられず. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (47), 毎日新聞(6月16日).

◎三谷雅純(2009)ゆっくり続く回復/脳こうそくの体験者は実感. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (48), 毎日新聞(6月30日).

◎三谷雅純(2009)市民活動の可能性と「東中国クマ集会」の役割, くまいるクラブ 10:6-10, 東中国クマ集会.

◎三谷雅純(2009)障害児の「チャンス」大切に/時には突き放すことも必要. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (49), 毎日新聞(7月7日).

◎三谷雅純(2009)指先で「ものを見る」/広瀬浩二郎さんの世界. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (50), 毎日新聞(7月14日).

◎三谷雅純(2009)敏感な指生かす点字/すべての人は文字必要. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (51), 毎日新聞(7月28日).

◎三谷雅純(2009)ヒト, どうぶつを語る さまざまな動物とさまざまな人と. どうぶつと動物園 61:35, 東京動物園協会.

◎三谷雅純(2009)手話/はりっぱな言語/音とは別のしくみで処理. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (52), 毎日新聞(8月4日).

三谷雅純(2009)インドネシアーあたたかな南の島で(4). ひとはくブログ(8月24日).

◎三谷雅純(2009)生きるすべ訓練で取得/ろう学校をへて表具師に. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (53), 毎日新聞(9月8日).

◎三谷雅純(2009)ろう, 難聴, 中途失聴/条件により教育にくふう必要. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (54), 毎日新聞(9月29日).

- ◎三谷雅純(2009)ろう者を排除しない社会/いたわりでなく共に生きる. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (55), 毎日新聞(10月6日).
- ◎三谷雅純(2009)直感力とことばを使う力—1/絵でものを考える. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (56), 毎日新聞(10月20日).
- ◎三谷雅純(2009)直感力とことばを使う力—2/「類人猿の手話」の限界. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (57), 毎日新聞(10月27日)
- ◎三谷雅純(2009)狩猟採集とADHD—1/不安定な環境に適合. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (58), 毎日新聞(11月17日).
- 三谷雅純(2009)インドネシア—あたたかな南の島で(5). ひとくブログ(11月27日).
- ◎三谷雅純(2009)狩猟採集とADHD—2/「移り気」は研究に必要. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (59), 毎日新聞(12月1日).
- ◎三谷雅純(2009)狩猟採集とADHD—3/現代<森の民>のリズム. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (60), 毎日新聞(12月22日).
- ◎三谷雅純(2010)進化史からみた学習障害—1/人口の3~10%にも. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (61), 毎日新聞(1月5日).
- ◎三谷雅純(2010)進化史からみた学習障害—2/組み変わる脳の働き. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (62), 毎日新聞(1月19日).
- ◎三谷雅純(2010)進化史からみた学習障害—3/脳の使い方に違い. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (63), 毎日新聞(1月26日).
- ◎三谷雅純(2010)わたしの文章作法/すべての人にわかりやすく. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (64), 毎日新聞(2月2日).
- ◎三谷雅純(2010)<ことば>と<ところ>/しゃべれないと弱くなる. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (65), 毎日新聞(2月9日).
- ◎三谷雅純(2010)赤ちゃんと脳科学—1/音を聞くと色が見える. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (66), 毎日新聞(2月23日).
- 三谷雅純(2010)インドネシア—あたたかな南の島で(6). ひとくブログ(2月26日).
- ◎三谷雅純(2010)赤ちゃんと脳科学—2/混乱が進化の原因. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (67), 毎日新聞(3月2日).
- ◎三谷雅純(2010)<ことば>の大切さ/<ところ>と深く関係. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (68), 毎日新聞(3月9日).
- ◎三谷雅純(2010)さまざまな人間—1/「進んだ社会」はない. 霊長類学の窓:ヒトは人のはじまり (69), 毎日新聞(3月16日).

- ブログへの情報提供  
4件

- 研究発表  
渡邊邦夫・三谷雅純・田中俊明・Bambang Suryobroto・Hadi Islamul・Kunkun J Gurmay・Erri N Megantara・I Wayan Dirgayusa・Made Wedana・Edy Brotoisworo (2009)インドネシア, パンガンダラン自然保護区におけるシルバールトン(*Trachipithecus auratus*)の個体群動態. 第15回野生生物保護学会大会, 日本獣医生命科学大学, 武蔵野市.
- 学会役員など  
PREMATES, レビューワー.  
霊長類研究, レビューワー.  
人と自然/Humans and Nature, レビューワー.
- 助成を受けた研究  
アジア産旧世界ザルの道具使用等社会行動に関する研究とその保全. 文部科学省科学研究費基盤研究(B)(海外学術調査), 研究分担者(500千円/1,900千円). 東西日本で比較したニホンザル各種パラメータの人為的な影響による変容. 平成21年度京都大学共同利用研究, 研究代表者(109千円/109千円).
- 海外調査  
2009.8-9 インドネシア(ジャワ島・スマトラ島)

## 2. 資料収集・整理

- 資料収集  
2009.4-2010.3 ユニバーサル・ミュージアムに関する資料.  
2009.9 インドネシア西ジャワ州パンガンダラン自然保護区(the Pananjung Pangandaran Nature Reserve)の植物標本190点.  
2010.3 兵庫県産哺乳類標本(骨, 毛皮, 内臓)45点.
- 整理同定担当資料  
2009.4-2009.9 インドネシア, 西ジャワ州, パンガンダランの植物の同定.

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

- セミナー  
館主催セミナー  
三谷雅純, 2009.4, オープンセミナー「チンパンジー, アイの描いた絵について」, 博物館. (8名)  
三谷雅純, 2009.4, オープンセミナー「道具を使うチンパンジー」, 博物館. (15名)  
三谷雅純, 2009.8, 夏期教職員セミナー「体の不自由な子どもたちとの野外活動入門」, 博物館. (11名)  
三谷雅純, 2009.11, 「霊長類学の冒険:ヒトとは何者なのか?」, 博物館. (5名)  
三谷雅純, 2009.12, 「霊長類学が描くヒトの姿—われわれは何者か?」(県立有馬高等学校連携セミナー), 博物館. (47名)  
三谷雅純, 2009.12, 「サルに学ぶヒトの知恵」, 博物館. (14名)

三谷雅純, 2010.1, 「霊長類学が描くヒトの姿ーわれわれは何者か? (続編)」(県立有馬高等学校連携セミナー), 博物館. (37名)

#### 館外講演

三谷雅純, 2009. 4, 「身体障害者, 熱帯雨林に行く〜わたしとサルとゴリラたち〜」, リーガロイヤル・ホテルリーガクラブ(60名).

三谷雅純, 2009. 11, 「失語症者にべんりな道具」, 小規模作業所トークゆうゆう(10名).

#### 非常勤講師

2009.4-2010.3, 「サイエンス・サロン談話会」, 市民団体「サイエンス・サロン」.

2009.6, 「自然とデザイン ユニバーサル・ミュージアムとデザイン」, 神戸芸術工科大学.

#### ■ 連携事業

連携グループ等

東中国クマ集会(協働)

#### ■ 学校教育支援

学校団体対応等

2009.10, 西脇市立西脇南中学校(145名).

2009.12, 兵庫県立有馬高等学校(40名).

2010.1, 兵庫県立有馬高等学校(40名).

#### ■ フェスティバル等

2009.11 ひとほくフェスティバル, 記録担当.

2010.2 共生のひろば2009, 記録担当.

#### ■ 展示

ミニ企画等

2009.12.12ー2010.1.11, 干支展「トラさんようこそ! ~危機的状況! トラをとりまく現状~」(分担者).

## 2. シンクタンク事業

#### ■ 行政等支援

委員会等(計3件)

2009.4-2010.3. Primate Specialist Group, member, The World Conservation Union (IUCN).

2009.4-2010.3. Species Survival Commission, member, The World Conservation Union (IUCN).

2009.4. 関西テレビ青少年育成事業団, 理事, 関西テレビ青少年育成事業団.

相談・指導助言

来訪者6件, 30名. FAX相談0件, メール相談50件.

2009.4- 障害者の人権について

2009.4- 失語症者の発話機能補填について

2009.4- 脳梗塞者に無理のない野外活動について

2009.4- 青少年のキャンプを中心とした野外活動について

## 遠藤 菜緒子, ENDO Naoko

自然・環境マネジメント研究部

動物共生研究グループ／研究・シンクタンク推進室

研究員

昭和48年宮城県生. 立教大学大学院理学研究科博士課程後期課程修了. 理学博士. 日本鳥学会, 日本生態学会, Waterbirds Society (アメリカ) 所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

研究促進・総合共同研究推進担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. カワウおよびサギ類の集団繁殖地に係る研究
2. ひとつはリサーチプロジェクト「カワウ」

##### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」, 研究分担者.

部門研究「生態学的にみた共生の現実と未来」, 研究分担者.

##### ■ ブログへの情報提供

10件

##### ■ 研究発表

江崎保男・脇坂英弥・遠藤菜緒子(2009) 京都巨椋干拓地における水田鳥類群集の変化—30年前との定量比較. 日本鳥学会大会, 北海道大学函館キャンパス, 函館市.

◎江崎保男・遠藤菜緒子・前畑晃也(2009) 人と軋轢を生じているカワウ・サギ類との共生を果たす戦略の基礎研究. 平成21年度兵庫県立大学研究発表会, 兵庫県立大学書写キャンパス, 姫路市.

◎遠藤菜緒子(2010) 兵庫県におけるサギ類およびカワウコロニーの分布とコロニー形成プロセスの観察. 大阪鳥類研究グループ総会, 大阪市立自然史博物館, 大阪市.

##### ■ 助成を受けた研究

人と軋轢を生じているカワウ・サギ類との共生を果たす戦略の基礎研究. 平成21年度兵庫県立大学特別教育研究助成金, 研究分担者.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 兵庫県のカワウ・サギ集団繁殖地のデータ収集. 県内各地.

2009.4-2010.3 兵庫県のカワウねぐらのデータ収集. 県内各地.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

◎遠藤菜緒子, 2009.5, 「鳥のたまごもようを描こう」, 博物館. (8名)

◎遠藤菜緒子, 2009.5, 「鳥のくちばしレプリカをつくろう」, 博物館. (36名)

◎遠藤菜緒子, 2009.5, 「鳥を見つけてみよう」, 有馬富士公園. (7名)

◎遠藤菜緒子, 2009.8, 「常設展示トーク『兵庫の自然誌 森にいきる』」, 博物館. (20名)

◎遠藤菜緒子, 2009.9, 「常設展示トーク『兵庫の自然誌 森にいきる』」, 博物館. (11名)

◎遠藤菜緒子, 2009.10-2010.2, 「リサーチプロジェクト カワウ」有馬富士公園・博物館. (全3回26名)

◎遠藤菜緒子, 2009.12, 「鳥のたまごもようを描こう」, 博物館. (8名)

◎遠藤菜緒子, 2010.1, 「芦屋川と野鳥のくらし」, クラーク国際記念高等学校連携セミナー, 芦屋川. (116名)

◎遠藤菜緒子, 2010.2, 「常設展示トーク『兵庫の自然誌 森にいきる』」, 博物館. (5名)

◎遠藤菜緒子, 2010.2, 「ふかたん冬の鳥」, 博物館. (21名)

館外講演

遠藤菜緒子, 2009.5, 「庭からつながる野鳥のくらし」, エクステリア風雅舎(24名).

##### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」(分担者)

脇坂英弥(ひとつは地域研究員)

楠瀬雄三(ひとつは地域研究員)

工 義尚(ひとつは地域研究員)

セミナー担当

2009.5 「芦屋で学ぶ森・川・海の自然②～浜辺の鳥 食べ物のとり方を観察しよう」(講師・企画運営)

2010.1 「芦屋で学ぶ森・川・海の自然⑩～芦屋の街 野鳥図鑑をつくろう」(講師・企画運営)

##### ■ ミニキャラバン事業

2009.5, 有馬富士フェスティバル'09 春(責任者), 有馬富士フェスティバル実行委員会, 有馬富士公園.

##### ■ 連携事業

連携グループ等

NPO法人人と自然の会カワセミの会(副担当)

協力事業

2009.7-12, 平成21年度森林動物研究センター「企画展」, 兵庫県森林動物研究センター(展示協力)

- 学校教育支援
  - 学校団体対応
  - 2009.6, 豊能町立東ときわ台小学校3・4年生(48名).
  - 2009.7, 武庫川女子大学付属中学校SSクラス1年生(50名).
  - 2009.7, 香川県立観音寺第一高等学校1年生(37名).
  - 2009.8, 三田市立あかしや台小学校3年生(83名).
  - 2009.10, 箕面市立西南小学校3年生(107名).
  - 2009.10, 豊岡市立港中学校1年生(30名).
  - 2009.10, 明石市立大観小学校3年生(57名).
  - 2009.10, 大阪教育大学付属池田小学校5年生(122名).
  - 2010.3, けやき台児童クラブ(36名).
- 展示
  - 企画展

- 2009.9.12-2009.11.23, 写真展「コウノリのいる風景」(分担者).
- ミニ企画等
- 2009.12.12-2010.1.11, ミニ企画展「トラさんようこそ！」(分担者).

## 2. シンクタンク事業

- 収蔵庫・ジーンファームの公開
  - 生物系収蔵庫等の案内, 1回, 1名.
- 行政等支援
  - 相談・指導助言
  - 来訪者4件, 6名. 電話・FAX相談34件, メール相談1件.
  - 2009.6 「カワウの生態とモニタリング手法」, 講師, カワウ被害に関する学習会, 浜坂町商工会.

## 北村 俊平, KITAMURA Shumpei

自然・環境マネジメント研究部

動物共生研究グループ／企画調整室

研究員

昭和50年石川県生。京都大学大学院理学研究科博士課程後期課程修了。理学博士。日本生態学会、日本熱帯生態学会、Association for Tropical Biology and Conservation 所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門

企画調整室

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 東南アジアの熱帯林における動物による種子散布の研究
2. 日本国内の動物による果実食と種子散布情報の収集

##### ■ 共同研究

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」、研究分担者。

部門研究「生態学的にみた共生の現実と未来」、研究分担者。

##### ■ 論文・著書

Kitamura, S., Thong-Aree, S., Madsri, S., & Poonswad, P. (2010) Mammal diversity and conservation in a small isolated forest of southern Thailand. *Raffles Bulletin of the Zoology* 58, 145-156.

Kitamura, S., Suzuki, S., Yumoto, T., Wohandee, P., & Poonswad, P. (2009) Evidence of the consumption of fallen figs by Oriental Pied Hombill *Anthracoceros albirostris* on the ground in Khao Yai National Park, Thailand. *Ornithological Science* 8, 75-79.

北村俊平(2009)サイチョウ—熱帯の森にタネをまく巨鳥—タイ・カオヤイの森での1000日間の記録。フィールドの生物学シリーズ②。東海大学出版会。

##### ■ その他著作

北村俊平(2010)サイチョウ—熱帯の森にタネをまく巨鳥。バードリサーチニュースレター7(1), 2-3.

北村俊平(2009)タイの熱帯林から日本の里山へ。鳥学通信 24号。

◎小館誓治, 田原直樹, 藤本真理, 武田重昭, 北村俊平(2010)博物館における自己点検・評価の取り組みについて。博物館研究 45(3), 27-31.

◎北村俊平(2010) シリーズ身近な生物多様性 生きものつながりからみた生物多様性, ひとくはく新聞 68号

◎北村俊平(2009) ひとくはく in 陶器まつり, ひとくはく新聞 67号

##### ■ ブログへの情報提供

2件

##### ■ 研究発表

北村俊平, Siripom Thong-Aree, Sitichai Madsri, Poonswad Pilai (2010)タイ南部のフタバガキ林に生息するサイチョウ類が散布する果実の特性. 第57回日本生態学会, 東京大学, 東京.

北村俊平(2010)タイの熱帯季節林におけるサイチョウ類による種子散布. 第8回動物社会学研究会, 大阪市立大学, 大阪市.

北村俊平(2010)タイの熱帯林に生息するサイチョウ類による種子散布とその保全. 第122回生態研セミナー, 京大大学生態学研究センター, 大津市.

北村俊平(2009)タイの熱帯季節林におけるサイチョウ類による種子散布. 日本鳥学会員近畿地区懇談会第96回例会, 兵庫県立人と自然の博物館, 三田市.

北村俊平, Siripom Thong-Aree, Sitichai Madsri, Poonswad Pilai (2009)自動撮影法から明らかになったタイ南部の孤立林における地上性哺乳類・鳥類の種多様性. 第18回日本熱帯生態学会, 大阪市立大学, 大阪.

##### ■ 学会役員など

日本熱帯生態学会広報委員(ニューズレター編集担当).

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 受贈担当資料

2009.10 ヤマドリ(石井コレクション). 1点.

##### ■ 整理同定担当資料

陸生脊椎動物(鳥類).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

橋本佳明・高橋晃・布施静香・北村俊平, 2009.11, 生物系収蔵庫ツアー(38名)

橋本佳明・高橋晃・布施静香・北村俊平, 2009.11, 生物系収蔵庫ツアー(30名)

##### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

総合共同研究「芦屋の森・川・海を活かした新しい博物館学の実践」(分担者)

##### ■ ミニキャラバン事業

2009.5, 有馬富士フェスティバル(分担者), 三田市自然学習センター, 有馬富士公園, 三田市.

2009.10, 県立美術館・博物館ワークショップ大集合!! (責任者), 兵庫陶芸美術館, 篠山市.

##### ■ 学校教育支援

学校団体対応

2009.5, 神戸市立櫛谷中学校 1 年生(120 名).

■ 展示

企画展

2009.9.12-2009.11.23, 企画展「コウノリのいる風景」(分  
担者).

ミニ企画等

2009.12.12-2010.1.11, ミニ企画展「トラさんようこそ！」(分  
担者).

2010.2.11-2010.5.16, ミニ企画展「六甲山のキノコ展  
2010」(分担者).

2010.2.20-2010.3.28, ミニ企画展「日本一のダリアを守りた  
い〜ふるさと西谷を感じよう〜」(分担者).

2. シンクタンク事業

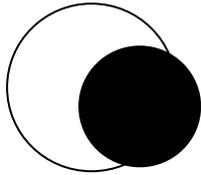
■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

生物系収蔵庫等の案内, 6 回, 9 名.

■ 行政等支援

相談・指導助言

来訪者 0 件, 0 名. 電話・FAX 相談 29 件, メール相談 0  
件.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 4

## ●自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/  
コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ

### 中瀬 勲, NAKASE Isao

自然・環境マネジメント研究部  
コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/事業推進  
部

副館長

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門  
教授。

昭和23年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会、日本都市計画学会、環境情報科学センター等所属。

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

事業推進部長

##### 2. タスクフォース

なし

##### 3. 研究開発部門

なし

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 多自然居住地域でのまちづくりに関する実践的研究
2. ランドスケープ計画・設計論

###### ■ 共同研究

総合共同研究「兵庫県下の中山間地域を対象とした限界集落に関する研究」、研究分担者。

部門研究「都市公園における住民参画型公園運営に関する実践的研究—兵庫県内の都市公園を事例として」、研究分担者。

###### ■ 論文・著書

◎客野尚志・嶽山洋志・中瀬勲・角野幸博・山崎亮・澤田雅浩(2009)多自然居住地域における人工動向の影響要因と安心安全に関する住民の生活実情、ランドスケープ研究。

赤澤宏樹・中瀬勲(2009)米国シカゴ・パークディストリクトとNPOの協働に関する研究。環境情報科学論文集, No.23, 391-394.

◎嶽山洋志・中瀬勲(2009)兵庫県の環境教育「自然学校」の前後における地域学習の重要性と今後のあり方について。環境情報科学論文集, No.23, 477-480.

中瀬勲(2009)公園マネジメントと指定管理者との間に横たわる地域性の課題。平成20年度日本造園学会全国大会分科会講演集, 77-78.

中瀬勲(2009)生物多様性私論。西宮自然保護協会;さざなみ, No. 28, 15-24.

赤澤宏樹・中瀬勲(2009)国営明石海峡公園神戸地区における参画団体群のソーシャルキャピタル形成と利用増進の可能性。第2回(財)公園緑地管理財団研究成果報告会, 13-21.

中瀬勲(2009)災害時における植物の役割。人間・植物関係学会雑誌, 8(2), 5-8.

中村良夫・中瀬勲(2009)対談—『市民力によるランドスケープマネジメント』の意味。ランドスケープ研究, 73(2), 182-188.

###### ■ その他著作

中瀬勲(2009)20年目の新たな出発。丹波の森公苑年報, Vol.6.

中瀬勲(2009)更なる展開に向けて。広報誌たんばの森, No.39.

中瀬勲(2009)公園緑地のマネジメント。公園緑地, 70(3).

中瀬勲(2009)これからの地域における文化活動の課題。丹波文化団体協議会会報, No.10.

中瀬勲(2009)公園・環境のマネジメント。兵造協, No.27.

中瀬勲(2009)生物多様性。ぬくもり, 第27号.

中瀬勲(2009)公園マネジメントへの道程。公園緑地, Vol.70, 26-27.

中瀬勲(2009)兵庫県立大学専門職大学院緑環境景観マネジメント研究科。HIT Spring NEWS, No.219

中瀬勲(2009)緑環境景観マネジメント—新研究科の挑戦—。OSAKA ROTARY Club Weekly Bulletin, No.2682.

中瀬勲他共著(2009)「成熟型ランドスケープの創出」—緑環境景観マネジメント—。ソフトサイエンス社, 東京都。

中瀬勲(2009)秋の味風景。人博コラム, 人博新聞(9月30日)。

中瀬勲(2009)多自然居住地域の安全・安心。造園連新聞「続・千樹・萬幹」。

中瀬勲(2009)過去の開発, これからの開発—緑環境の保全に向けて—。関西自然保護機構会誌, 57号, 5-11.

###### ■ ブログへの情報提供

0件

###### ■ 研究発表

客野尚志・嶽山洋志・中瀬勲・角野幸博・山崎亮・澤田雅浩(2009)多自然居住地域における人工動向の影響要因と安心安全に関する住民の生活実情。社団法人日

本造園学会, 東京都。  
赤澤宏樹・中瀬勲(2009)国営明石海峡公園神戸地区における参画団体群のソーシャルキャピタル形成と利用増進の可能性。公園緑地管理財団 第14回技術研究発表会, 東京都。  
赤澤宏樹・中瀬勲(2009)国営明石海峡公園神戸地区における参画団体群のソーシャルキャピタル形成と利用増進の可能性。第2回(財)公園緑地管理財団研究成果発表会, 東京都。

#### ■ 学会役員など

(社)日本造園学会, 校閲委員。  
(社)日本造園学会, ランドスケープマネジメント研究委員会, 企画責任者。  
(社)日本造園学会, 景観計画・デザイン研究委員会, 委員。  
(社)日本造園学会, 常務理事, 副学会長  
(社)日本造園学会, 関西支部監事。  
(社)日本造園学会, 理事, 学会長。  
(社)日本造園学会, 代議員。  
(社)日本都市計画学会, 学術研究発表論文・一般研究論文審査部会, 委員。  
(社)環境情報科学センター, 評議員。  
(社)環境情報科学センター, 環境情報科学論文集査読委員会, 委員。  
兵庫県政学会, 評議員。  
(社)日本造園学会 CPD プログラム認定委員会, 委員。

#### ■ 助成を受けた研究

文部科学省科学研究費基盤研究(C), 研究代表者(金額200万円/300万円)。

## 2. 資料収集・整理

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー  
中瀬勲, 2009.8-2009.12, 「造園景観学講座」, 博物館, (全10回, 150名)  
中瀬勲, 2009.11.13, 「生物多様性について」, 博物館特注セミナー, (1回, 8名)。  
館外講演  
中瀬勲, 2009.4.18, 「社会潮流と自然環境」, 宝塚教養学校, 講師, (8名)。  
中瀬勲, 2009.4.23, 「兵庫県立大学自然・環境科学研究所の歩み」, 自然史機構を考える研究会, 講師, (20名)。  
中瀬勲, 2009.4.25, 「生物多様性への取り組み」, 姫路市環境セミナー, 講師, (160名)。  
中瀬勲, 2009.4.26, 「新アクアピア～おらが町の博物館～」, 会館記念基調講演, (60名)。  
中瀬勲, 2009.5.8, 「緑環境景観マネジメント-新研究科の

試み」, 大阪ロータリークラブ例会, 講師, (140名)。  
中瀬勲, 2009.5.30, 「全国初の農学・環境系専門職大学院から発信するハイブリッドな教育の展開」, 兵庫県立大学専門職大学院緑環境景観マネジメント研究科開設記念式典, (200名)。  
中瀬勲, 2009.5.31, 「丹波の森構想評価・検証結果報告」, たんばのもりびとシンポジウム, (財)兵庫丹波の森協会, (300名)。  
中瀬勲, 2009.6.2, 「環境からの地域づくり～豊岡コウノリのまちづくりから～」, 平成21年兵庫県立大学社会名プロフェッショナルコース, ひょうごのまちから学ぶ環境型地域づくり, 講師, (18名)。  
中瀬勲, 2009.6.4, 「緑と公園のデザインとマネジメント」, 関西学院大学総合政策学部研究会, 講師, (100名)。  
中瀬勲, 2009.6.12, 「芥川連続フォーラム」, NPO 芥川クラブ, パネラー, (120名)。  
中瀬勲, 2009.6.27, 「新たな公による地域再生シンポジウム, 地域づくり対談」, NPO 地域再生センター, 対談者, (90名)。  
中瀬勲, 2009.7.7, 「学ぶ喜び, 生きる喜び～生涯学習の勧め～」, 兵庫県立嬉野台生涯教育センター創立30周年記念式典, 記念講演, (500名)。  
中瀬勲, 2009.7.11, 「地域の安全・安心な環境をまもり育てるために」, 平成21年度生涯学習カレッジ, 「リバgles猪名川」, 講師, (200名)。  
中瀬勲, 2009.7.18, 「地域住民が主役となって花と緑のまちづくりを進めていく必要性について」, 大阪市緑化リーダー養成講座基調講演, 講師, (200名)。  
中瀬勲, 2009.9.1, 「花と緑のまちづくりと私たちの役割」, 阪神シニアカレッジ, 講師, (34名)。  
中瀬勲, 2009.9.4, 「兵庫のがんばる名」, 丹波の森大学, コーディネーター, (100名)。  
中瀬勲, 2009.9.14, 「多自然居住地域の集落問題を考える-農地・森林・集落・名のこれから-」, (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構, コーディネーター, (90名)。  
中瀬勲, 2009.9.16, 「街づくりと造園学」, いきいき学舎・フレミラ, 宝塚市立老名福祉センター, 講師, (30名)。  
中瀬勲, 2009.9.16, 「地域(環境学)のすすめ」, いきいき学舎・フレミラ, 宝塚市立老名福祉センター, 講師, (30名)。  
中瀬勲, 2009.9.25 学会誌特集対談, 「市民力によるランドスケープマネジメント」, (社)日本造園学会, 対談者。  
中瀬勲, 2009.9.26, 「環境総論」, 宝塚環境大学, 講師, (8名)。  
中瀬勲, 2009.9.27, 「丹波地域における集落活性化について」, 丹波市自治会長会講演会, 講師, (200名)。  
中瀬勲, 2009.10.10, 「兵庫みらいフォーラム」, 兵庫県企画県民部, 基調講演講師, コーディネーター, (400名), 神戸市, 姫路市, 豊岡市(ネットワークTV会

議).

中瀬勲, 2009.10.11, 「環境 NPO・NGO Hyogo 対話」,  
(財)ひょうご環境創造会議, コーディネーター, パネ  
ラー, (200 名).

中瀬勲, 2009.10.14, 「地域の安全・安心」, 震災記念ひょう  
ご 21 研究機構, 講師, (8 名).

中瀬勲, 2009.10.16, 「神戸生物多様性国際対話 2009」,  
外務省, 環境省, 神戸市, 報告者, パネラー, (500  
名).

中瀬勲, 2009.10.25, 「地域の自然・文化遺産をいかした  
まちづくり」, 地域文化を考えるシンポジウム, 兵庫県  
地域文化団体協議会・(財)兵庫県芸術文化協会・(財)  
兵庫丹波の森協会, コーディネーター, (300 名).

中瀬勲, 2009.10.31, 「人と自然の共生する地域づくり」,  
コウノトリの郷公園開園 10 周年記念シンポジウム, パ  
ネラー, (500 名).

中瀬勲, 2009.11.6, 「これまでの振り返り: 人と自然の共生  
する地域づくり」, 丹波の森大学, 兵庫丹波の森協会,  
講師, (100 名).

中瀬勲, 2009.11.16, 「兵庫県夢ビジョンについて」兵庫県  
職員研修所, 講師, (80 名).

中瀬勲, 2009.12.4, 「造園」, 神戸シルバーカレッジ, 講  
師, (38 名).

中瀬勲, 2009.12.5, 「水辺と緑の魅力ある街・空間」, たか  
つき環境市民会議, 講師, (250 名).

中瀬勲, 2009.12.11, 「風景を学ぶ」, 丹波の森大学, 兵  
庫丹波の森協会, 講師, (100 名).

中瀬勲, 2009.12.13, 「背景画のランドスケープ」, 県立美  
術館ひとく連携セミナー, 講師, (40 名).

中瀬勲, 2009.12.19, 「環境基本計画の策定から始まる地  
域主体の環境づくり」, 加東市・加東市市民会議, 講師,  
(200 名).

中瀬勲, 2010.1.29, 「2040 年代の北播磨は, どのような地  
域か?」, 北はりまフォーラム, 講師, (90 名).

中瀬勲, 2010.2.1, 「県のビジョン」, 兵庫県自治研修所,  
講師, (90 名).

中瀬勲, 2010.2.2, 「環境体験事業の意義」, 環境体験事  
業淡路地域フォーラム, 淡路教育事務所, 講師, (90  
名).

中瀬勲, 2010.2.8, 「県のビジョン」, 兵庫県自治研修所,  
講師, (90 名).

中瀬勲, 2010.2.12, 「幼児期のひょうごの環境学習・教育  
実践発表会」, 兵庫県農政環境部, 講評, (350 名).

中瀬勲, 2010.2.27, 「たんばの道について考える The 談  
会」, 丹波県民局, 講師, コーディネータ, (80 名).

中瀬勲, 2010.3.1, 「地域の景観を学ぶ」, 阪神シルバー  
カレッジ, 講師, (40 名).

中瀬勲, 2010.3.2, 「近畿圏における近郊緑地に関する意  
見交換会」, 国土交通省, 講師, (80 名).

兵庫県立大学・大学院教育  
環境戦略特論(主任, 分担, 指導補助)

2009.4, 緑景観マネジメント論, (主任).

2009.10-2010.3, 緑地計画, (主任).

非常勤講師

2009.4-2009.9, 造園学, 神戸大学.

2009.10-2010.3, ランドスケープデザイン論, 名古屋工業  
大学.

ラジオ・テレビ等出演

2009.4.28, 「元気で魅力ある地域づくりの現場から」, 日  
曜さわやかトーク; サンテレビ

■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

セミナー担当

2009.8-12 造園景観額講座(全 10 回)(講師・企画運  
営)

成果発表

2010.2 共生の広場「淡路産翼竜の発見まで」, 南淡路  
地学の会(指導・協働)

■ ミニキャラバン事業

2009.10, ふれあいフェスティバル(分担者), ふれあいフ  
ェスティバル実行委員会, 明石公園.

■ 連携事業

連携グループ等

アビス同好会(主担当)

成果発表

2009.2 共生の広場「淡路産翼竜の発見まで」, 南淡路  
地学の会(指導・協働)

共催事業

2009.11, 地域づくり推進研修会, 佐用町役場上月支所  
(セミナーの実施)

協力事業

2009.11, 六甲山ウォーク 2007, 国土交通省六甲砂防事  
務所(展示制作)

2. シンクタンク事業

■ 行政等支援

委員会等 (計 101 件)

1993.3- . (財)丹波の森協会, 理事.

1994.10- . 姫路市環境審議会, 会長, 姫路市.

1996.4- . (財)丹波の森協会, 丹波の森研究所, 所長.

1996.7- . 兵庫県立丹波の森公苑運営委員会, 委員,  
(財)丹波の森公苑.

1997.8- . 阪神シニアカレッジ運営委員会, 委員, 兵庫  
県.

1997.8- . 「なごさ海道」推進会議, 代表委員, (財)大  
阪湾ベイエリア開発推進機構.

1997.8- . 建設省近畿地方建設局, 自然環境アドバイザー,  
(国土交通省)建設省.

1997.10-2009. 9. 兵庫県都市計画地方審議会, 委員,  
兵庫県県土整備部(まちづくり部).

1998.8- . 環境アドバイザー, (財)ひょうご環境創造協  
会.

1999.4-2009.4 . (財)都市緑化技術開発機構, 研究顧

- 問.
- 1999.6-2010. (財)姫路市緑化協会, 理事.
- 2000.5- . NPO法名森のゼロエミッションサポート倶楽部, 運営委員.
- 2000.6- . 里山保全アドバイザー, (社)大阪自然環境保全協会.
- 2001.5- . (財)兵庫県(高齢者)生きがい創造協会, 理事.
- 2001.8- . 関電公害防止協議会, 委員長, 兵庫県・姫路市・関西電力株式会社.
- 2001.9- . 丹波地域ビジョン委員会専門委員, 兵庫県丹波県民局.
- 2002.3- . (財)日本グラウンドワーク協会, 評議員.
- 2002.5- . 兵庫県立有馬富士公園運営・計画協議会, 会長, 兵庫県県土整備部.
- 2002.7-2009.4 . 長期ビジョン推進委員会, 副委員長, 兵庫県企画管理部(県民政策部).
- 2002.7- . 尼崎 21 世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.
- 2002.12- . 兵庫県環境審議会, 委員, 兵庫県生活文化部(県民政策部).
- 2003.2- . コミュニティ・ガーデン・ネットワーク, 理事, (財)都市緑化基金.
- 2003.6- . (社)日本公園緑地協会, 研究顧問.
- 2003.10- 兵庫県高大連携等推進協議会, 委員長, 兵庫県教育委員会.
- 2004.6- . (財)日本グラウンドワーク協会東海・近畿・北陸ブロック会議, 委員, (財) 日本グラウンドワーク協会.
- 2004.7- . 島本町環境保全審議会, 会長, 島本町.
- 2004.7- . グリーンスクール審査委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.
- 2004.12- . 国営事業環境配慮アドバイザーグループ, アドバイザー, 近畿農政局.
- 2005.1- . 加古川市環境審議会, 委員, 加古川市.
- 2005.1- . 兵庫県立甲山森林公園管理運営協議会, 委員長, 兵庫県阪神南県民局.
- 2005.4- . 阪神北ビジョン委員会, アドバイザー, 兵庫県阪神北県民局.
- 2005.5.1- . ひょうご環境学校事業, アドバイザー, 兵庫県健康生活部.
- 2005.5.1- . 神戸市建設局指定管理者候補者選定委員会, 委員長, 神戸市.
- 2005.7- . 独立行政法人評価委員会日本万国博覧会記念機構分科会, 臨時委員, 財務省.
- 2005.7- . 大門寺整備委員会, 委員, 宗教法人大門寺.
- 2005.7- 2009.4 . 長期ビジョン推進委員会公募委員審査委員会, 委員, 兵庫県県民政策部.
- 2005.8- . 兵庫県立丹波の森公苑, 公苑長, (財)丹波の森協会.
- 2005.8- . 丹波 OB 大学, 学長, 兵庫県立丹波の森公苑.
- 2005.8- . たんば共創の森, 塾長, 兵庫県立丹波の森公苑.
- 2005.9- . 平成 17 年度ひょうごガーデンマイスター認定委員会, 委員, (社)兵庫みどり公社.
- 2006.2- . 事業評価監視委員会, 常任委員, 西日本高速道路株式会社.
- 2006.3- . (財)大阪市文化財協会, 理事.
- 2006.4-2009.3 . (財)公園緑地管理財団, 研究顧問.
- 2006.4- . (財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構, 参与.
- 2006.4- . (財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構研究企画委員会, 委員.
- 2006.4- . 阪神南地域ビジョン委員会グループ活動支援事業審査会, 委員, 兵庫県阪神南県民局.
- 2006.5- . 丹波の森子ども環境塾『エコキッズクラブ』, 塾長, (財)兵庫丹波の森協会.
- 2006.6- . 兵庫県高大等連携推進協議会, 委員長, 兵庫県教育委員会.
- 2006.7- . 近畿農政局農村景観・自然環境保全再生パイロット事業審査委員会, 委員長, 農林水産省近畿農政局.
- 2006.8- . 兵庫楽農生活センター運営協議会, 顧問, (財)兵庫みどり公社.
- 2006.9- . (財)ひょうご震災記念 21 世紀研究機構, 安全・安心研究所, 上級研究員.
- 2006.10- . 内ヶ池整備に関する検討委員会, 委員長, 大阪府, 高槻市.
- 2006.10- . ひょうごっこグリーンガーデン研究会, 会長, 兵庫県健康生活部.
- 2007.1- . 丹波年輪の里運営協議会, 委員, 兵庫県立年丹波年輪の里.
- 2007.1- . 環境体験支援委員会, 副委員長, 兵庫県教育委員会.
- 2007.4- . 神戸市公園緑地審議会, 委員, 神戸市.
- 2007.4- . 神戸市公園緑地審議会運営部会, 部会長, 神戸市.
- 2007.4- . 機関誌「公園緑地」編集委員会, 委員, (財)日本公園緑地協会.
- 2007.6- . 丹波市恐竜を活かしたまちづくり協議会, 委員, 丹波市.
- 2007.6- . 西播磨風景づくり支援センター, 登録, 兵庫県西播磨県民局.
- 2007.6- . 平成 20 年度助成事業審査委員会, 委員, 特定非営利法人しみん基金・こうべ.)
- 2007.7- . 丹波恐竜化石にかかる事業連携推進会議, 会長, 県立名と自然の博物館, 丹波県民局, 丹波市.
- 2007.8- . 平成 20 年度環境体験丹波地域支援委員会, 委員長, 兵庫県教育委員会丹波教育事務所.
- 2008.1- . 野生動物保護管理運営協議会, 会長(201001

- から), 副会長, 兵庫県農林水産部.
- 2008.1ー. 野生動物保護管理運営協議会, WLM 推進部  
会, 部会長代行, 兵庫県農林水産部.
- 2008.4ー. 丹波縄文の森塾, 塾長, (財) 兵庫丹波の森協  
会.
- 2008.4ー. やしろの森公園運営協議会, 委員, やしろの  
森公園協会.
- 2008.6ー. 恐竜を活かしたまちづくりプロジェクトチーム,  
座長, 兵庫県丹波県民局.
- 2008.6ー. 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員,  
兵庫県阪神南県民局.
- 2008.6ー. 農産漁村(ふるさと)地域力発掘支援モデル事  
業アドバイザー, 全国土地改良事業団体連合会.
- 2008.11ー2009. 神戸市新神戸ロープウェー再整備等事  
業者審査委員会, 委員長, 神戸市.
- 2008.12ー2009.4. 淡路を舞台とする花の祭典(淡路花博  
10周年記念事業)(仮称)企画委員会, 委員長, 兵庫  
県県土整備部.
- 2008.12ー. 「尼崎の森中央緑地海辺エリア整備計画検討  
委員会」, 委員, 兵庫県阪神南県民局.
- 2009.1ー. 「丹波の森大学」, 学長, (財) 兵庫丹波の森協  
会.
- 2009.2ー2010.3. 「国営明石海峡公園神戸地区基本計画  
改定委員会」, 委員長, 国土交通省近畿地方整備局  
国営明石海峡公園事務所.
- 2009.4ー2010.3. 加古川流域委員会, 委員長, 国土交  
通省姫路河川国道事務所.
- 2009.5ー2010.3. 「大学教育等推進事業委員会大学部  
会書面審査委員会, 委員, 独立行政法日本学術振  
興会.
- 2009.5ー2010.3 . 「近畿圏広域地方計画学識者会議」,  
委員, 国土交通省近畿地方整備局.
- 2009.5ー. 「淡路花博 10 周年記念事業実行委員会」, 委  
員, (財) 淡路島くこうみ協会.
- 2009.5ー. 「県立祥雲館高等学校に係るスーパーサイ  
エンスハイスクール運営指導委員会」, 委員, 兵庫県  
教育委員会.
- 2009.6ー. 「兵庫の将来像研究会」, 委員, 「地域構造チ  
ーム」, 委員, 兵庫県企画県民部.
- 2009.6ー. 「兵庫の将来像研究会地域構造チーム」, 委  
員, 兵庫県企画県民部.
- 2009.6ー. 「地域空間再生検討チーム」, メンバー, 兵庫  
県企画県民部.
- 2009.6ー. 「環境体験淡路地域支援委員会」, 委員長, 兵  
庫県教育委員会淡路教育事務所.
- 2009.6ー. 「淡路花博 10 周年記念事業実行委員会実施  
アドバイザー会議」, 委員長, (財) 淡路島くこうみ協  
会.
- 2009.6ー2010.2. 「兵庫の貴重な自然改訂方針検討委員  
会」, 委員, 兵庫県農政環境部.
- 2009.7ー. 「公園・花・子ども国際フォーラム実行委員会」,  
委員長, 公園・花・子ども国際フォーラム実行委員会.
- 2009.11ー. 「環境フォーラム in 淡路島」, 委員, 環境フ  
ォーラム in 淡路島実行委員会.
- 2009.10ー2010.3. 「大都市圏の広域緑地施策の推進方  
策等に関する研究会」, 委員, 国土交通省.
- 2009.12ー. 「都市緑化推進検討委員会」, 委員長,  
(財) 兵庫県園芸・公園協会.
- 2009.12ー. 「丹波地域ビジョン検討委員会」, 委員, 兵  
庫県丹波県民局.
- 2009.12ー. 「神戸市環境保全審議会」, 臨時委員, 神  
戸市.
- 2009.12ー. 「県立三木防災公園運営協議会」, 会長,  
兵庫県北播磨県民局三木土木事務所.
- 2010.01ー2010.03. 「県道篠山山南線愛称選定委員会」,  
委員長, 兵庫県丹波県民局.
- 2010.01ー. 「高槻市総合計画審議会」, 委員・部会長,  
高槻市.
- 2010.01ー2010.03. 「生物多様性配慮指針検討委員会」,  
委員長, 兵庫県農政環境部.
- 2010.01ー. 「新名神高速道路 兵庫県域自然環境保全  
検討委員会」, 委員長, 西日本高速道路株式会社.
- 2010.02ー. 「(財) 淡路島くこうみ協会」, 評議員, 会長,  
(財) 淡路島くこうみ協会. .
- 2010.02ー. 「たんば恐竜・哺乳類化石を活かしたまちづ  
くり推進協議会」, 副会長.
- 2009.02ー. 「円山川水系自然再生推進委員会」, 委員,  
近畿地方整備局, 兵庫県但馬県民局.
- 2009.03ー. 「阪神北ふれあいフェスティバル実行委員  
会」, 委員長. 兵庫県阪神北県民局.
- 2008.12ー. 「尼崎の森中央緑地海辺エリア整備計画検  
討委員会」, 委員, 兵庫県阪神南県民局.  
相談・指導助言
- 来訪者 100 件, 180 名. 電話・FAX 相談 50 件, メール相談  
150 件.

## 藤本 真里, FUJIMOTO Mari

自然・環境マネジメント研究室

コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/企画調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門 助教

昭和36年兵庫県生. 大阪市立大学生活科学部卒. 日本造園学会, 日本都市計画学会, 社会経済システム学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門

企画調整室

生涯学習推進室 恐竜フェス連携担当

#### 2. タスクフォース

ジオパークタスクフォース(サブリーダー)

恐竜・化石タスクフォース(サブリーダー)

地域再生人材養成タスクフォース

#### 3. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 住民参画型の公園運営に関する研究
2. 住民主導・行政支援型のまちづくり活動支援に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「兵庫県下の中山間地域を対象とした限界集落に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「都市公園における住民参画型公園運営に関する実践的研究ー兵庫県内の都市公園を事例として」, 研究分担者.

##### ■ その他著作

藤本真里 (2009) ミツカンよかわビオトープの効果的な広報に関する研究. 株式会社ミツカングループ本社受託研究報告書.

藤本真里 (2009) 清流猪名川を取り戻そう町民運動推進活動支援. 猪名川町協定報告書.

藤本真里 (2009) パークマネジメントの人材養成に関する研究 その3. 兵庫県阪神北県民局受託研究報告書.

藤本真里・武田重昭 (2009) 三木防災総合防災公園における住民参画型公園運営に関する研究. 兵庫県北播磨県民局受託研究報告書.

藤本真里 (2009) 地域・企業・博物館が育むビオトープーミツカンよかわビオトープ倶楽部の実践. P.6-7, 兵庫県シンクタンク等協議会.

藤本真里他(2009 取材)有馬富士公園整備事業. P. 2-4, CON-TECH ひょうご 34, (財)兵庫県まちづくり技術セン

ター.

藤本真里(2009)みんなで何でもできる公園をつくろうー

兵庫県立有馬富士公園における住民参画型公園運営. P.20-22, 公園緑地 VOL.70-3, 社団法人日本公園緑地協会.

藤本真里(2010)パートナー, ライバルとしての人と自然の会. P.3, エルタン第65号, NPO法人人と自然の会.

小舘誓治, 田原直樹, 藤本真里, 武田重昭, 北村俊平 (2010)博物館における自己点検・評価の取り組みについて. 博物館研究 45(3): 27-31

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 学会役員など

日本造園学会, 代議員

### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.8 佐用町水害被災状況写真収集. 佐用町.

2009.4-2010.3 但馬地域(山陰海岸)における地域資源写真収集. 豊岡市他.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

藤本真里・赤澤宏樹・中瀬・勲, 2009.8, ひとはくパークマネジメントゼミ第2回「公園運営の主役は住民 その1」, 博物館. (10名)

藤本真里・赤澤宏樹・中瀬・勲, 2009.8, ひとはくパークマネジメントゼミ第3回「公園運営の主役は住民 その2」, 博物館. (10名)

藤本真里・赤澤宏樹・中瀬・勲, 2009.9, ひとはくパークマネジメントゼミ第10回ワークショップ「公園を核とした地域づくり」, 博物館. (10名)

藤本真里, 2009.11, 簡単料理教室 味で感じる丹波, 博物館. (17名)

藤本真里, 2009.6-9, 「クイズ うんちく博物館」, 博物館. (全2回 43名)

藤本真里, 2009.11, 「有馬富士公園のしくみ」他, 講師およびセミナー全体の企画・運営, 有馬富士公園公開セミナー'09, 兵庫県阪神北県民局と共催, 三田市. (24名×4日 96名)

藤本真里, 2009.3, ありまふじサミット 現場発! みんなでつくり育てる公園 テーマ'09 公園の新展開, 企画およびコーディネーター, 兵庫県阪神北県民局と共催, 三田市. (60名)

館外講演

藤本真里, 2009.6, 「知る・出会う・わかりあう 宝塚のまちづくり」, 講師, いきいき学舎・フレミア専門コース「環

- 境・自然コース」,宝塚市立老人福祉センター,宝塚市.  
(39人).
- 藤本真里,2009.6,「理想のまちづくりを考える」,講師,  
いきいき学舎・プレミア専門コース「環境・自然コース」,  
宝塚市立老人福祉センター,宝塚市.(24人).
- 藤本真里,2009.11,「みんなでつくり育てる公園」,講師,  
平成21年度兵庫県地域高齢者大学4年生大学講座  
「但馬文教府みてやま学園」教養講座,但馬県民局,  
豊岡市.(220名)
- 藤本真里,2009.5,「みんなで育てる公共施設」,講師,  
東部拠点のまちづくり市民フォーラム,吹田市.(40  
名)
- 藤本真里,2009.6,「みんなで育てる公共施設」,講師,  
関西大学,吹田市.(8人)
- 藤本真里,2009.7,「NPO法人 人と自然の会とひとほく」,  
講師,NPO法人 人と自然の会 新人研修,NPO法  
人 人と自然の会,博物館.(10人)
- 藤本真里,2009.7,「地域を支える・育てるしくみづくり」,  
講師,阪神北500人委員会,阪神北県民局,宝塚市.  
(40名)
- 藤本真里,2009.11,「ひとほくのシンクタンク活動」,講師,  
兵庫県漁場管理委員会,兵庫県,博物館.(15名)
- 藤本真里,2009.11,「みんなでつくり育てる公園」,講師,  
神戸シルバーカレッジ,神戸市.(30名)
- 藤本真里,2010.2,「山陰海岸ジオパークをきっかけに地  
域の担い手づくり」,講師,新温泉町ジオパークネット  
ワーク設立総会,新温泉町.(35名)
- 兵庫県立大学・大学院教育  
共生博物学(分担)  
非常勤講師  
2009.7,「人と自然の共生」,兵庫県立大学.  
2009.7,「自然とデザイン」,神戸芸術工科大学.
- キャラバンおよび地域研究員養成事業  
西播磨地域担当  
三河展示 ふれあい喫茶,2009.4  
2009.7,ふれあい喫茶(分担者),佐用町,佐用町役  
場
  - ミニキャラバン事業  
2009.11,ふれあいの祭典(総括),但馬まるごと感動市実  
行委員会,豊岡市.
  - 連携事業  
連携グループ等  
NPO法人人と自然の会(副担当)  
共催事業  
2009.11-12,有馬富士公園公開セミナー,兵庫県阪神北  
県民局(企画・運営,講師)  
2009.3,ありまふじサミット,兵庫県阪神北県民局(企画・  
運営,コーディネーター)
  - 学校教育支援  
トライやるウィーク  
2009.6.9-6.12,富士中学校2名,八景中学校1名,ゆり

のき台中学校1名.

- 研修生等の受入  
博物館実習(主担当)  
2009.8.7-8.21 関西学院大学,京都精華大学,近畿大学,  
神戸大学,神戸学院大学,5名.
- フェスティバル等  
2009.11 ひとほくフェスティバル,「公園」(担当者).
- 展示  
2009.10.1-11.23 「がんばれ!佐用町」-2009 台風第9  
号災害からの復興-(総括)  
2009.11.1-2010.1.11 トピックス展示「あれから15年 阪  
神・淡路大震災被害実態緊急調査 被災度別建物分  
布状況図集(総括)

## 2. シンクタンク事業

- 受託研究  
「清流猪名川を取り戻そう町民運動支援に関わる調査研  
究」.猪名川町.(30万円)  
「ミツカンよかわビオトープの効果的な広報に関する研  
究」.研究代表者,株式会社ミツカングループ本社.  
(75万円)  
「パークマネジメントの人材養成に関する研究 その3」.  
研究代表者,兵庫県阪神北県民局.(100万円)  
「三木総合防災公園における住民参画型公園運営に関  
する研究」.研究分担者,北播磨県民局.(200万円)
- 行政等支援  
委員会等(計19件)  
2006.7- 有馬富士公園運営・計画協議会,委員,兵庫  
県阪神北県民局.  
1998.4- 豊中市まちづくり専門家会議,委員,豊中市.  
2001.8- 阪神北地域ビジョン委員会,専門委員,阪神  
北県民局  
2005.6- 三木市都市計画審議会,委員,三木市.  
2003.4- 宝塚市都市景観デザイン審査会,委員,宝塚  
市.  
2009.5-2010.1 宝塚市総合計画検討市民会議委員及び  
第1部会長,宝塚市.  
2010.2-11 宝塚市総合計画審議会委員及び第1部会長,  
宝塚市.  
2005.9- 財団法人しそ森林王国協会,理事,財団法  
人しそ森林王国協会.  
2008.12- 兵庫県内水面漁場管理委員会,委員,兵庫  
県.  
2007.7- 尼崎の森中央緑地 植栽計画推進会議,委員,  
兵庫県阪神南県民局.  
2008.6- 姫路市提案型協働事業審査会,委員,姫路市.  
2008.8- 尼崎市都市公園等指定管理者選定委員会,委  
員長,尼崎市.  
2009.6- 市民活動・ボランティアサポートセンター運営会  
議,委員長,姫路市.  
2009.4-2010.3 山陰海岸ジオパーク専門部会,委員,兵

兵庫県但馬県民局.  
2009.1- 高砂市歴史文化基本構想等策定委員会, 委員,  
高砂市教育委員会.  
2009.5-2010.3 平成21年度地域づくり活動支援会議, 委  
員, ころ豊かな美しい阪神北推進会議.  
2009.9- 尼崎の森中央緑地参画と協働の仕組みづくりワ

ーキング, 委員, 兵庫県阪神南県民局.  
2010.1 姫路城応援事業審査会, 委員, 姫路市.  
2009.5- 岩塊流を活かした地域づくり検討会, 委員, 宍  
粟市.  
相談・指導助言  
電話・FAX 相談 120 件, メール相談 180 件.

## 赤澤 宏樹, AKAZAWA Hiroki

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ／生涯学習推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画部門 講師。  
昭和45年大阪府生。大阪府立大学大学院農学研究科修士課程修了。農学博士。日本造園学会、日本都市計画学会、環境情報科学センター、人間・植物関係学会、IFPRA 所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

再生人材養成タスクフォース

事務局運営、調査等担当

#### 3. 研究開発部門

研究・シンクタンク推進室副室長、研究企画開発マネージャー

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. コミュニティ・ランドスケープの形成に関する基礎的研究
2. 多自然居住地域におけるまちづくりに関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「兵庫県下の中山間地域を対象とした限界集落分布とその現状に関する調査・研究」、研究分担者。

部門研究「大規模公園での住民参画型運営システムとソーシャルキャピタル形成」、研究分担者。

##### ■ 論文・著書

赤澤宏樹・中瀬勲(2009)米国シカゴ・パークディストリクトとNPOの協働に関する研究, 環境情報科学論文集, 23, 391-394.

◎赤澤宏樹・藤本真里・中瀬勲(2010) 国営明石海峡公園神戸地区におけるアクションリサーチを通じたソーシャル・キャピタル形成, ランドスケープ研究, Vol.72(5), 701-706.

◎赤澤宏樹・中瀬勲(2009) 国営明石海峡公園神戸地区における参画団体群のソーシャル・キャピタル形成と利用増進の可能性, 公園管理研究, Vol.3, 105-113.

##### ■ その他著作

◎赤澤宏樹・中瀬勲(2009) 国営明石海峡公園神戸地区における参画団体群のソーシャル・キャピタル形成と利用増進の可能性, 第2回(財)公園緑地管理財団研究成果報告会報告書, 13-21.

##### ■ 研究発表

◎赤澤宏樹・中瀬勲(2009) 国営明石海峡公園神戸地区

における参画団体群のソーシャルキャピタル形成と利用増進の可能性. 公園緑地管理財団第14回技術研究発表会, 公園緑地管理財団, 東京都.

◎赤澤宏樹・中瀬勲(2009) 国営明石海峡公園神戸地区における参画団体群のソーシャルキャピタル形成と利用増進の可能性. 第2回(財)公園緑地管理財団研究成果発表会, 昭和記念公園, 東京都.

赤澤宏樹・中瀬勲(2009) 米国シカゴ・パークディストリクトとNPOの協働に関する研究, 第23回環境研究発表会, 東京都.

##### ■ 学会役員など

日本造園学会, 代議員.

日本造園学会, 論文校閲委員.

日本造園学会, ランドスケープ・マネジメント研究委員会委員.

日本造園学会, 造園技術報告集刊行委員会, 委員.

日本造園学会関西支部, 幹事.

日本造園学会関西支部大会実行委員会, 委員.

日本造園学会関西支部大会実行委員会作業部会, 委員.

日本造園学会関西支部・みどりの5団体合同設計競技事務局, 委員.

情報処理学会, 校閲委員.

環境情報科学センター, 校閲委員.

日本都市計画学会, 校閲委員.

##### ■ 助成を受けた研究

米国・公園区を事例とした官民協働による地域マネジメント手法に関する研究. 文部科学省科学研究費若手研究(B), 研究代表者(金額50万円/270万円)

博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策. 文部科学省科学研究費挑戦的萌芽研究, 研究分担者(金額110万円/300万円)

来館者の体験活動が学びあう素材となる「演示」の展開手法. 財団法人カメイ社会教育振興財団, 研究代表者(20万円/20万円)

##### ■ 海外調査

2009.8 アメリカ・シカゴ市

2009.10 アメリカ・ボストン市, ニューヨーク市

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 古写真の収集. 佐用町, 三田市等.

##### ■ 整理同定担当資料

古写真(佐用町, 三田市).

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

赤澤宏樹, 2009.8, 「カメラをつかって撮影・現像まで(初級編)」, 博物館. (15名)

赤澤宏樹, 2009.8, 「針穴(ピンホール)カメラをつくって撮影・現像まで(中級編)」, 博物館. (8名)

赤澤宏樹, 2009.8, 「針穴(ピンホール)カメラをつくって撮影・現像まで(教職員セミナー)」, 博物館. (20名)

赤澤宏樹, 2009.8, 「ひとく公園マネジメントゼミ第1回『公園運営の現場から』趣旨と概要」, 博物館(10名)

赤澤宏樹, 2009.9, 「ひとく公園マネジメントゼミ第4回『地域へ貢献する公園づくりと活動その1』」, 尼崎の森中央緑地(10名)

赤澤宏樹, 2009.9, 「ひとく公園マネジメントゼミ第5回『地域へ貢献する公園づくりと活動その2』」, 尼崎の森中央緑地(10名)

赤澤宏樹, 2009.9, 「ひとく公園マネジメントゼミ第6回『市民主体の管理運営計画づくりその1』」, 国営明石海峡公園神戸地区(10名)

赤澤宏樹, 2009.9, 「ひとく公園マネジメントゼミ第7回『市民主体の管理運営計画づくりその2』」, 国営明石海峡公園神戸地区(10名)

赤澤宏樹, 2010.2, 「芦屋でまなぶ森・川・海の自然①～手作りカメラで自然を写そう～」, 芦屋市総合運動公園(10名)

館外講演

赤澤宏樹, 2009.4, 「生き物と公園」, 海峡フレンズ総会, 講師, 国営明石海峡公園淡路地区(20名).

赤澤宏樹, 2009.6, 「牛乳パックでカメラを作って撮影しよう」, 講師, MINT 神戸「大人の理科教室」, MINT 神戸(10名).

赤澤宏樹, 2009.6, 「環境にやさしいまちづくり」, 阪神広域行政圏協議会(80名).

赤澤宏樹, 2009.6, 「尼崎21世紀の森づくり構想～みどりからのアプローチ～」, 兵庫県立大学社会人セミナー・プロフェッショナルコース, 兵庫県立大学生涯学習支援センター(20名).

赤澤宏樹, 2009.11, 「共の空間とみどりの風景」, 三田市くらしの風景塾, 三田市まちづくり協働センター(11名).

赤澤宏樹, 2010.3, 「海峡フレンズのこれからに向けて」, 海峡フレンズ総会, 講師, 国営明石海峡公園淡路地区(20名).

兵庫県立大学・大学院教育

共生生物学(分担)

環境戦略特論(指導補助)

非常勤講師

2005- 「自然とデザイン」, 神戸芸術工科大学, 分担.

2005- 「中山間地域振興論」, 奈良県立大学.

2005- 「農業と社会」, 奈良県立大学.

2006- 「博物館事前実習」, 神戸大学, 分担.

#### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

2009.8 西播磨地区 テーマ「古写真にみる暮らしと自然」

展示作成

2009.8 西播磨地区 テーマ「古写真にみる暮らしと自然」

#### ■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2009.6.9-6.12, 富士中学校2名, 八景中学校1名, ゆりのき台中学校1名.

講師派遣

2009.4-2010.3. 「総合的な学習の時間(プロジェクト研究)」, 講師, 兵庫県立大学附属中学校2年生(5名).

#### ■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8.7-8.21 関西学院大学, 京都精華大学, 近畿大学, 神戸大学, 神戸学院大学, 5名.

## 2. シンクタンク事業

#### ■ 行政等支援

委員会等(計24件)

2003.10- 西武庫公園ネットワーク, アドバイザー, 兵庫県阪神南県民局.

2003.8- 尼崎21世紀の森づくり協議会森部会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.

2004.4- 尼崎21世紀の森づくり協議会, 委員, 兵庫県県土整備部.

2004.4- 尼崎21世紀の森づくり協議会森部会鉄工団地小部会, アドバイザー, 兵庫県県土整備部.

2004.12- 宝塚市都市景観デザイン審査会, 委員, 宝塚市.

2005.10- 兵庫県立西武庫公園管理運営協議会, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2006.8- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議, 委員, 兵庫県阪神南県民局.

2005.4-2010.3 国営明石海峡公園フレンズ, 会長, 国営明石海峡公園事務所.

2006.8- 西宮市都市景観アドバイザーグループ, 委員, 西宮市.

2006.4-2009.6 芦屋市立総合公園運営計画協議会, 委員, ヘッズグループ(指定管理者)

2006.8- 芦屋市史編纂委員会専門部会, 委員, 芦屋市教育委員会.

2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会, 委員, 阪神南県民局.

2007.4- 阪神南地域ビジョン委員会グループ活動支援事業審査会, 委員, 阪神南県民局.

2009.6- 兵庫県地域空間再生検討チーム, メンバー, 兵庫県県民政策部.

2009.6-2010.3 平成21年度阪神広域職員研修「政策研究事業」, アドバイザー, 阪神地域広域行政圏協議会.

2009.9- 尼崎市総合計画審議会, 委員, 尼崎市.

2009.9- 尼崎市総合計画審議会「あり方検討」専門部会,

委員, 尼崎市.  
2009.10-2010.3 尼崎の森中央緑地参画と協働の仕組み  
づくりワーキング, 座長, 兵庫県阪神南県民局.  
2009.10- 西宮市都市景観審議会, 委員, 西宮市.  
2009.10- 西宮市都市景観審議会アドバイザー部会, 委  
員, 西宮市.  
2009.11-2010.3 三田市くらしの風景塾, 全体コーディネ  
ーター, 三田市.  
2009.12-2010.3 尼崎 21 世紀の森中央緑地植樹祭実行  
委員会, 委員, 兵庫県阪神南県民局.  
2010.3 国営明石海峡公園神戸地区管理運営手法検討

会, 特別委員, 国土交通省近畿地方整備局.  
2010.3 大阪市立長居公園管理運営協議会準備会, 委  
員, 大阪市.  
相談・指導助言  
来訪者 15 件, 40 名. 電話・FAX 相談 80 件, メール相談  
40 件.  
■ 学会開催等支援  
2009.10 造園学会関西支部大会. 300 名.

## 武田 重昭, TAKEDA Shigeaki

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(多自然居住)研究グループ/企画調整室

研究員

昭和50年兵庫県神戸市生. 大阪府立大学大学院農学生命科学研究科修士課程修了. 修士(農学). 日本造園学会, 日本都市計画学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

1. マーケティング・マネジメント部門  
企画調整室, 経営戦略会議及び月例報告会運営担当
2. タスクフォース  
地域再生人材養成タスクフォース, 事務局担当
3. 研究開発部門  
会計担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

- 特別課題研究(個人研究)
  1. 屋外空間の活用による団地再生に関する研究
  2. 姫路駅前の都市再生に関する考察
  3. 恐竜を活かしたまちづくりに関する考察
  4. 戸建住宅地のコモンスペースに関する考察
  5. 山陰海岸ジオパークの推進に関する考察
  6. 多自然居住地域における低炭素社会のための政策に関する考察
  7. 三木総合防災公園の運営に関する考察
- 論文・著書  
武田重昭・増田昇・永井心平・小木曾裕・村岡政子(2010) 利用実態から捉えた団地屋外空間の活用による団地再生に関する研究. ランドスケープ研究 VOL.73, NO.5, 469-472
- その他著作  
藤本真里・武田重昭(2009) 三木防災総合防災公園における住民参画型公園運営に関する研究. 兵庫県北播磨県民局受託研究報告書.  
武田重昭(2009) 公共空間が育む新しい「パブリックスタイル」. シビックプライド研究会編著, BIOCITY 2009/no.43「シビックプライドと都市のコミュニケーションデザイン」, p109, 株式会社ビオシティ  
武田重昭(2010) 新しい都市のパブリックスタイルを育む. (有)クッド研究所/株式会社学芸出版社企画・編集, 季刊まちづくり26「地域づくりの視点から都市計画制度に提案する」, pp67-68, 学芸出版社  
山本一馬・山崎義人・武田重昭(2010) 都市計画に都市計画教育を位置づける. (有)クッド研究所/株式会社学芸出版社企画・編集, 季刊まちづくり26「地域づくりの視点から都市計画制度に提案する」, pp38-40, 学芸出版社  
小館誓治, 田原直樹, 藤本真里, 武田重昭, 北村俊平

(2010) 博物館における自己点検・評価の取り組みについて. 博物館研究 45(3): 27-31

- ブログへの情報提供  
1 件
- 学会役員など  
日本造園学会, 作品選集刊行委員会委員  
日本造園学会, 代議員  
日本都市計画学会, 編集委員会委員  
日本都市計画学会関西支部, 「次世代の関西」検討委員会委員  
NPO 法人パブリックスタイル研究所, 理事  
(財)ひょうご震災記念21世紀研究機構「多自然居住と自治体の低炭素社会への取り組み」研究会, 研究協力者
- 助成を受けた研究  
公共空間を介した「新しい公」の形成に関する事例研究.  
兵庫県シンクタンク等協議会, 研究代表者(金額 25 万円/50 万円)

#### 2. 資料収集・整理

- 資料収集  
2009.8 佐用町水害被災状況写真収集. 佐用町.  
2010.3 企画展関連資料の収集(明石海峡イカナゴ漁写真資料, 日本海ホテルイカ漁映像資料). 明石海峡, 日本海

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

- セミナー  
館主催セミナー  
武田重昭, 2009.9, 「連続セミナー人と自然」, 博物館, (兵庫県立有馬高等学校人と自然科 40 名)  
館外講演  
武田重昭, 2009.9, 「シビックプライドー都市のコミュニケーションをデザインする」, 榎友会(主催:財団法人大阪地域振興調査会), DAN計画研究所(15 名)  
武田重昭, 2009.12, 「人生を魅力的に演出する屋外空間」, 環境講座シンポジウム阪神南から自然環境を考える〜うるおいのある「まちづくり」をめざして〜(主催:阪神南県民局ビジョン委員会), 尼崎市労働福祉会館小ホール(70 名)  
武田重昭, 2009.12, 「団地屋外空間の特性とその活用に求められる視点」, 平成 21 年度近畿地方公共住宅事業者等連絡協議会改善分科会 講演会(主催:近畿地方公共住宅事業者等連絡協議会), 向ヶ丘第一団地ストック再生実証試験現場(30 名)  
武田重昭, 2010.2, 「都市のみどりを使いこなす」, 日本建築学会近畿支部環境保全部会公開研究会(主催:日本建築学会近畿支部環境保全部会), 大阪市立大学文化交流センター・大セミナー室(20 名)  
武田重昭, 2010.2, 「まちに対する誇りや愛着を育む」, 門真市幸福町・垣内町・中町まちづくり協議会タウンマ

ネージャー育成勉強会(主催:門真市幸福町・垣内町・中町まちづくり協議会),光亜興産会議室(30名)  
武田重昭,2010.3,「みどりを活かしたまちづくり」,大阪府高齢者大学校園芸科 講義(主催:NPO 法人大阪府高齢者大学校),住之江公園管理事務所会議室(50名)

非常勤講師

2009.7,「自然とデザイン(うち風景のデザイン)」神戸芸術工科大学.

■ ミニキャラバン事業

2009.5,ありまふじフェスティバル'09 春(分担者),ありまふじフェスティバル実行委員会,有馬富士公園

2009.7,ふれあい喫茶(分担者),佐用町,佐用町町役場

2009.10,丹波焼陶器まつり(分担者),篠山市ほか,兵庫県立陶芸美術館

■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2009.6.9-6.12,富士中学校2名,八景中学校1名,ゆりのき台中学校1名.

■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8.7-8.21 関西学院大学,京都精華大学,近畿大学,神戸大学,神戸学院大学,5名.

■ フェスティバル等

2009.11 ひとはくフェスティバル,「ステージ」(担当者).

2. シンクタンク事業

■ 行政等支援

委員会等 (計2件)

2009.6- 兵庫県地域空間再生検討チーム,チームメンバー,兵庫県企画県民部政策室

2009.12- 三木総合防災公園管理運営協議会設置に関する研究会,委員,兵庫県北播磨県民局加東土木事務所

相談・指導助言

来訪者2件2名. 電話・FAX相談1件,メール相談2件.

## 田原 直樹, TAHARA Naoki

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ/企画調整室

主任研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画研究部門  
教授。

昭和28年福岡県生, 大阪大学大学院工学研究科修士課程修了, 工学博士, 日本造園学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門

総括

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

部長代理

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 歴史的緑の研究
2. 環境文化の考察

##### ■ 共同研究

総合共同研究「兵庫県下の中山間地域を対象とした限界集落に関する研究」, 研究分担者。  
部門研究「都市公園における住民参画型公園運営に関する実践的研究—兵庫県内の都市公園を事例として」, 研究分担者。

##### ■ その他著作

小舘誓治, 田原直樹, 藤本真里, 武田重昭, 北村俊平  
(2010) 博物館における自己点検・評価の取り組みについて, 博物館研究 45(3): 27-31

##### ■ 研究発表

田原直樹, 宮地将行, 上甫木昭春(2009) 公的オープンスペースの種類及び立地に着目した地域資源の存在状況に関する研究, 日本造園学会全国大会, 明治大学, 東京都。

田原直樹(2009) 東南アジア都市研究, 関西大学コロキウム, 関西大学, 吹田市。

##### ■ 学会役員など

- (社) 日本造園学会, 校閲委員。
- (社) 環境情報科学センター学会, 校閲委員。
- (社) 日本都市計画学会, 校閲委員。
- (社) 日本都市計画学会関西支部, 国際交流委員。
- (社) 日本建築学会, 校閲委員。
- (社) 日本土木学会, 校閲委員。

##### ■ 助成を受けた研究

博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策, 文部科学省科学研究費基盤研究(c)(研究代表者)(金額 /300万円)

地域再生人材創出拠点の形成に向けた教育システムの検討, 兵庫県立大学特別教育研究助成金(部局独自事業)(研究代表者)(金額 /160万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■ 資料収集

2009.5-11 名所写真, 大阪府など。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

館主催セミナー

田原直樹, 2009.4, 「都市の歩き方・名所編 大阪中之島界隈を歩く」, 大阪市, (15名)

田原直樹, 2009.5, 「都市の歩き方・名所編 兵庫県宝塚市清荒神・小浜・中山寺界隈を歩く」, 宝塚市, (15名)

田原直樹, 2009. 9-11, 「都市の歩き方・企画編 名所図会探検倶楽部(全4回)」, 博物館, 明石市, (10名)

田原直樹, 2009.10, 「都市の歩き方・名所編 兵庫県伊丹界隈を歩く」, 伊丹市, (15名)

田原直樹, 2009.10, 「都市の歩き方・街道編 大阪市天王寺から熊野街道を歩く」, 大阪市, (15名)

田原直樹, 2009.11, 「都市の歩き方・番外編 名所図会探検倶楽部の皆さんと明石界隈を歩く」, 明石市, (10名)

田原直樹, 2009.4, 「ひとく名所めぐり」, 博物館, (15名)

田原直樹, 2009.9, 「収蔵資料をお見せします! 名所図会の巻」, 博物館, (15名)

館外講演

田原直樹, 2009.5, 「兵庫の地域開発施策」, 兵庫県立大学社会人セミナー・プロフェッショナルコース, 兵庫県立大学生涯学習支援センター(20名)。

田原直樹, 2009.10, 「博物館にとっての地域連携の意義」, 平成21年度千葉県博物館協会研修会シンポジウム, 講師, 千葉県博物館協会, 千葉県立中央博物館, (100名)

田原直樹, 2009. 11, 「地域づくりの方法」, 兵庫県いなみ野学園大学院共通講座, 講師, 兵庫県高齢者生きがい創造協会, 兵庫県いなみ野学園, (20名)

田原直樹, 2009.11, 「撰津名所図会に見る200年前の阪神地域」, 講師, 兵庫県阪神シニアカレッジ, 兵庫県阪神シニアカレッジ宝塚学習室, (100名)

田原直樹, 2010.2, 兵庫未来フォーラム, パネリスト, 兵庫県企画県民部政策室ビジョン課, 兵庫県立考古博物館, (100名)

田原直樹, 2010.2, 「環境と共生するまちづくり」, 兵庫県いなみ野学園地域活動指導者養成講座, 講師, 兵庫県高齢者生きがい創造協会, 兵庫県いなみ野学園, (20名)

兵庫県立大学・大学院教育

2009.10-2010.3, 「都市設計論及び演習」, 兵庫県立大学

環境人間学部

2009.4-9, 「環境文化特別演習」, 兵庫県立大学大学院環境人間学研究科

■ フェスティバル等

2009.11, ひとほくフェスティバル, (自動車誘導/舞台担当)(分担者).

2. シンクタンク事業

■ 行政等支援

委員会等 (計 19 件)

2009.4-2010.3, 揖保川流域委員会, 委員, 国土交通省近畿地方整備局.

2009.4-2010.3, 兵庫県土地収用事業認定審議会, 委員, 兵庫県.

2009.4-2010.3, 地域空間再生検討懇話会, 委員, 兵庫県企画県民部ビジョン課.

2009.4-2010.3, 中播磨地域ビジョン委員会, 専門委員, 兵庫県中播磨県民局.

2009.11-2010.3, 千種川委員会, 委員, 兵庫県西播磨県民局.

2009.5-2010.3, 県立加古川東高等学校に係るスーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会, 委員, 兵庫県教育委員会.

2009.7-2010.3, 平成 21 年度環境体験丹波地域支援委員会, 委員長, 兵庫県教育委員会丹波教育事務所.

2009.4-2010.3, 姫路市都市計画審議会, 委員, 姫路市.

2009.4-2010.3, 姫路市景観・広告物審議会, 委員, 姫路市.

2009.9-10, 姫路市景観賞選定委員会, 委員, 姫路市.

2010.1-3, 姫路市地域審議会公募委員選考委員会, 委員, 姫路市.

2009.4-2010.3, 加西市都市計画審議会, 会長, 加西市.

2009.4-2010.3, 加西市住宅マスタープラン策定委員会, 委員, 加西市.

2009.4-2010.3, 三田市環境保全審議会, 会長, 三田市.

2009.4-2010.3, 篠山市脊椎動物化石保護・活用委員会, 委員, 篠山市.

2009.4-2010.3, 西はりま天文台公園運営協議会, 委員, 兵庫県立西はりま天文台公園.

2009.4-2010.3, (財)丹波の森協会丹波 OB 大学運営委員会, 委員, (財)丹波の森協会.

2009.4-2010.3, いなみ野学園大学院指導教官, (財)兵庫県高齢者生きがい創造協会.

2009.6-2010.3, 地域空間再生検討チーム, 兵庫県企画県民部政策室ビジョン課.

相談・指導助言

来訪者 10 件, 30 名. 電話・FAX 相談 10 件

## 山崎義人, YAMAZAKI Yoshito

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ／

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 環境計画部門 講師。  
昭和47年神奈川県生。早稲田大学大学院理工学研究科博士  
後期課程修了。博士(工学)。日本建築学会, 日本都市計学会,  
農村計画学会, 日本生活学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

なし

#### 2. タスクフォース

地域再生人材タスクフォース(サブリーダー)

恐竜化石タスクフォース

#### 3. 研究開発部門

研究シンクタンク推進室, 資料担当, マルチメディアデータ  
担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 太平洋沿岸におけるペンキ塗り住宅の実態把握に関する研究
2. 多自然居住地域におけるデータベース利用に関する研究
3. コミュニティの拠点となる農産物直売所に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「古写真にみる自然との共生に関する研究」, 研究分担者。

##### ■ 論文・著書

跡部嵩幸, 後藤春彦, 遊佐敏彦, 山崎義人(2009)「学生を対象とした都市・農村交流の継続に関する研究 -山梨県早川町を事例として-」都市計画論文集 no.44

小野ちれか, 後藤春彦, 遊佐敏彦, 山崎義人(2009)「未利用地と空き店舗運用主体としての商工会議所の可能性に関する研究 -青森県弘前市の「ドテヒロ屋台村」の事例を対象に-」都市計画論文集 no.44

◎Takahiro Tanaka, Daniel Benjamin Abramson, Yoshito Yamazaki (2009), “Using GIS in Community Design Charrettes: Lessons from a Japan-U.S. Collaboration in Earthquake Recovery and Mitigation Planning for Kobe” Habitat International, 2009.10

山崎義人, 田中貴宏, 山口秀文(2009), 「伝統的な建物配置や敷地構成の居住環境の再建への影響」日本建築学会計画系論文集第639号, p1075-p1083.

##### ■ その他著作

山本一馬, 山崎義人, 武田重昭(2010)「都市計画に都市計画教育を位置づける」季刊まちづくり第26号, 学芸出版社

嘉名光市, 山崎義人(2010)「都市の空洞化にどう向き合うか」季刊まちづくり第26号, 学芸出版社

田中貴宏, 山崎義人(2010)「環境・生態系の視点を都市計画制度に位置づける」季刊まちづくり第26号, 学芸出版社

◎山崎義人(2010)「淡路島・三原平野に想う, 生物多様性。」ひととはく新聞第10号, 兵庫県立人と自然の博物館

##### ■ 研究発表

◎Hidefumi YAMAGUCHI, Yoshito YAMAZAKI, Takahiro TANAKA, Tsutomu Shigemura, Akihiko HOKUGO, (2009)“Reconstruction of Rural Village Environments, focusing on Common Space and Public Facilities, after the 2006 Central Java Earthquake”, ISSC 2009 in Yogyakarta

◎山崎義人, 塩山沙弥香(2009):兵庫県篠山市における農産物直売所に関わる現地踏査 小屋に着目した生業景観に関する研究その1:日本建築学会学術講演梗概集 E-2 分冊, pp631-pp632

◎山崎義人, 塩山沙弥香(2009):小屋に着目した「生業景観」の保全に関する研究:平成21年度兵庫県立大学研究発表会

跡部嵩幸・後藤春彦・遊佐敏彦・山崎義人(2009):都市・農村交流を継続する地域の課題に関する研究:日本建築学会学術講演梗概集 E-2 分冊

##### ■ 学会役員など

日本建築学会農村計画委員会, 委員

日本建築学会技術報告集委員会, 委員

日本建築学会農村計画委員会農村居住小委員会, 幹事  
日本建築学会農村計画委員会集落共生デザイン小委員会, 委員

日本建築学会農村計画委員会ルーラルネット WG, 幹事  
日本建築学会近畿支部都市計画部会, 委員

日本都市計画学会近畿支部, 幹事

日本都市計画学会近畿支部国際交流委員会, 副委員長  
日本都市計画学会近畿支部国際シンポジウム委員会, 委員

日本都市計画学会近畿支部20周年記念事業委員会, 次世代の関西ワーキンググループ, 代表

##### ■ 助成を受けた研究

口述集積型データベース(LUDS)を用いた自律型景観利用の促進計画. 文部科学省科学研究費基盤研究(B), 研究分担者(金額 40万円/730万円).

恐竜発掘を素材にした地域と博物館をつなぐ学習プログラムの構築. 文部科学省科学研究費基盤研究(c)(研究分担者)(金額 /370万円)

博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策. 文部科学省科学研究費基盤研究(c)(研究分担者)(金額 /300万円)

「支援員」による集落支援の評価手法と支援策 -中越地域および全国過疎地域との比較を通じて-. 地域復興

支援事業(地域貢献型中越復興研究支援)補助事業  
(研究分担者)(金額 /637 万円)

地域再生人材創出拠点の形成に向けた教育システムの  
検討.兵庫県立大学特別教育研究助成金(部局独自事  
業)(研究分担者)(金額 /160 万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■ 資料収集

- 2009.8 佐用町被災状況緊急調査.佐用町.兵庫県
- 2009.12 戦前開拓村である平野集落の古写真等の収集.  
三田市.兵庫県
- 2010.3 企画展関連資料の収集(イカナゴ漁など).淡路  
市.兵庫県
- 2010.3 企画展関連資料の収集(ホタルイカ漁, 集落地  
図など).豊岡市.新温泉町.兵庫県

## <事業推進>

### 1. 生涯学習事業

#### ■ セミナー

館主催セミナー

- ◎山崎義人, 2009.5, 「多面体おもちゃ(テンセグリティ)を  
つくる」, 博物館, 10 名
- 山崎義人, 2009.8, 「多面体おもちゃ(テンセグリティ)をつ  
くる」, 博物館, 5 名
- 山崎義人, 2009.8「環境学習に活かす地域の見方」博物  
館, 20 名
- フロアスタッフ+山崎義人, 2009.8「けんちかの日」博物館,  
40 名
- 山崎義人, 2009.9-2009.10「建築スケッチ紀行」, 各地, 20  
名
- 山崎義人, 2009.10「ひととはく」だまし「セミナー」博物館, 30  
名
- 山崎義人, 2009.11「環境と町並みのフィールドワーク」野  
外, 60 名
- 山崎義人, 2009.12「ふかたん 博物館探検」博物館, 4 名
- フロアスタッフ+山崎義人, 2010.3「けんちかの日」博物  
館, 9 名
- 館外講演
- 山崎義人(2009)『生業(なりわい)文化に着目したまちづ  
くり』「農楽カフェ」NPO 棚田 Lover's, オーガニックレス  
トラン&カフェ愛農人, (10 名)
- 山崎義人(2009)『自然と共生する文化を活かす地域づく  
り』「ひょうご講座 2009」ひょうご震災記念 21 世紀研究  
機構, 兵庫県民会館, (30 名)
- 山崎義人(2009)「農村と計画研究のフロンティア」日本建  
築学会農村計画委員会秋期学術交流会, 日本建築学  
会, (40 名)
- 山崎義人(2009)『重村力の方法』重村力先生神戸大学退  
任記念イベント, 御影公会堂(300 名)
- 山崎義人(2009)『伝統的集落の居住環境の再建』近畿大  
学(40 名)

山崎義人(2009)「ひととはく」だまし「セミナー」兵庫県立美  
術館, 100 名

山崎義人(2009)「段ボールでドームづくり」『大人の理科  
教室』神戸新聞文化センター, 10 名

兵庫県立大学・大学院教育  
環境文化特別演習(指導補助)  
環境戦略特論(指導補助)  
修士論文指導(指導補助)  
非常勤講師

2009.10-2009.3. 「景観工学」, 神戸市工業高等専門学  
校.

2009.10-2009.3. 「応用 CAD」, 神戸市工業高等専門学  
校.

2009.8「自然とデザイン」, 神戸芸術工科大学.  
2009.4-2010.3. 早稲田大学理工学術院, 客員講師

#### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

展示作成

- 2009.7 播磨地域 佐用町の古写真展(実施)
- 2009.8 播磨地域 佐用町の被災状況報告(実施)  
リサーチプロジェクト
- 2009.8 播磨地域 佐用町の被災状況調査(実施)

#### ■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2009.6.9-6.12, 富士中学校 2 名, 八景中学校 1 名, ゆり  
のき台中学校 1 名.

講師派遣

2009.11. 「環境と町並みのフィールドワーク」, 講師, クラ  
ーク記念高校 2 年生(80 名).

遠隔授業

2009.5-2010. 2「まちやむらの成り立ちと成り行き」, 兵庫  
県立大学附属中学校 2 年生(5 名).

#### ■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8.7-8.21 関西学院大学, 京都精華大学, 近畿大学,  
神戸大学, 神戸学院大学, 5 名.

卒論生等

2009.4.1-2010.3.31, 木村美樹雄(早稲田大学大学院理  
工学研究科修士課程 2 年), 企業による伝健地区の景  
観保全の可能性と課題.

2009.4.1-2010.3.31, 川見亮介(早稲田大学大学院理工  
学研究科修士課程 2 年), 移住者の空き家利用のため  
のコーディネイターに関する研究.

#### ■ フェスティバル等

2009.11 ひととはくフェスティバル, (自動車誘導/舞台担  
当)(分担者).

#### ■ 展示

特別企画展

2009.4.25-2009.5.31, 特別企画「丹波の恐竜をしろう- 3  
年間の発掘報告-」(分担者)

ミニ企画展

2009.8.21-2009.10.31, ミニ企画展「がんばれ! 佐用町」

(分担者).

2009.9.01 - 2009.10.31, ミニ企画展「だまし絵といろんなだまし」(分担者).

## 2. シンクタンク事業

- 収蔵庫・ジーンファームの公開  
環境系収蔵庫等の案内, 2回, 50名.
- 行政等支援  
委員会等 (計1件)

2009.6 - . 地域空間再生検討チーム, 委員, 兵庫県ビジョン課.

相談・指導助言

来訪者2件, 5名. 電話・FAX相談2件

2009.5 姫路駅前の再開発に関して, 兵庫県立大学工学部.

### ■ 学会開催等支援

2009.6 重村力先生神戸大学退任記念イベント開催. 300名.

## 上田 萌子, UEDA Moeko

自然・環境マネジメント研究部

コミュニティデザイン(都市再生)研究グループ/生涯学習推進室

研究員

昭和57年愛知県生. 大阪府立大学大学院生命環境科学研究科修士課程修了. 緑地環境科学修士. 日本造園学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室 広報・出版支援担当, ひとつは新聞, ひとつは手帖の編集・デザイン

#### 2. タスクフォース

地域再生人材養成タスクフォース, 研究会運営, アンケート調査担当

#### 3. 研究開発部門 研究・シンクタンク推進室

研究・紀要担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 塩生植物の利用履歴と変遷状況に関する研究
2. 地域資源を活用した学習素材の開発に関する考察

##### ■ 共同研究

総合共同研究「古写真にみる自然との共生に関する研究」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

Enoki, T., Ueda, M., Nanki, D., Suwa, R., & Hagihara, A. (2009) Distribution and stem growth patterns of mangrove species along the Nakara River in Iriomote Island, Southwestern Japan. Journal of Forest Research 14:51-54.

##### ■ その他著作

◎上田萌子(2009)「ありまふじフェスティバルレポート」ひとつは新聞2009年7月14日号, 兵庫県立人と自然の博物館

◎上田萌子(2009)「ひとつは図鑑『名所図会』にみる雪の日」ひとつは新聞2009年12月25日号, 兵庫県立人と自然の博物館

上田萌子・上浦木昭春(2010)西表島仲良川流域におけるマングローブ林の変遷. 国立公園協会機関誌 国立公園, 681:15-18

##### ■ ブログへの情報提供

7件

##### ■ 助成を受けた研究

博物館による古写真と記憶の広域収集とテキストマイニングによる活用方策. 文部科学省科学研究費基盤研究(c)(研究分担者)(金額 /300万円)

地域再生人材創出拠点の形成に向けた教育システムの検討. 兵庫県立大学特別教育研究助成金(部局独自事業)(研究分担者)(金額 /160万円)

## 2. 資料収集・整理

### ■ 資料収集

2010.3 企画展関連資料の収集(イカナゴ漁取材映像). 淡路市. 兵庫県

2010.3 企画展関連資料の収集(ホタルイカ漁取材映像, 集落地図など). 豊岡市. 新温泉町. 兵庫県

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

上田萌子, 2009.6, 「特注セミナー 環境情報管理システムの講習」, 大阪府立大学生命環境科学部(20名).

上田萌子, 2009.8, 「特注セミナー 川と人の暮らし」, 神戸大学附属住吉小学校(114名)

上田萌子, 2009.9, 「マングローブ林と人の暮らし」, クラーク記念国際高等学校連携セミナー. (114名)

##### ■ キャンパバンおよび地域研究員養成事業

西播磨地域担当

2009.7 佐用町三河地区 テーマ「三河地域の古写真」

##### ■ ミニキャンパバン事業

2009.4, 有馬富士フェスティバル'09春(分担者), 有馬富士フェスティバル実行委員会, 有馬富士公園

2009.7, ふれあい喫茶(分担者), 佐用町, 佐用町町役場

2009.11, ふれあいの祭典 コウノトリ翔る但馬まるごと感動市(分担者), 但馬まるごと感動市実行委員会, 県立但馬ドーム.

##### ■ 学校教育支援

トライやるウィーク(主担当)

2009.6.9-6.12, 富士中学校2名, 八景中学校1名, ゆりのき台中学校1名..

講師派遣

2009.7. 「文化を活かす, 地域を活かす—今なぜ文化コーディネーターなのか—」, 京都文教大学(30名).

2009.10. 「マングローブ林と沖縄の自然」, 講師, 雲雀ヶ丘学園中学校3年生(160名).

##### ■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8.7-8.21 関西学院大学, 京都精華大学, 近畿大学, 神戸大学, 神戸学院大学, 5名.

##### ■ フェスティバル等

2009.11 ひとつはフェスティバル, 「ステージプログラム」(責任者).

##### ■ 展示

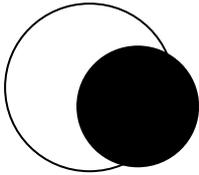
企画展

2010.2.11-2010.4.4, 企画展「共生のひろば展」(責任者).

#### 2. シンクタンク事業

- 収蔵庫・ジーンファームの公開  
環境系収蔵庫等の案内, 2回, 12名.
- 行政等支援

委員会等 (計1件)  
2009.6ー. 地域空間再生検討チーム, 委員, 兵庫県ビジ  
ョン担当課.



# 個人別成果報告に関する資料

No. 5

## ● 自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ/  
生物多様性保全研究グループ

### 服部 保, HATTORI Tamotsu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ/事業推進部門

研究部長/総合調整担当

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門  
教授。

昭和23年大阪府生。神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了。学術博士。日本生態学会、日本造園学会、植生学会等所属。

#### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

##### 1. 事業推進部門

総合調整担当

##### 2. タスクフォース

生物多様性タスクフォース(リーダー)

##### 3. 研究開発部門

部門研究調整担当, 会計担当

#### <研究開発>

##### 1. 調査研究

###### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 各種植生の保全・復元・創出に関する研究
2. 森づくりに関する総合的な研究
3. 里山、草原、照葉樹林の生物多様性保全に関する研究

###### ■ 共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」,  
研究代表者。

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および  
里山林の生態学的研究」, 研究代表者。

###### ■ 論文・著書

服部 保・栃本大介・南山典子・橋本佳延・澤田佳宏・石  
田弘明(2009)九州南部の照葉樹林における維管束着  
生植物の種多様性および種組成。植生学会誌, 26:  
49-61.

服部 保・南山典子・石田弘明・橋本佳延(2009)鹿児島  
県屋久島における照葉樹林の種組成および種多様性。  
人と自然, No.20:1-14.

黒田有寿茂・澤田佳宏・小舘誓治・服部 保(2009)法面  
保護工の施工された植栽林下層植生の種組成と構造  
—シダ植物の定着とその要因に着目して—。保全生  
態学研究, 14(1):55-65.

石田弘明・浅見佳世・黒田有寿茂・青木秀昌・服部 保  
(2009)猪名川上流域における希少樹種エンドヒガンの

生育立地と個体群構造。保全生態学研究, 14(2):  
143-152.

###### ■ その他著作

服部 保(2009)植生学への期待と不安。植生情報, 13:  
9-10.

◎服部 保(2009)生物多様性三田戦略。キッピーフレ  
ンズ通信, No.11:1.

◎黒田有寿茂・南山典子・服部 保(2009)絶滅危惧植物  
ナガボテンツキの種子発芽特性—兵庫県加古川市産  
での事例—。人と自然, No.20:63-66.

◎赤松弘治・浅見佳世・田村和也・福井 聡・服部 保  
(2009)チガヤ人工草原の16年後の変化と創出の可能  
性。人と自然, No.20:81-91.

澤田佳宏・服部 保・橋本佳延・南山典子(2009)北海道  
石狩海岸における海浜型チガヤ群落の組成。人と自  
然, No.20:107-112.

◎服部 保・黒田有寿茂・南山典子(2010)里山放置林管  
理マニュアル。兵庫県立人と自然の博物館, 24p.

◎服部 保・南山典子・橋本佳延・石田弘明・小舘誓治・  
黒田有寿茂(2010)多様性植生調査法—生物多様性  
評価と数量的な解析を進めるための植生調査法—。兵  
庫県立人と自然の博物館, 28p.

◎栃本大介・服部 保・南山典子(2010)生物多様性都市  
山六甲戦略(案)。兵庫県立人と自然の博物館, 4p.

◎自然と文化の森協会(著)・橋本佳延・服部 保(監修)  
(2010)エノキをめぐるいきものたち〜猪名川自然林生  
物多様性戦略へむけて〜。兵庫県立人と自然の博物  
館 自然・環境再生研究部, 4p.

###### ■ 学会役員など

植生学会 群集に関する検討ワーキング  
日本生態学会 地区委員

###### ■ 助成を受けた研究

照葉型里山林の生物多様性保全に係わる基礎的研究。  
日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研  
究代表者(金額 130 万円/442 万円)。

##### 2. 資料収集・整理

###### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 植物および植生景観の映像資料収集。神  
戸市、宝塚市、尼崎市、姫路市、伊丹市、三田市、川  
西市、大阪府、鹿児島県、宮崎県、沖縄県。

2009.4-2010.3 照葉樹林の映像資料収集。沖縄県(石垣  
島、沖縄本島)、鹿児島県(種子島、屋久島、奄美大  
島)、宮崎県。

###### ■ 整理同定担当資料

植物および植生景観の映像資料収集、照葉樹林の映像資料収集。

## <事業推進>

### 1. 生涯学習支援事業

#### ■ セミナー

##### 館主催セミナー

服部 保, 2009.5, 「博物館セミナー 日本一の里山観察会」, 川西市. (40名)

服部 保, 2009.8, 「教職員セミナー 生物多様性と里山」, 博物館. (26名)

服部 保, 2009.9, 「博物館セミナー 植物と文化・万葉集の植生」, 博物館. (13名)

服部 保, 2009.4, 「特注セミナー 里山」, 有馬富士公園自然学習センター展示交流員養成講座, 博物館. (27名).

服部 保, 2009.4, 「特注セミナー 里山」, 大阪大学理学部化学科, 博物館. (99名).

服部 保, 2009.6, 「特注セミナー 里山について」, 武庫川女子大学附属高等学校, 博物館. (41名).

服部 保, 2009.6, 「特注セミナー 兵庫県内にある5つの日本一の自然」, 神戸市シルバーカレッジ 生活環境コース, 博物館. (76名).

服部 保, 2009.6, 「特注セミナー 都市山六甲」, 小泉製麻(100名).

服部 保, 2009.7, 「特注セミナー 植物と文化・万葉集の植生」, 猪名川自然林サポーター講座, 博物館. (15名)

服部 保, 2009.9, 「特注セミナー 里山管理の方向」, 阪神北地域ビジョン, 博物館. (9名).

服部 保・他, 2009.10, 「特注セミナー 生物多様性里山戦略推進研修」, 博物館. (93名).

服部 保, 2009.10, 「特注セミナー 生物多様性の重要性～里山と湿原の保全～」, 宝塚市環境学習リーダー入門講座, 博物館. (11名).

服部 保, 2009.11, 「特注セミナー 里山について」, UFJ, (6名).

服部 保, 2010.2, 「特注セミナー 希少植物の保護について」, 京都府立農芸高等学校, 博物館. (11名).

服部 保, 2010.3, 「特注セミナー 川西市の日本一の里山について」, 川西市立明峰小学校, 博物館. (173名).

服部 保, 2010.3, 「特注セミナー さとやまについて」, 三田市立弥生小学校, 博物館. (54名).

服部 保, 2010.3, 「特注セミナー 生物多様性と里山」, 大阪府立能勢高等学校, 博物館. (11名).

##### オープンセミナー

服部 保, 2009.5, 「チガヤとちまき」, 博物館. (10名)

服部 保, 2009.10, 「月見と七種」, 博物館. (4名)

##### 館外講演など

服部 保, 2009.4, 「講演 どんぐりの木を育てよう～里山

とどんぐり～」, 講師, 箕面市立西南図書館, (40名).

服部 保, 2009.4, 「講演 里山の保全～生物多様性について～」, 講師, 宝塚教養学校, (20名).

服部 保, 2009.4, 「見学会 川西市黒川の里山」, 講師, コープの森・社家郷山見学会, (20名).

服部 保, 2009.4, 「講演 森林のはたらき②照葉樹林と里山林の保全」, 講師, 神戸市シルバーカレッジ, (80名).

服部 保, 2009.5, 「講演 生物多様性と里山」, 講師, 芦屋川カレッジ大学院, (20名).

服部 保, 2009.5, 「講演 里山の文化 かしわもちとちまき」, 講師, 地球環境「自然学」講座, シニア自然大学, (200名).

服部 保, 2009.5, 「講演 タマムシの飛ぶ森づくり」, 講師, 猪名川自然林サポーター講座, 自然と文化の森協会, (40名).

服部 保, 2009.6, 「講義 神戸の都市山・六甲山」, 講師, 神戸学, 神戸市看護大学, (200名).

服部 保, 2009.6, 「講演 猪名川流域の自然を考える」, 講師, 豊中・伊丹環境政策フォーラム, (40名).

服部 保, 2009.7, 「講演 宮崎県綾町における照葉原生林へのシカの影響について」, 講師, 植生学会シンポジウム, (150名).

服部 保, 2009.7, 「講演 河川の植生と課題について」, 講師, 河川講習会, 兵庫県県土整備部, (100名).

服部 保, 2009.7, 「講演 里山」, 講師, 森林ボランティア講座, ひょうご森の倶楽部, (80名).

服部 保, 2009.8, 「講演 日本の森照葉樹林, 照葉樹林から里山林へ」, 講師, 平成21年度現任神職研修会, 兵庫県神社庁神戸市支部, (50名).

服部 保, 2009.8, 「講義 里山」, 講師, 兵庫の里山・里海, 兵庫県立大学, (50名).

服部 保, 2009.9, 「講演 生物多様性」, 講師, 三木山森林公園, (100名).

服部 保, 2009.9, 「講演 里山活動の意義」, 講師, なしオン創造の森, (50名).

服部 保, 2009.9, 「講演 川西市黒川地区の里山保全と観察」, 講師, シニア自然大学, (60名).

服部 保, 2009.9, 「講演 陸域の生物多様性評価に係わる植生調査手法と解析結果」, 講師, 日本環境アセスメント協会, (150名).

服部 保, 2009.9, 「現地指導 猪名川の外来種対策・第1回勉強会」, 現地指導, 国土交通省猪名川河川事務所, (30名).

服部 保, 2009.9, 「シンポジウム 里山の現状と未来について」, パネラー, 国崎クリーンセンター啓発施設, (60名).

服部 保, 2009.9, 「講演 外来植物対策勉強会」, 講師, 外来植物対策勉強会, (30名).

服部 保, 2009.10, 「講演 里山の基本知識」, 講師, みのお森の学校, みのお山麓保全委員会, (50名).

服部 保, 2009.10, 「講演 生物多様性と里山の保全」, 講師, 宝塚市民カレッジ 本科・宝塚学コース, 宝塚市立中央公民館, (50 名).

服部 保, 2009.10, 「現地指導・講演 河川環境技術研究会」, 現地指導・講師, 国土交通省近畿地方整備局, (20 名).

服部 保, 2009.10, 「講演 六甲山の生物多様性について」, 講師, (財)ひょうご環境創造協会, (20 名).

服部 保, 2009.10, 「講演 里山林の保全を考える」, 講師, 西宮明昭山の会, (60 名).

服部 保, 2009.10, 「講演 チガヤ群落の多様性」, 講師, 河川環境管理財団, (10 名).

服部 保, 2009.11, 「講演 どんぐりからの森づくり」, 講師, 林野庁箕面森林環境保全ふれあいセンター, (150 名).

服部 保, 2009.11, 「現地指導 猪名川の外来種対策・第 2 回勉強会」, 現地指導, 国土交通省猪名川河川事務所, (30 名).

服部 保, 2009.11, 「講演 温暖化」, 講師, 河川環境管理財団, (6 名).

服部 保, 2009.11, 「講演 能勢環境・農業フォーラム」, 講師, 能勢町, (150 名).

服部 保, 2009.11, 「現地指導 外来種勉強会」, 現地指導, 国土交通省近畿地方整備局, (20 名).

服部 保, 2009.12, 「現地案内 箕面森林環境保全ふれあいセンター運営推進懇談会」, 現地案内, 近畿中国森林管理局, (20 名).

服部 保, 2009.12, 「講演 兵庫の里山, 日本の里山」, 講師, 西宮市立甲山自然環境センター, (60 名).

服部 保, 2009.12, 「講演 住宅の緑でまちなみを変える」, 講師, ぐらしの風景塾第 3 回, 三田市, (15 名).

服部 保, 2009.12, 「講演 照葉樹林と里山」, 講師, 人と自然の博物館背景画セミナー, (30 名).

服部 保, 2010.1, 「講演 照葉樹林・草原・里山の生物多様性保全」, 講師, 21 世紀文明研究セミナー, ひょうご震災記念 21 世紀研究機構, (75 名).

服部 保, 2010.1, 「栽培指導」, 講師, ぐらしの風景塾第 4 回, 三田市, (15 名).

服部 保, 2010.1, 「講演 生物多様性と里山」, 講師, 兵庫県立福崎高等学校, (80 名).

服部 保, 2010.1, 「講演 箕面の里山 NOW」, 講師, 箕面山麓の植生調査発表会, 山麓ファンド, (130 名).

服部 保, 2010.1, 「講演 日本一の猪名川上流域の里山」, 講師, 黒川地区の里山保全を体感する日帰り学習ツアー, アサヒビール, (120 名).

服部 保, 2010.2, 「講演 里山林の価値と里山林管理の方向」, 講師, 大阪府立刀根山高等学校, (30 名).

服部 保, 2010.2, 「講演 川西市の里山はどうして日本一なの?」, 講師, 川西市, (100 名).

服部 保, 2010.2, 「講演 生物多様性と尼崎の森中央緑地で目指す森について」, 講師, 尼崎森づくり勉強会,

アマフォレストの会, (22 名).

服部 保, 2010.2, 「講演 生物多様性と道路の樹木→多様性と交流」, 講師, THE 談会, 美たんばネット, (60 名).

服部 保, 2010.3, 「講演 生物多様性と里山・湿原」, 講師, 西谷ゆめプラザ, (70 名).

服部 保, 2010.3, 「講演 絶滅危惧種 C ランクと言われるエドヒガン」, 講師, エドヒガンを守る会, (40 名).

服部 保, 2010.3, 「講演 姫路城の照葉樹林」, 講師, 姫路城自然調査中間発表会, (70 名).

兵庫県立大学・大学院教育

2009.5.16, 17, 23, 24 植生保全管理論(大学院)

2009.9.16, 17 共生生物学(分担講義)

非常勤講師など

2009.10 大学院特別講義(明治大学)

ラジオ・テレビ等出演

2009.10.3, 「里山にレッツ・ゴー!」, テレビ大阪「かがく de ムチャミタス!」

2009.12.5, 「紅葉の科学」, 日本テレビ「所さんの目がテン!」

2010.2.14, 「生物多様性ひょうご戦略」, サンテレビ「ひょうご夢ワイド」

#### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

セミナー担当

2009.10 生物多様性里山戦略推進研修(責任者) (93 名).

#### ■ 連携事業

共催事業

2009.10, 生物多様性里山戦略推進研修, 北摂里山博物館振興協議会(セミナーの実施)

## 2. シンクタンク事業

### ■ 受託研究

「平成 21 年度オグラコウホネ等管理業務」. 兵庫県丹波県民局. 研究代表者(25.3 万円)

「シダ類, ラン類の栽培等業務」. 財団法人ひょうご環境創造協会. 研究代表者(170 万円)

「平成 21 年度尼崎の森中央緑地地域性苗木栽培業務」. 兵庫県阪神南県民局. 研究代表者(110.04 万円)

「平成 21 年度兵庫県域新名神高速道路における貴重種の保全業務」. 西日本高速道路株式会社関西支社兵庫工事事務所. 研究代表者(26.6 万円)

「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター. 研究代表者(95 万円)

### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファーム等の案内, 30 回, 156 名.

### ■ 行政等支援

委員会等 (計 61 件)

1992.7- 国土交通省河川水辺の国勢調査, アドバイザー, 国土交通省近畿地方整備局.

1993.7- 一庫ダム河川水辺の国勢調査, アドバイザー,

- (独)水資源機構。
- 1995.8- 自然環境アドバイザー、アドバイザー、国土交通省近畿地方整備局。
- 1996.5- 宝塚市環境審議会、委員、宝塚市。
- 1996.7- 兵庫県緑化推進協会運営協議会、委員、(社)兵庫県緑化推進協会。
- 1996.10- 宝塚市文化財審議会、委員、宝塚市。
- 1997.9- 兵庫県環境影響評価審査会、委員、兵庫県農政環境部。
- 2000.10- 有馬富士公園運営・計画協議会、委員、兵庫県阪神北県民局。
- 2001.2- 宝塚市環境影響評価専門委員会、委員、宝塚市。
- 2001.9- 自然環境保全基礎調査・植生調査に係わる近畿ブロック調査会議、委員、環境省。
- 2002.3- ささやまの森公園運営協議会、委員、(財)丹波の森協会。
- 2002.7- 玄武洞公園整備事業検討会、委員、豊岡市。
- 2002.12- 兵庫県環境審議会、特別委員、兵庫県。
- 2003.1- 円山川水系自然再生計画検討委員会、委員、近畿地方整備局・兵庫県但馬県民局。
- 2003.3- 円山川流域委員会、委員、国土交通省近畿地方整備局。
- 2003.3- ゆめさきの森公園運営協議会、委員、ゆめさきの森公園運営協議会。
- 2004.1- 猪名川自然環境委員会、委員、国土交通省猪名川河川事務所。
- 2005.2- 尼崎の森中央緑地植栽計画推進会議、委員長、兵庫県阪神南県民局。
- 2005.4- 六甲山系グリーンベルト整備事業、景観アドバイザー、国土交通省六甲砂防事務所。
- 2005.4- 近畿地方整備局景観アドバイザー、アドバイザー、国土交通省近畿地方整備局。
- 2005.6- 猪名川上流広域ごみ処理施設環境保全委員会、委員、猪名川上流広域ごみ処理施設組合。
- 2005.6- 慶野松原保存管理計画策定委員会、委員長、南あわじ市。
- 2005.7- 近畿地方整備局事業評価監視委員会、委員、国土交通省近畿地方整備局。
- 2006.6- 琵琶湖・淀川流域圏再生推進会議、委員、国土交通省近畿地方整備局。
- 2006.11- 兵庫県河川審議会特別委員会、委員、兵庫県土整備部。
- 2007.1- 野生動物育成林整備にかかる指導・助言、アドバイザー、兵庫県農林水産部。
- 2007.4- 丹波の森公苑運営委員会、委員、兵庫県丹波の森協会。
- 2007.6- 六甲山自然保護センター環境学習運営委員会、委員、兵庫県神戸県民局。
- 2007.7- 箕面体験学習の森整備事業検討委員会、委員長、近畿中国森林管理局。
- 2008.1- 明石市環境審議会、委員、明石市。
- 2008.4- やしろの森公園協会評議会、委員、やしろの森公園協会。
- 2008.6- 加古川流域委員会、委員、国土交通省姫路河川国道事務所。
- 2008.7- 「災害に強い森づくり」にかかる事業検証委員会、委員長、兵庫県農政環境部。
- 2008.11- 一庫公園管理運営協議会、委員長、(財)兵庫県園芸・公園協会。
- 2009.1- 尼崎の森中央緑地海辺エリア整備計画検討委員会、委員、兵庫県阪神南県民局。
- 2009.3- 日本ユネスコ国内委員会自然科学小委員会調査委員、委員、文部科学省。
- 2009.4- 「ひょうご森のまつり2009」実行委員会、委員、川西市。
- 2009.5- 「ひょうごの川・自然環境調査」アドバイザー、アドバイザー、兵庫県阪神北県民局。
- 2009.5- 国道178号余部・東浜居組道路、アドバイザー、兵庫県新温泉土木事務所。
- 2009.6- 気候変動と河川環境(影響)委員会、委員、(財)河川環境管理財団。
- 2009.6- 「兵庫の貴重な自然」改訂方針検討委員会、委員、兵庫県農政環境部。
- 2009.6- 神戸版レッドデータブック検討委員会、委員、神戸市。
- 2009.6- 植物群落専門委員会、委員長、兵庫県。
- 2009.7- 環境NGO・NPO Hyogo 対話企画運営委員会、委員、(財)ひょうご環境創造。
- 2009.7- 近畿地方整備局技術スペシャリスト会議アドバイザー、アドバイザー、国土交通省近畿地方整備局。
- 2009.9- 外来生物対応万策検討委員会、委員、兵庫県。
- 2009.9- 「阪神北・夏休みのエコ研究表彰事業」審査会、委員、兵庫県阪神北県民局。
- 2009.10- 河川堤防及び周辺域における生態緑化技術の開発に関する研究会、委員、(財)河川環境管理財団。
- 2009.11- 猪名川・藻川河川保全利用委員会、委員、国土交通省近畿地方整備局。
- 2009.11- 和田山八鹿道路、アドバイザー、国土交通省豊岡河川国道事務所。
- 2009.12- 神戸市環境保全審議会(生物多様性神戸戦略)、臨時委員、神戸市。
- 2009.12- 川西市環境審議会、委員、川西市。
- 2009.12- 森づくりセンター開設準備委員会、会長、兵庫県・他。
- 2010.1- 鶏籠山国有林森林整備検討会、委員長、林野庁兵庫森林管理署。
- 2010.1- 第2阪和道路淡輪孝子地区、アドバイザー、国土交通省浪速国道事務所。
- 2010.1- 国営明石海峡公園神戸地区管理運営手法検討会、委員、国土交通省国営明石海峡公園整備局。

2010.1- 加古川河道掘削, アドバイザー, 国土交通省姫路河川国道事務所.

2010.2- 「森と緑のふれあい支援事業」実行委員会, 委員, 黒川自治会.

2010.2- 豊岡道路, アドバイザー, 国土交通省豊岡河川国道事務所.

2010.3- 国崎クリーンセンター運営懇話会, 委員長, 国崎クリーンセンター.

2010.3- 加古川自然再生, アドバイザー, 国土交通省姫路河川国道事務所.

相談・指導助言

来訪者 207 件, 525 名. 電話・FAX 相談 200 件, メール相談 150 件.

## 小舘 誓治, KODATE Seiji

自然・環境再生研究所

植生創出研究グループ／企画調整室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門 助教

昭和37年福岡県生, 神戸大学大学院自然科学研究科博士課程修了. 学術博士. 日本生態学会, 森林立地学会, 植生学会, 日本ペドロロジー学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. マーケティング・マネジメント部門

企画調整室 副室長, 経営戦略担当

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 森林群落における植生と土壌に関する研究
2. 環境保全に関する土壌生態学的研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

黒田有寿茂・澤田佳宏・小舘誓治・服部 保(2009) 法面保護工の施工された植栽林下層植生の種組成と構造—シダ植物の定着とその要因に着目して. 保全生態学研究, 14(1):55-65.

##### ■ その他著作

小舘誓治・田原直樹・藤本真里・武田重昭・北村俊平 (2010) 博物館における自己点検・評価の取り組みについて. 博物館研究 3, 45(3), 27-31 .

##### ■ ブログへの情報提供

13件

##### ■ 研究発表

◎小舘誓治(2009) 砂防堰堤上流側に発達した森林植生とその立地環境. 日本ペドロロジー学会, 京都市テルサ, 京都市.

◎小舘誓治(2009) 六甲山系における砂防堰堤上流側に発達した森林植生とその立地環境. 日本造園学会, 明治大学, 東京.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 植物・植生・景観などの写真撮影・資料収

集. 神戸市, 芦屋市など.

- 整理同定担当資料  
土壌断面映像資料.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習支援事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

◎小舘誓治, 2009.4, 「ちょっと観察! この植物(春の植物)」, 博物館・深田公園(10名).

小舘誓治, 2009.5, 「六甲山「森の植物」観察会(春)」, 六甲山(17名).

小舘誓治, 2009.6, 「森と土の観察会」(太山寺編), 神戸市・太山寺(24名).

小舘誓治, 2009.7, 「森と土の観察会」(六甲山編), 六甲山(16名).

小舘誓治, 2009.8, 夏季教職員セミナー「身近な植物の観察の仕方」, 博物館・深田公園(46名).

小舘誓治, 2009.9, まちの寺子屋師範塾「植物観察の方法」, 博物館(14名).

小舘誓治, 2009.9, 「森林植生の調べ方」, 有馬富士公園・有馬富士自然学習センター(4名).

小舘誓治ほか, 2009.10, 特注セミナー「生物多様性里山戦略推進研修」, 博物館・深田公園(93名).

小舘誓治, 2009.10, 高校連携セミナー(有馬高等学校)「里山の自然」, 博物館・深田公園(全2回, 77名).

◎小舘誓治, 2009.11, 「ちょっと観察! この植物(秋の植物)」, 博物館(25名).

小舘誓治, 2009.11, ひとくはく生物多様性研修会「里山管理と深田公園植物観察」, 博物館(6名).

小舘誓治, 2009.11, 特注セミナー「兵庫県立人と自然の博物館(ひとくはく)と兵庫県立大学について」(姫路工業大学OB(M38有志)の会), 博物館(11名).

小舘誓治, 2010.3, 「芦屋でまなぶ森・川・海の自然⑨～森の樹木と土の観察～」, 芦屋市(5名).

館外講演

小舘誓治, 2009.5, 六甲山セミナー「六甲の森林植生と土壌」, 六甲山を活用する会, 六甲山(25名).

小舘誓治, 2009.9, 「六甲山の植生と土壌(秋)」, 平成21年度六甲山自然案内人養成研修プログラム入門コース, 六甲山(47名).

小舘誓治, 2009.10, 「中山寺周辺で植物の見分け方実習」, いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース, 講師, 宝塚市. (20名).

小舘誓治, 2009.10, 「植物の観察方法(役に立つ植物と怖い植物)」, いきいき学舎フレミラ 環境・自然コース, 講師, 宝塚市. (38名).

##### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

副担当

2009.7-8 夏休み展示「加東市まちまるごとミュージアム」, 加東市.

- 2009.12 冬休み展示「加東市環境学習地域研究作品展 およびハチ類の展示」, 加東市.
- ミニキャラバン事業
    - 展示作成
    - 2009.10 有馬富士フェスティバル'09・ひとはくミニキャラバン「木の幹を触ったり, 音を鳴らしてみよう」(60名)
  - 連携事業
    - 連携展示
    - 2009.12.24～2010.1.15 県美ひとはく連携展示「栗林慧の瞬間写真展～里山のいきもの～」と「里山のいきものたち」. 兵庫県立美術館.
    - 連携グループ等
    - おおばこの会(アドバイザー)
    - 成果発表
    - 2010.2 共生のひろば「世界で一つの貴石を探そう!～河川敷での観察学習報告～」, 自然観察サポーターチーム「おおばこの会」(指導・助言)
    - 2010.2 共生のひろば「学校林『浄川の森』を使った小学校3年生の自然体験学習『浄川の森』を知ろうの実施」, 谷山陽子・笹倉智子・山内寛和(指導・助言)
    - 2010.2 共生のひろば「地域の支援者の方々と一緒に環境体験学習『葉っぱで学ぼう』を行って」, (指導・助言)
    - 共催事業
    - 2009.4. 「かわいい春をみつけよう」. run♪run♪ plaza 深田公園(1回;講師)
  - 2009.10, 生物多様性里山戦略推進研修, 北摂里山博物館振興協議会(セミナーの実施)
  - 2009.5-2010.3「自然観察サポーターチーム活動への支援事業」. NPO 法人北播磨市民活動支援センター, 小野市他(全4回)
  - 学校教育支援
    - トライやるウィーク
    - 2009.6.4, けやき台中学校2名.
    - 学校団体対応
    - 2009.4 神戸朝鮮初中級学校中1年生(30名).
    - 2009.6 西脇市立芳田小学校3年生(22名).
    - 2009.8 養父市教育研修所(小学校教員)(20名).
    - 2009.10 明石市林小学校5年生(93名).
    - 2009.11 小野市立小野東小学校3年生(147名).
    - 2009.12 尼崎市立名和小学校3年生(114名).
    - 2010.2 丹波市立進修小学校3年生(20名).
    - 2010.2 西宮市立山口小学校3年生(82名).
    - 講師派遣
    - 2009.5, 「教職員研修 春の植物の観察方法」, 講師, 小野市立小野東小学校教職員, 小野市(40名).
    - 2009.6, 「葉っぱの観察の仕方」, 講師, 西宮市立山口小学校3年生, 西宮市(81名).
    - 2009.11, 「教職員研修 秋の植物の観察方法」, 講師, 小野市立小野東小学校教職員, 小野市(38名).

## 石田 弘明, ISHIDA Hiroaki

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／生涯学習推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門

講師.

昭和46年兵庫県生, 神戸大学大学院教育学研究科修士課程

修了. 農学博士. 日本生態学会, 植生学会, 日本造園学会,

森林立地学会所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室, 演示フロアサービスマネージャー

#### 2. タスクフォース

恐竜・化石タスクフォース

地域再生人材創成タスクフォース

#### 3. 研究開発部門

研究促進・総合共同研究推進担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

森林群落, 特に照葉樹林, ブナ林, 里山林の生物多様性とその保全・復元に関する研究

絶滅危惧植物の保全に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

◎石田弘明・浅見佳世・黒田有寿茂・青木秀昌・服部 保(2009) 猪名川上流域における希少樹種エドヒガンの生育立地と個体群構造. 保全生態学研究, 14(2): 143-152.

石田弘明・黒田有寿茂・田村和也・岩切康二・武 素功・岩槻邦男・武田義明(2009) 中国雲南省菜陽河自然保護区に分布する *Betula alnoides* 林の構造と動態. 植生学会誌, 26: 111-118.

服部 保・栃本大介・南山典子・橋本佳延・澤田佳宏・石田弘明(2009) 九州南部の照葉樹林における維管束着生植物の種多様性および種組成. 植生学会誌, 26: 49-61.

服部 保・南山典子・石田弘明・橋本佳延(2009) 鹿児島県屋久島における照葉樹林の種組成および種多様性. 人と自然, No.20: 1-14.

##### ■ その他著作

石田弘明・八木 剛・山下治子(2009) イタリアの自然史系ミュージアム(2) 歴史と伝統に裏打ちされた「こだわりの展示」. ミュゼ, 88: 16-19.

石田弘明(2009) あれもこれもトラ! ひとばく新聞 2009年12月25日号.

◎石田弘明(2010) 中山間地域における限界集落の増加が生物多様性に与える影響. HIT Spring NEWS, 229: 4-5.

八木 剛・石田弘明・山下治子(2009) イタリアの自然史系ミュージアム(3) ホテルは飛ぶか? PAV(Parco d'Arte Vivente)の取り組み. ミュゼ, 89: 20-23.

◎服部 保・南山典子・橋本佳延・石田弘明・小舘誓治・黒田有寿茂(2010) 多様性植生調査法—生物多様性評価と数量的な解析を進めるための植生調査法—. 兵庫県立人と自然の博物館, 28p.

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 研究発表

石田弘明(2009) 中山間地域における限界集落の増加が生物多様性に与える影響. 兵庫県立大学発表会, 兵庫県立大学, 姫路.

黒田有寿茂・石田弘明・岩切康二・服部 保(2009) 布団籠工の表層におけるシダ群落の成立とその要因について. 日本造園学会全国大会, 明治大学, 東京.

##### ■ 学会役員など

植生学会, 運営委員.

植生学会, 会計幹事.

日本生態学会近畿地区会, 運営委員.

Landscape and Ecological Engineering 誌, レフェリー.

##### ■ 助成を受けた研究

シカの不嗜好性植物が生態系保全に果たす役割とその緑化への応用に関する研究. 日本学術振興会科学研究費補助金若手研究(B), 研究代表者(金額120万円).

照葉型里山林の生物多様性保全に係わる基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(分担金なし/130万円).

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 植物・植生・景観等に関する写真・標本収集. 猪名川町, 三田市, 姫路市, 南あわじ市, 川西市, 神河町, 朝来市, 香美町, 大阪府, 鹿児島県.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

石田弘明, 2009.5, 「身近な環境を調査しよう」, 博物館. (18名)

石田弘明, 2009.5-6, 「校内の草本群落を調査しよう」, 祥雲館高等学校・博物館. (全3回, 23名)

石田弘明, 2009.6, 「オープンセミナー 身近な植物を観察しよう」, 博物館. (24名)

石田弘明, 2009.7, 「特注セミナー 里山調査講習会」, 宝塚市. (15名)

石田弘明, 2009.7-8, 「ボルネオジャングルスクール」, マレーシア. (28名)

石田弘明・他, 2009.8, 「特注セミナー 里山調査講習会」, 宝塚市. (16名)

石田弘明, 2009.8, 「教職員セミナー 生物多様性と照葉樹林」, 博物館. (21名)

石田弘明, 2009.9, 「特注セミナー エドヒガンの特徴と保全」, 川西市立緑台小学校. (69名)

石田弘明, 2009.10, 「里山の植物を観察しよう」, 有馬富士公園. (16名)

石田弘明・他, 2009.10, 「特注セミナー 生物多様性里山戦略推進研修」, 博物館. (93名).

石田弘明, 2009.11, 「オープンセミナー いろいろなタネを観察しよう」, 博物館. (22名)

石田弘明, 2009.11, 「特注セミナー 里山調査講習会」, 宝塚市. (12名)

石田弘明, 2009.12, 「特注セミナー 身近な植物と有馬富士公園の植物」, 尼崎市立武庫東小学校. (157名)

石田弘明, 2010.1, 「特注セミナー エドヒガンの特徴と保全」, 川西市立陽明小学校(60名)

石田弘明, 2010.2, 「人間活動による森林の変化」, 博物館. (12名)

石田弘明, 2010.2, 「特注セミナー 里山調査講習会」, 宝塚市. (24名)

館外講演

石田弘明, 2009.8, 「ヒメハナ公園植物観察会」, 講師, 山東の自然に親しむ会, 山東町梁瀬(11名).

石田弘明, 2009.9, 「身近な植物の不思議」, 講師, 兵庫県少子対策本部, 博物館(9名).

石田弘明, 2009.10, 「都市の自然と里山保全」, 講師, 吹田市, 吹田市立博物館(55名).

石田弘明, 2009.10, 「武田尾溪谷の植物観察会」, 講師, 宝塚市老人福祉センター, 宝塚市(18名).

石田弘明, 2009.10, 「武庫川の植物」, 講師, 宝塚市老人福祉センター, 宝塚市(39名).

石田弘明, 2009.10, 「川西市黒川の里山」, 講師, 環境省, 川西市(25名).

石田弘明, 2009.10, 「里山の植物観察会」, 講師, ひょうご環境体験館, 佐用町(64名).

石田弘明, 2009.10, 「野生植物の保全と活用」, 講師, (財)ひょうご震災記念21世紀研究機構, 神戸市(30名).

石田弘明, 2009.11, 「三田の里山の現状と保全」, 講師, 三田市中央公民館, 三田市(31名).

石田弘明, 2009.11, 「与布土地区植物観察会」, 講師, 山東の自然に親しむ会, 山東町与布土(11名).

石田弘明, 2009.11, 「ひょうごの植生の多様性」, 講師, 兵庫県立大学, 神戸市(14名).

兵庫県立大学・大学院教育

2009.5.24 植生保全管理論(大学院)  
非常勤講師

2009.4. 「自然とデザイン」, 神戸芸術工科大学.

■ キャラバンおよび地域研究員養成事業  
主担当

2009.4-2010.3 阪神北地域 テーマ「里山林の保全・復元・再生」  
セミナー担当

2009.6 エドヒガン調査研修会(責任者)(14名)

2009.7 里山調査講習会(責任者)(15名)

2009.8 里山調査講習会(責任者)(16名)

2009.10 エドヒガン調査研修会(責任者)(16名)

2009.10 生物多様性里山戦略推進研修(分担者)(93名).

2009.11 里山調査講習会(責任者)(12名)

2010.2 里山調査講習会(責任者)(24名)

2010.3 エドヒガン調査研修会(責任者)(6名)

2010.3 エドヒガン調査研修会(責任者)(10名)

■ 連携事業  
連携グループ等

山東の自然に親しむ会(アドバイザー:主)

菊炭友の会(アドバイザー:主)

櫻守の会(アドバイザー:主)

成果発表

2010.2 共生のひろば「ふるさといきもの館を実施して」, 山東の自然に親しむ会(指導・協働)

共催事業

2009.8, ふるさといきもの館, 山東の自然に親しむ会(開催支援, セミナーの実施)

2009.10, 生物多様性里山戦略推進研修, 北摂里山博物館振興協議会(セミナーの実施)

■ 学校教育支援  
トライやるウィーク

2010.6.3, 狭間中学校1名, けやき台中学校2名.  
学校団体対応

2009.9 川西市立緑台小学校3年生(71名).

2009.12 尼崎市立武庫東小学校3年生(152名).

2010.1 川西市立陽明小学校3年生(62名).

■ 展示  
ミニ企画等

2009.12.12-2010.1.11, ミニ企画展「トラさんようこそ！」(責任者).

## 2. シンクタンク事業

- 受託研究
  - 「福本大歳神社およびその周辺の植物・植生等調査業務」. 福本水土里会. 研究分担者(10万円)
  - 「シカに関する植物調査」. 兵庫県森林動物研究センター. 分担者(90万円)
- 行政等支援
  - 委員会等 (計3件)

2009.4－. MAB 計画委員会, 委員, MAB 国内委員会.  
2009. 貴重な野生生物等(植物群落)専門委員会, 委員,  
兵庫県  
2009.4－2010.3. 野生動物育成林整備事業, アドバイザ  
ー, 豊かな森づくり課

相談・指導助言  
来訪者 3 件, 4 名. 電話・FAX 相談 6 件, メール相談 5 件.

## 橋本 佳延, HASHIMOTO Yoshinobu

自然・環境再生研究部

植生創出研究グループ／生涯学習推進室

研究員

昭和51年愛知県生.神戸大学大学院総合人間科学研究科修士課程修了.学術博士.日本生態学会, 植生学会, 環境教育学会, 日本造園学会等所属

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1.事業推進部門

生涯学習推進室, 連携・担い手養成マネージャー・担当  
キャラバン事業総括, 地域研究員養成事業総括, 連携事業総括, 「共生のひろば」発表会実施総括

#### 2.タスクフォース

生物多様性タスクフォース(サブリーダー),  
生物多様性ひょうご戦略の実践, 館内作業とりまとめ

#### 3.研究開発部門

資料・データベース整備活用担当

### <研究開発>

#### 1.調査研究

- 特別課題研究(個人研究)
  - 1.タケ類天狗巣病による竹林の衰退に関する研究
  - 2.半自然草原の生物多様性の再生に関する研究
  - 3.里山の生物多様性保全に関する研究
  - 4.外来植物の侵入・定着に関する研究
- 共同研究  
総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.  
部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.
- 論文・著書  
服部 保・柄本大介・南山典子・橋本佳延・澤田佳宏・石田弘明(2009)九州南部の照葉樹林における維管束着生植物の種多様性および種組成.植生学会誌, 26: 49-61.  
服部 保・南山典子・石田弘明・橋本佳延(2009)鹿児島県屋久島における照葉樹林の種組成および種多様性.人と自然, No.20: 1-14.
- その他著作  
◎橋本佳延(2009)ひょうごの自然 14ー東お多福山の草原.エコひょうご 2009 夏号 No.52.  
澤田佳宏・服部 保・橋本佳延・南山典子(2009)北海道石狩海岸における海浜型チガヤ群落の組成.人と自然, No.20: 107-112.  
◎服部 保・南山典子・橋本佳延・石田弘明・小舘誓治・黒田有寿茂(2010)多様性植生調査法ー生物多様性評価と数量的な解析を進めるための植生調査法ー.兵庫県立人と自然の博物館, 28p.  
◎自然と文化の森協会(著)・橋本佳延・服部 保(監修)

(2010)エノキをめぐるいきものたち〜猪名川自然林生物多様性戦略へむけて〜.兵庫県立人と自然の博物館 自然・環境再生研究部, 4p.

◎橋本佳延(2010)兵庫県における都市域での生物多様性への取り組み〜生物多様性ひょうご戦略の実践〜.公園緑地, 70 巻 6 号, 14-16.

◎橋本佳延(2010)猪名川における外来樹木の侵入と定着.宝塚の自然, 24, 2-4.

- ブログへの情報提供  
4 件

#### ■ 研究発表

◎Yoshinobu Hashimoto(2009) Current status of the bamboo die back caused by the destructive disease "witches' broom of bamboo" in SATOYAMA area in western Japan. First ASIAHORCs Joint Symposium・Japan Society for the Promotion of science. Nagoya University.

橋本佳延(2010)河川の植物相の帰化率は何によって決まるか?.日本生態学会第57回大会, 東京大学, 東京.

#### ■ 学会役員など

2010.1 Ecological Research, レフェリー

#### ■ 助成を受けた研究

シカ・イノシシ高密度生息地域における, ススキ草原の生物多様性と観光資源利用の持続性を保全するための管理手法の開発.国際科学技術財団.研究代表者.100万円.(助成期間 2010.1-2010.12)

#### 2.資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 里地・里山における植物および植生景観映像資料の収集(川西市, 伊丹市, 神戸市, 神河町, 上郡町, 北海道石狩市).

##### ■ 整理同定担当資料

植生映像資料.

### <事業推進>

#### 1.生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

橋本佳延.2009.4「日本一の里山, 北摂地域の早春を観察しよう」川西市黒川(26名)

橋本佳延.2009.4「春の六甲山ハイキング」六甲山(7名)

◎橋本佳延.2009.6「オープンセミナー くるくる回って落ちる種子を観察しよう!」(23名)

橋本佳延.2009.6「特注セミナー 草原と生物多様性」人と自然の博物館(11名)

橋本佳延.2009.9「ススキ草原の生物多様性(植物)の復元を目指して(座学)」人と自然の博物館(12名)

橋本佳延・他.2009.10, 「特注セミナー 生物多様性里山戦略推進研修」, 博物館.(93名).

橋本佳延.2009.10「ススキ草原の生物多様性(植物)の復

元を目指して(野外)東お多福山(5名)

◎橋本佳延,2009.11「オープンセミナー ぐるぐる回って落ちる種子を観察しよう!」(30名)

橋本佳延,2009.11「特注セミナー 移入種を活用する実習」人と自然の博物館(15名)

橋本佳延,2009.11「特注セミナー 外国からやってきた植物」人と自然の博物館(24名)

橋本佳延,2009.12「特注セミナー 平成21年度環境パートナーシップ基礎講座(兵庫)「生物多様性保全施策」を学ぶ」人と自然の博物館(45名)

橋本佳延,2009.12「特注セミナー 現代生物ゼミナール「生物多様性ひょうご戦略」人と自然の博物館(65名)館外講演

橋本佳延,2009.4,「館外特注セミナー 里山管理・調査実習」,講師,ひょうご森の倶楽部・NTT Docomo(11名)

橋本佳延,2009.6「館外特注セミナー 外来植物トウネズミモチの脅威」,講師,自然と文化の森協会,(23名).

橋本佳延,2009.9「館外特注セミナー」講師,住吉川流域連絡協議会(45名)

橋本佳延,2009.10「館外特注セミナー 里山観察会」講師,川西里山クラブ(30名)

橋本佳延,2009.10「1人では守れない生物多様性～科学に根ざした多様な主体の参画と協働の必要性～」,講師,ひょうごサイエンスフォーラム(70名)

橋本佳延,2010.2,「他地域と比較してわかる川西市の台場クヌギの特徴」,講師,川西市,(100名).

橋本佳延,2010.3「問題の全体像を感じる力～複雑な生物多様性問題に取り組む上で役立っている大学での学び～」,フォーラム「理系AO入試が開く科学者へのトビラ」-高大連携による人材の育成をめざして-(70名)

ラジオ・テレビ等出演

2010.2,「生物多様性」,サイエンス・ニュース・ネットワーク(JST 科学技術振興機構)

■ キャンパバンおよび地域研究員養成事業

セミナー担当

2009.10 生物多様性里山戦略推進研修(分担者)(93名).

成果発表

2010.2 共生のひろば「住吉川の自然再生に向けた里海づくりのための調査活動」,神戸川と海を考える会・アマモ種子バンク(助言)

2010.2 共生のひろば「住吉川の自然再生に向けたアユの棲みやすい川づくりのための調査活動」,住吉川清流の会・アマモ種子バンク(助言)

2010.2 共生のひろば「東お多福山草原刈り取り管理の2年間の成果と今後の展望」,ブナを植える会・芦屋森の会2001・日本山岳会 関西支部・六甲楽学会.(指導・協働)

- 連携事業
- 共催事業
- 2009.10, 生物多様性里山戦略推進研修,北摂里山博物館振興協議会(セミナーの実施)
- 2009.12, 平成21年度環境パートナーシップ基礎講座(兵庫)「生物多様性保全施策」をまなぶ, 特定非営利活動法人 大阪府民環境会議(セミナーの実施)
- 協力事業
- 2009.10, 里山観察会, 川西里山クラブ(セミナーの実施)
- 学校教育支援
- トライやるウィーク
- 2009.6.5, 狭間中学校1名, けやき台中学校2名. 学校団体対応
- 2009.6 東ときわ台小学校3・4年生(43名)
- 2009.7 香川県立観音寺第一高等学校(30名)
- 2009.9 松尾台小学校3年生(55名)
- 2009.10 加西市立賀茂小学校(26名)
- 講師派遣
- 2009.4-2010.2 兵庫県立大学附属中学校との連携授業, 講師,3年生(3名).
- 研修生等の受入
- 博物館実習
- 2009.8.10 龍谷大学・国際文化部・国際文化学科3年1名, 静岡大学・理学部・地球科学科3年1名
- フェスティバル等
- 2009.11 ひとほくフェスティバル(運営分担)
- 展示
- ミニ企画等
- 2010.2.11-2010.4.4, 特別企画「共生のひろば展」(分担者)

## 2.シンクタンク事業

- 受託研究
- 「福本大蔵神社およびその周辺の植物・植生等調査業務」. 福本水土里会, 10万円(分担者)
- 行政等支援
- 委員会等 (計3件)
- 2008.7-ひょうごサイエンスクロスオーバーネット運営委員会, 運営委員, 神戸大学.
- 2009.9-2010.3.外来生物対応方策検討委員会.委員, 兵庫県自然環境課
- 2010.1-2010.3.生物多様性配慮指針検討委員会.委員.兵庫県自然環境課
- 相談・指導助言
- 電話・FAX 相談5件.
- 2009.4-2010.3 東お多福山スキ草原の保全活動に対する助言・指導, ブナを植える会.

## 鈴木 武, SUZUKI Takeshi

自然・環境再生研究所

生物多様性保全研究グループ／生涯学習推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門

助教。

昭和37年千葉県生, 東京大学大学院理学研究科博士課程単位修得退学。理学博士。日本植物学会, 日本植物分類学会, 種生物学会等所属。

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室, 副室長, ネットワーク構築担当

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 絶滅危惧植物の遺伝子多様性の保全の研究
2. 市民参加による生物分布調査の方法と効果の研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者。

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者。

##### ■ 論文・著書

◎鈴木武(2010) 特定外来生物アメリカオオアカウキクサを含む外来アブラの現状。種生物額研究 33 外来生物の生態学, 181-194。

鈴木武(2009) 外来タンポポの花粉の役割は?—「繁殖干渉」?『強奪種』? 関西自然保護機構会誌 32(2):137-139。

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 研究発表

鈴木武・狩山俊悟・小川誠・高島耕一郎・木村進・布谷知夫(2010)タンポポ調査・西日本2010予備調査からみたカンサイタンポポの分布。日本植物分類学会第7回大会, 愛知教育大, 刈谷市。

##### ■ 学会役員など

兵庫植物誌研究会, 幹事。

兵庫県生物学会, 事務局

##### ■ 助成を受けた研究

市民参加による西日本でのタンポポ調査, 那須自然史基金, 10万円, 西日本自然史ネット。

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.5-2010.3 アカウキクサ属植物の収集。南あわじ市, 豊岡市, 京都府など。

2009.4-2010.3 西日本のタンポポ物の収集。豊岡市, 京都府, 山口県など。

##### ■ 整理同定担当資料

シダ植物

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

鈴木武, 2009.4, 「ソクシをよく見よう」, 博物館。(30名)

鈴木武, 2009.5, 「電子レンジで押し葉しおり作り」, 博物館。(4名)

鈴木武, 2009.5, 「藍那のシダを見る」, 神戸電鉄藍那駅周辺。(15名)

鈴木武, 2009.6, 「藍那のシダを見る追加版」, 神戸電鉄藍那駅周辺。(15名)

鈴木武, 2009.6, 「丹波下滝のシダを見る」, JR 下滝駅周辺。(21名)

鈴木武, 2009.7, 「神戸市立森林植物園のシダを見る」, 神戸市立森林植物園。(25名)

鈴木武, 2009.8, 「タンポポの仲間を観察する」, 博物館。(5名)

鈴木武, 2009.10, 「六甲山の生き物」, クラーク高校。(150名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポをよく見よう」, 博物館。(20名)

鈴木武, 2009.4, 「特注セミナーシダ植物の形と種類」, 大阪府立泉北高校。(17名)

鈴木武, 2009.4, 「特注セミナー タンポポ分布調査」, 京都府立桃山高校。(89名)

鈴木武, 2009.5, 「特注セミナー 兵庫県のカタツムリ」, こどもエコクラブ グリーンキッズ。(14名)

鈴木武, 2009.6, 「特注セミナー 深田公園の昆虫観察」, 小野市立小野東小学校。(150名)

鈴木武, 2009.7, 「特注セミナー スミスズミについて」, 大阪青山大学歴史博物館。(12名)

鈴木武, 2009.10, 「特注セミナー 身近な生き物について」, 川西市立久代小学校。(89名)

鈴木武, 2009.11, 「特注セミナー 深田公園の植物観察」, 小野市立小野東小学校。(150名)

鈴木武, 2009.11, 「特注セミナー 博物館の活動と連携について」, 京都文教大学。(26名)

館外講演

鈴木武, 2009.4, 「タンポポ調査西日本について」, タンポポ調査西日本2010徳島県実行委員会, 講師, 徳島県立博物館(16名)

鈴木武, 2009.4, 「綾部市のタンポポ」, 綾部市立天文館, 講師, 綾部市立天文館(32名)

鈴木武, 2009.4, 「福井県のタンポポ」, NPO 法人ウエットランド中池見, 講師, 中池見湿地(25名)

鈴木武, 2009.6, 「六甲山の生きもの」, 神戸市立名谷小学校3年, 講師, 神戸市立名谷小学校(98名)

鈴木武, 2009.6, 「箕面のシダ植物」, 大阪シニア自然大学, 講師, 箕面市箕面公園(15名)

鈴木武, 2009.6, 「六甲山の生きもの」, 神戸市立なごさ小学校3年, 講師, 神戸市立なごさ小学校(140名)

鈴木武, 2009.6, 「シダ植物の種類とかたち」, 大阪市立大学植物園公開講座, 講師, 大阪市立大学附属植物園(30名)

鈴木武, 2009.6, 「丹波市青垣町のシダ植物」, 丹波市青垣町中佐治, 講師, 丹波市立青垣いきものふれあいの里(18名)

鈴木武, 2009.7, 「六甲山のシダ」, 六甲山自然案内人の会, 講師, 六甲山自然保護センター(25名)

鈴木武, 2009.7, 「六甲山のネズミとカタツムリ」, 明石市立天文科学館, 講師, 明石市立天文科学館(20名)

鈴木武, 2009.7, 「博物館の楽しみ方」, 県立学校技能労務職員研修, 講師, 六甲プラザ(50名)

鈴木武, 2009.8, 「六甲山のスミスネズミ」, 神戸市立森林植物園講座, 講師, 神戸市立森林植物園(10名)

鈴木武, 2009.8, 「タンポポ調査について」, 伊丹市立中学校理科部会, 講師, 伊丹市立北中学校(10名)

鈴木武, 2009.8, 「田んぼの植物でつくる押し花」, 北播磨県民局田んぼの学校講座, 講師, 県立播磨農業高校(15名)

鈴木武, 2008.8, 「香川県絶滅危惧種ウンラン・アッケシソウ・オニバス・アサザを探して」, 香川自然博物館, 講師, 観音寺市・高松市など(50名)

鈴木武, 20010.2, こどもパークレンジャー講座「六甲山の冬の植物」, 六甲山自然保護センターを活用する会, 講師, 六甲山小学校(20名)

鈴木武, 2009.2, 「宝塚のシダ植物」, フレミラ宝塚, 講師, 宝塚市立老人福祉センター(80名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポ調査西日本について」, タンポポ調査西日本2010福岡県実行委員会, 講師, 北九州市立いのちのたび博物館(20名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポ調査西日本について」, タンポポ調査西日本2010福岡県実行委員会, 講師, 九州大学箱崎キャンパス(5名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポ調査西日本について」, タンポポ調査西日本2010奈良県実行委員会, 講師, 奈良県立文化会館(35名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポ調査西日本について」, タンポポ調査西日本2010愛媛県実行委員会, 講師, 県立大洲高校(25名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポ調査西日本について」, タンポ

ポ調査西日本2010鳥取県/島根県実行委員会, 講師, 米子市立児童文化センター(40名)

鈴木武, 2010.3, 「タンポポ調査西日本について」, タンポポ調査西日本2010京都府実行委員会, 講師, 京都学園大学(20名)

兵庫県立大学・大学院教育

人と自然の共生(分担)

非常勤講師

2009.5. 「自然とデザイン」, 神戸芸術工科大学.

ラジオ・テレビ等出演

2009.4, 「小野市の赤い浮き草」NEWS ゆう+, 朝日放送

#### ■ ミニキャラバン事業

2009.10, 有馬富士フェスティバル(分担者), 有馬富士公園, 有馬富士公園.

#### ■ 連携事業

連携グループ等

希少植物研究会(主担当)

#### ■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2009.6.2-6.5, 狭間中学校1名, けやき台中学校2名, 学校団体対応

2009.4, 大阪府立泉北高校(17名)

2009.4, 京都府立桃山高校(89名)

2009.6, 小野市立小野東小学校(150名)

2009.10, 川西市立久代小学校(89名)

2009.11, 小野市立小野東小学校(150名)

2009.11, 京都文教大学(26名)

講師派遣

2009.2 「六甲山の生き物」, 講師, 神戸市立摩耶小学校5年生(10名)

#### ■ 研修生等の受入

博物館実習

2008.8.13, 龍谷大学国際文化学部学生1名, 静岡大学理学部学生1名.

#### ■ フェスティバル等

2009.11 ひとはくフェスティバル, 「ミュージアムワールド」(担当者).

## 2. シンクタンク事業

#### ■ 行政等支援

委員会等 (計2件)

2009.6.1-2010.3.31 朝来市生野銀山の文化的景観調査委員会, 委員, 朝来市教育委員会

2009.7.1-2010.3.31 貴重な野生生物等(植物)専門委員会, 委員, 兵庫県

相談・指導助言

来訪者10件, 15名. 電話・FAX相談20件, メール相談5件.

## 藤井 俊夫, FUJII Toshio

自然・環境再生研究所

生物多様性保全研究グループ

主任研究員

昭和39年香川県生. 大阪市立大学大学院理学研究科前期博士課程修了. 理学修士. 日本生態学会, 日本植物分類学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門 生涯学習推進室

なし

#### 2. タスクフォース

なし

#### 3. 研究開発部門・シンクタンク推進事業室

研究環境整備・研究紀要担当

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 野生植物の保全生態学的研究
2. 木本植物の種生態学的研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

##### ■ その他著作

藤井俊夫(2009) 天神公園(兵庫県三田市)の植物相, 人と自然, 20:121-127.

藤井俊夫(2009) 多紀連山のクリンソウとその保護について, 多紀九輪の花畠, 1:2-3.

##### ■ ブログへの情報提供

2件

##### ■ 研究発表

藤井俊夫・樋口清一・谷口次男(2010) ベニバナヤマシャクヤクの個体群構造と開花サイズ. 植物分類学会, 愛知教育大学, 刈谷市.

藤井俊夫・多紀連山のクリンソウを守る会(2010) 兵庫県のクリンソウ大群落と保全活動. 植物分類学会, 愛知教育大学, 刈谷市.

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 植物標本の収集. 三田市, 大阪市など.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

藤井俊夫, 2009.4, 「植物観察会(春の福島大池)」, 有馬

富士公園. (17名)

藤井俊夫, 2009.6, 「オグラコウホネ観察会」, 広野. (14名)

藤井俊夫, 2009.7, 「オニバス観察会」, 明石. (9名)

藤井俊夫, 2009.8, 「サギソウ観察会」, 相野. (12名)

藤井俊夫, 2009.8, 「サギソウ観察会」, 相野. (21名)

藤井俊夫, 2009.9, 「植物観察会(秋の虚空蔵山)」, 相野. (24名)

藤井俊夫, 2009.10, 「植物観察会(秋の福島大池)」, 有馬富士公園. (17名)

藤井俊夫, 2009.11, 「植物観察会(秋の甲山)」, 甲山森林公園. (18名)

藤井俊夫, 2009.11, 「ふかたん」, 博物館. (7名)

藤井俊夫, 2009.12, 「ノジギク観察会」, 姫路. (17名)

藤井俊夫, 2010.01, 「春日山原始林観察会」, 奈良. (28名)

藤井俊夫, 2010.02, 「咲くやこの花館観察会」, 大阪. (13名)

藤井俊夫, 2010.03, 「シバナ観察会」, 相生. (6名)

館外講演

兵庫県立大学・大学院教育

非常勤講師

ラジオ・テレビ等出演

##### ■ キャラバンおよび地域研究員養成事業

主担当

副担当

展示作成

リサーチプロジェクト

セミナー担当

2009.4 有馬富士植物調査(責任者)(4名)

2009.5 クリンソウ見学会(責任者)(7名)

2009.5 深田公園植物調査(責任者)(4名)

2009.9 深田公園植物調査(責任者)(2名)

成果発表

##### ■ ミニキャラバン事業

2009.10 テーマ「ひとはくミニキャラバン・巨大スズメバチがやってきた」(主担当), ありまふじフェスティバル実行委員会, 有馬富士公園

##### ■ 連携事業

連携グループ等

貴重植物研究会(アドバイザー:副)

成果発表

共催事業

協力事業

##### ■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2009.6.2-6.5, 狭間中学校1名, けやき台中学校2名.

学校団体対応

2009.4 県立大学附属中学校1年生(40名)

2009.6 神戸市立大池小学校3年生(60名)

2009.8 多可町教育委員会(28名)

2009.9 子供チャレンジクラブ(74名)  
2009.10 神戸市立若宮小学校3年生(46名)  
2009.11 県立大学附属中学校1年生(20名)  
2009.12 加西市立北条小学校3年生(86名)  
2009.12 加古川市立川西小学校3年生(56名)  
遠隔授業  
■ 研修生等の受入  
博物館実習  
2009.8.09-8.13, 龍谷大学国際文化学部学生1名, 静岡  
大学理学部学生1名.

卒論生等

## 2. シンクタンク事業

- 収蔵庫・ジーンファームの公開  
2009.4, 収蔵庫見学, 大阪府立泉北高校(11名)  
2009.8, 収蔵庫見学, 博物館実習(17名)
- 行政等支援  
相談・指導助言  
来訪者 86件, 124名. 電話・FAX 相談 29件, メール相談  
36件.

## 黒田 有寿茂, KURODA Asumo

自然・環境再生研究部

生物多様性保全研究グループ／生涯学習推進室

研究員

兵庫県立大学 自然・環境科学研究所 生物資源研究部門

助教.

昭和53年愛知県生. 広島大学大学院理学研究科博士課程修了. 博士(理学). 日本生態学会, 植生学会, 日本造園学会等所属.

### <事業部での配属室もしくは研究開発会議での仕事>

#### 1. 事業推進部門

生涯学習推進室, 連携・アウトリーチサブマネージャー

#### 2. タスクフォース

グローバル・プログラムタスクフォース

#### 3. 研究開発部門

なし

### <研究開発>

#### 1. 調査研究

##### ■ 特別課題研究(個人研究)

1. 二次林・人工林における生物多様性保全に関する研究
2. 希少植物の種生態に関する研究

##### ■ 共同研究

総合共同研究「里山林の保全・復元・再生に関する研究」, 研究分担者.

部門研究「21世紀の森構想支援のための都市林および里山林の生態学的研究」, 研究分担者.

##### ■ 論文・著書

黒田有寿茂・澤田佳宏・小籠誓治・服部 保(2009) 法面保護工の施工された植栽林下層植生の種組成と構造—シダ植物の定着とその要因に着目して—. 保全生態学研究, 14(1):55-65.

石田弘明・浅見佳世・黒田有寿茂・青木秀昌・服部 保(2009) 猪名川上流域における希少樹種エドヒガンの生育立地と個体群構造. 保全生態学研究, 14(2):143-152.

石田弘明・黒田有寿茂・田村和也・岩切康二・武 素功・岩槻邦男・武田義明(2009) 中国雲南省菜陽河自然保護区に分布する *Betula alnoides* 林の構造と動態. 植生学会誌, 26:111-118.

##### ■ その他著作

◎黒田有寿茂・南山典子・服部 保(2009) 絶滅危惧植物ナガボテンツキの種子発芽特性—兵庫県加古川市産での事例—. 人と自然, No.20:63-66.

服部 保・黒田有寿茂・南山典子(2010) 里山放置林管理マニュアル. 兵庫県立人と自然の博物館, 24p.

服部 保・南山典子・橋本佳延・石田弘明・小籠誓治・黒田有寿茂(2010) 多様性植生調査法—生物多様性評

価と数量的な解析を進めるための植生調査法—. 兵庫県立人と自然の博物館, 28p.

##### ■ ブログへの情報提供

1件

##### ■ 研究発表

黒田有寿茂・石田弘明・岩切康二・服部 保(2009) 布団籠工の表層におけるシダ群落の成立とその要因について. 日本造園学会全国大会, 明治大学, 東京.

藤原道郎・三浦弘之・黒田有寿茂・澤田佳宏・大藪崇司・山本 聡(2009) 名勝慶野松原における海岸クロマツ林の維持管理の現状および地域の関わり. 日本海岸林学会研究発表会, 日本大学, 習志野市.

藤原道郎・三浦弘之・黒田有寿茂・澤田佳宏・大藪崇司・山本 聡(2010) 海岸クロマツ林の保全管理. 日本生態学会第57回全国大会, 東京大学, 東京.

##### ■ 助成を受けた研究

照葉型里山林の生物多様性保全に係わる基礎的研究. 日本学術振興会科学研究費補助金基盤研究(C), 研究分担者(分担金なし/130万円).

#### 2. 資料収集・整理

##### ■ 資料収集

2009.4-2010.3 植物および植生の映像資料収集. 神戸市, 猪名川町, 三田市, 姫路市, 南あわじ市, 川西市, 神河町, 明石市, 朝来市, 芦屋市, たつの市, 大阪府, 鹿児島県.

### <事業推進>

#### 1. 生涯学習事業

##### ■ セミナー

館主催セミナー

黒田有寿茂, 2009.4, 「博物館セミナー 気ままに植物ウォッチング①～銀山～」, 川辺郡猪名川町銀山地区周辺. (19名)

黒田有寿茂, 2009.5, 「博物館セミナー 気ままに植物ウォッチング②～山田町藍那～」, 神戸市北区山田町藍那地区周辺. (27名)

黒田有寿茂・他, 2009.8, 「特注セミナー 里山調査講習会」, 宝塚市. (16名)

黒田有寿茂, 2009.10, 「博物館セミナー 気ままに植物ウォッチング③～山田町藍那～」, 神戸市北区山田町藍那地区周辺. (17名)

黒田有寿茂, 2009.11, 「博物館セミナー 気ままに植物ウォッチング④～六甲山魚屋道～」, 神戸市北区六甲山魚屋道周辺. (21名)

黒田有寿茂, 2009.5, 「博物館オープンセミナー 鳴らそう草笛」, 博物館. (3名)

黒田有寿茂, 2009.10, 「博物館オープンセミナー 鳴らそう草笛」, 博物館. (6名)

黒田有寿茂, 2009.4, 「特注セミナー 葉っぱで見分ける身近な樹木」, 大阪府立泉北高等学校, 博物館. (25

- 名)
- 黒田有寿茂, 2009.6, 「特注セミナー 森の話」, 明石市立沢池小学校, 博物館. (101名)
- 黒田有寿茂, 2009.7, 「特注セミナー 山の自然観察に向けて」, 尼崎市立七松小学校, 博物館. (98名)
- 黒田有寿茂, 2009.7, 「特注セミナー 環境学習に生かす植物観察」, 西宮市立総合教育センター教員研修, 博物館. (8名)
- 黒田有寿茂, 2009.10, 「特注セミナー 森の話」, 三木市立三樹小学校, 博物館. (63名)
- 黒田有寿茂・他, 2009.10, 「特注セミナー 生物多様性里山戦略推進研修」, 博物館. (93名).
- 黒田有寿茂, 2010.1, 「特注セミナー 葉っぱで見分ける身近な樹木」, 大阪府立三国丘高等学校, 博物館. (20名)
- 黒田有寿茂, 2010.1, 「特注セミナー 希少植物の保護について」, 京都府立農芸高等学校, 博物館. (11名) 館外講演など
- 黒田有寿茂, 2009.7, 「現地指導 植物・植生調査」, 現地指導, 明石市金ヶ崎公園. (5名)
- 黒田有寿茂, 2009.11, 「現地指導 植物・植生調査」, 現地指導, 明石市金ヶ崎公園. (4名)
- 兵庫県立大学・大学院教育  
2009.5.17 植生保全管理論(大学院)
- キャンパシおよび地域研究員養成事業  
セミナー担当  
2009.6 エドヒガン調査研修会(分担者)(14名)  
2009.8 里山調査講習会(分担者)(16名)  
2009.10 生物多様性里山戦略推進研修(分担者)(93名).
  - 2010.3 エドヒガン調査研修会(分担者)(6名)  
2010.3 エドヒガン調査研修会(分担者)(10名)  
成果発表
  - 2010.2 共生のひろば 「「ふれあいの里山」復活大作戦 IN 明石」, エコウイングあかし(指導・協働)
  - ミニキャンパシ事業  
2009.10, ひとつはミニキャンパシ・巨大スズメバチがやってきました!!(分担者), ありまふじフェスティバル実行委員会, 有馬富士公園.
  - 連携事業  
連携グループ等  
菊炭友の会(アドバイザー:副)  
櫻守の会(アドバイザー:副)

#### 共催事業

2009.10, 生物多様性里山戦略推進研修, 北摂里山博物館振興協議会(セミナーの実施)

#### ■ 学校教育支援

トライやるウィーク

2010.6.2-6.5, 挾間中学校1名, けやき台中学校2名. 講師派遣

2009.10 「里山学 里山とジーンバンク」, 講師, 近畿大学農学部学生(100人)

2009.10 「里山とひとの暮らし ～循環型の生活を学ぶ～」, 講師, 雲雀丘学園中学校1年生(159人)

2009.10 「葉っぱで見分ける身近な樹木」, 講師, 朝来市立竹田小学校(29人)

2009.11 「葉っぱで見分ける身近な樹木(神戸市中学校理科ブロック別研修会)」, 講師, 神戸市立歌敷山中学校(30人)

#### ■ 研修生等の受入

博物館実習

2009.8.10-13, 龍谷大学国際文化部学生1名, 静岡大文学部学生1名.

#### ■ 展示

## 2. シンクタンク事業

#### ■ 受託研究

「慶野松原維持のための林床植生適正化に関わるウンラン等栽培・管理研究業務」. 兵庫県立淡路景観園芸学校. 研究代表者(35万円)

「福本大歳神社およびその周辺の植物・植生等調査業務」. 福本水土里会. 研究代表者(10万円)

「平成21年度オグラコウホネ等管理業務」. 兵庫県丹波県民局. 研究分担者(25.3万円)

#### ■ 収蔵庫・ジーンファームの公開

ジーンファームの案内, 3回, 30名.

#### ■ 行政等支援

委員会等 (計1件)

2009.7-2010.3. 加東市とひとはく協力協定連携推進会議委員, 加東市教育委員会.

相談・指導助言

電話・FAX相談5件, メール相談5件.

|            |            |        | 研究開発   |          |          |       |     |        |        |           |           |        |        |           |      |      |     |        |
|------------|------------|--------|--------|----------|----------|-------|-----|--------|--------|-----------|-----------|--------|--------|-----------|------|------|-----|--------|
|            |            |        | 調査研究   |          |          |       |     |        |        |           |           |        |        |           |      |      |     |        |
|            |            |        | 特別課題研究 | 共同研究(総合) | 共同研究(部門) | 論文・著書 |     | そのほか著作 |        | ブログへの情報提供 | 研究発表      |        | 学会役員など | 助成を受けた研究  |      | 海外調査 | 受賞等 |        |
| 研究員氏名(掲載順) | 博物館        | 大学     |        |          |          | テーマ数  | 参画数 | 参画数    | 第一著者件数 |           | 第一著者以外の件数 | 第一著者件数 |        | 第一著者以外の件数 | 件数   |      |     | 第一著者件数 |
|            |            |        | 件数     | (万総円)    | 件数       |       |     |        |        |           |           |        |        |           |      |      |     |        |
| 小林文夫       | 主任研究員      | 教授     | 3      | 1        | 1        | 3     | 0   | 1      | 0      | 0         | 1         | 0      | 7      | 1         | 340  | 0    | 0   | 0      |
| 佐藤裕司       | 主任研究員      | 教授     | 3      | 1        | 1        | 0     | 0   | 2      | 0      | 0         | 0         | 6      | 3      | 0         | 0    | 1    | 0   | 0      |
| 先山 徹       | 主任研究員      | 准教授    | 3      | 1        | 1        | 0     | 0   | 6      | 0      | 1         | 2         | 0      | 1      | 1         | 370  | 0    | 0   | 0      |
| 加藤茂弘       | 主任研究員      |        | 3      | 1        | 1        | 1     | 0   | 0      | 1      | 0         | 0         | 12     | 6      | 1         | 468  | 2    | 2   | 0      |
| 古谷 裕       | 主任研究員      | 准教授    | 2      | 1        | 1        | 0     | 0   | 1      | 2      | 2         | 0         | 2      | 0      | 0         | 0    | 1    | 0   | 0      |
| 三枝春夫       | 主任研究員      | 准教授    | 2      | 1        | 1        | 1     | 1   | 4      | 1      | 0         | 3         | 4      | 2      | 1         | 1481 | 0    | 3   | 0      |
| 半田久美子      | 主任研究員      |        | 2      | 1        | 1        | 0     | 1   | 0      | 1      | 1         | 0         | 3      | 2      | 0         | 0    | 0    | 0   | 0      |
| 松原尚志       | 主任研究員      |        | 2      | 1        | 1        | 6     | 4   | 4      | 2      | 0         | 4         | 2      | 4      | 0         | 0    | 1    | 0   | 0      |
| 池田忠弘       | 研究員        |        | 2      | 1        | 1        | 0     | 0   | 2      | 1      | 0         | 1         | 2      | 0      | 0         | 0    | 1    | 1   | 0      |
| 高橋 晃       | 研究部長       | 教授     | 3      | 1        | 1        | 0     | 1   | 2      | 2      | 1         | 0         | 2      | 0      | 0         | 0    | 2    | 0   | 0      |
| 秋山弘之       | 主任研究員      | 准教授    | 3      | 1        | 1        | 10    | 1   | 0      | 0      | 2         | 2         | 0      | 3      | 0         | 0    | 1    | 1   | 0      |
| 高野温子       | 主任研究員      |        | 2      | 1        | 1        | 1     | 0   | 1      | 0      | 0         | 2         | 0      | 3      | 2         | 402  | 0    | 1   | 0      |
| 布施静香       | 研究員        |        | 5      | 1        | 1        | 0     | 2   | 1      | 0      | 18        | 0         | 2      | 3      | 0         | 0    | 2    | 0   | 0      |
| 山本伸子       | 研究員        |        | 1      | 1        | 1        | 2     | 0   | 0      | 0      | 23        | 1         | 0      | 0      | 0         | 0    | 0    | 1   | 0      |
| 太田英利       | 主任研究員      | 教授     | 4      | 1        | 1        | 4     | 5   | 2      | 0      | 0         | 3         | 9      | 7      | 1         | 300  | 2    | 1   | 0      |
| 橋本佳明       | 主任研究員      | 准教授    | 4      | 1        | 1        | 1     | 0   | 1      | 0      | 2         | 3         | 0      | 4      | 1         | 487  | 3    | 5   | 0      |
| 沢田佳久       | 研究員        | 助教     | 1      | 1        | 0        | 2     | 0   | 0      | 1      | 25        | 2         | 0      | 2      | 0         | 0    | 0    | 0   | 0      |
| 八木 剛       | 主任研究員      |        | 2      | 1        | 0        | 0     | 0   | 3      | 1      | 15        | 0         | 2      | 1      | 1         | 350  | 0    | 0   | 0      |
| 江崎保男       | 研究部長/研究系次長 | 教授     | 2      | 1        | 1        | 0     | 1   | 1      | 1      | 0         | 1         | 1      | 6      | 2         | 110  | 0    | 0   | 0      |
| 田中哲夫       | 主任研究員      | 准教授    | 4      | 1        | 1        | 1     | 0   | 1      | 1      | 0         | 3         | 0      | 1      | 1         | 480  | 0    | 0   | 0      |
| 三橋弘宗       | 主任研究員      |        | 3      | 1        | 1        | 2     | 4   | 7      | 0      | 15        | 4         | 5      | 4      | 1         | 400  | 0    | 0   | 0      |
| 大谷 剛       | 主任研究員      | 教授     | 3      | 1        | 0        | 1     | 0   | 1      | 0      | 5         | 2         | 0      | 1      | 0         | 0    | 1    | 0   | 0      |
| 三谷雅純       | 主任研究員      | 准教授    | 3      | 1        | 0        | 2     | 0   | 38     | 0      | 4         | 0         | 1      | 3      | 1         | 109  | 1    | 1   | 0      |
| 遠藤菜緒子      | 研究員        |        | 2      | 1        | 1        | 0     | 0   | 0      | 0      | 10        | 1         | 2      | 0      | 0         | 0    | 1    | 0   | 0      |
| 北村俊平       | 研究員        |        | 2      | 1        | 1        | 3     | 0   | 5      | 0      | 2         | 5         | 0      | 1      | 0         | 0    | 0    | 0   | 0      |
| 中瀬 勲       | 副館長/主任研究員  | 教授/副館長 | 2      | 1        | 1        | 3     | 5   | 13     | 0      | 0         | 0         | 3      | 12     | 1         | 300  | 0    | 0   | 0      |
| 藤本真里       | 研究員        | 助教     | 2      | 1        | 0        | 0     | 0   | 8      | 1      | 0         | 0         | 0      | 1      | 0         | 0    | 0    | 0   | 0      |
| 赤澤宏樹       | 研究員        | 講師     | 2      | 1        | 1        | 3     | 0   | 1      | 0      | 0         | 3         | 0      | 11     | 2         | 290  | 1    | 2   | 0      |
| 武田重昭       | 研究員        |        | 7      | 0        | 0        | 1     | 0   | 2      | 3      | 1         | 0         | 0      | 6      | 1         | 50   | 0    | 0   | 0      |
| 田原直樹       | 主任研究員      | 教授     | 2      | 1        | 0        | 0     | 0   | 0      | 0      | 0         | 2         | 0      | 6      | 2         | 460  | 0    | 0   | 0      |
| 山崎義人       | 研究員        |        | 3      | 1        | 0        | 1     | 3   | 1      | 3      | 0         | 2         | 2      | 10     | 0         | 0    | 5    | 0   | 0      |
| 上田萌子       | 研究員        |        | 2      | 1        | 0        | 0     | 1   | 3      | 0      | 7         | 0         | 0      | 0      | 0         | 0    | 2    | 0   | 0      |
| 服部 保       | 研究部長       | 教授     | 3      | 1        | 1        | 2     | 2   | 4      | 5      | 0         | 0         | 0      | 2      | 1         | 442  | 0    | 0   | 0      |
| 石田弘明       | 研究員        | 講師     | 3      | 1        | 1        | 2     | 2   | 3      | 2      | 1         | 1         | 1      | 4      | 1         | 120  | 1    | 0   | 0      |
| 小館誓治       | 研究員        | 助教     | 2      | 1        | 1        | 0     | 1   | 1      | 0      | 13        | 2         | 0      | 0      | 0         | 0    | 0    | 0   | 0      |
| 橋本佳延       | 研究員        |        | 4      | 1        | 1        | 0     | 2   | 2      | 3      | 4         | 2         | 0      | 1      | 1         | 100  | 0    | 0   | 0      |
| 鈴木 武       | 研究員        | 助教     | 2      | 1        | 1        | 2     | 0   | 0      | 0      | 1         | 1         | 0      | 2      | 1         | 10   | 0    | 0   | 0      |
| 黒田有寿茂      | 研究員        | 助教     | 2      | 1        | 1        | 1     | 2   | 1      | 2      | 1         | 1         | 2      | 0      | 0         | 0    | 1    | 0   | 0      |
| 藤井俊夫       | 研究員        |        | 2      | 1        | 1        | 0     | 0   | 2      | 0      | 2         | 2         | 0      | 0      | 0         | 0    | 0    | 0   | 0      |
| 合計         |            |        | 104    | 38       | 30       | 55    | 38  | 124    | 33     | 157       | 56        | 63     | 119    | 24        | 7069 | 29   | 18  | 0      |

| 研究開発    |      |            |          | 生涯学習 |          |      |        |       |              |             |           |     |     |      |            |        |      |           |        |        |        |        |        |    |
|---------|------|------------|----------|------|----------|------|--------|-------|--------------|-------------|-----------|-----|-----|------|------------|--------|------|-----------|--------|--------|--------|--------|--------|----|
| 資料収集・整理 |      |            |          | セミナー |          |      |        |       |              |             |           |     |     |      | キャラバン事業    |        |      |           |        |        |        |        |        |    |
| 資料収集    | 資料受贈 | 資料貸出・借用・譲渡 | 整理同定担当資料 | 館主催  | 館内特注セミナー | 館外講演 |        | 非常勤講師 | 兵庫県立大学・大学院教育 | 兵庫県立大学付属中学校 | ラジオ・TV出演等 | 主担当 | 副担当 | 展示作成 | リサーチプロジェクト | セミナー担当 | 成果発表 | ミニキャラバン事業 |        |        |        |        |        |    |
|         |      |            |          |      |          | 件数   | のべ受講者数 |       |              |             |           |     |     |      |            |        |      | 件数        | のべ受講者数 | 件数     | のべ受講者数 | 主担当件数  | 分担件数   |    |
|         |      |            |          |      |          | 責任者  | 分担者    |       |              |             |           |     |     |      |            |        |      | のべ受講者数    | のべ受講者数 | のべ受講者数 | のべ受講者数 | のべ受講者数 | のべ受講者数 |    |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 7    | 253      | 0    | 0      | 4     | 331          | 5           | 129       | 1   | 1   | 0    | 0          | 0      | 0    |           |        |        |        |        |        | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 4    | 153      | 3    | 104    | 0     | 0            | 4           | 209       | 0   | 4   | 0    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 16   | 683      | 5    | 118    | 6     | 182          | 14          | 860       | 1   | 1   | 0    | 0          | 0      | 0    | 1         | 0      | 2      | 1      | 1      | 0      | 0  |
| 有       | 1    | 0          | 有        | 9    | 200      | 2    | 52     | 0     | 0            | 8           | 652       | 2   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 3      | 0      | 1      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 9    | 584      | 0    | 0      | 0     | 0            | 5           | 165       | 0   | 1   | 0    | 0          | 1      | 0    | 0         | 0      | 2      | 0      | 0      | 0      | 1  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 5    | 249      | 1    | 11     | 0     | 0            | 9           | 1020      | 0   | 1   | 0    | 5          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 5    | 0          | 有        | 6    | 373      | 1    | 16     | 0     | 0            | 4           | 228       | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 1         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 1    | 0          | 有        | 4    | 174      | 0    | 0      | 0     | 0            | 1           | 20        | 0   | 0   | 0    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 14   | 1173     | 0    | 0      | 0     | 0            | 6           | 134       | 0   | 0   | 0    | 3          | 0      | 1    | 1         | 0      | 1      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 17   | 0          | 有        | 15   | 288      | 9    | 228    | 2     | 58           | 5           | 35        | 1   | 0   | 0    | 0          | 0      | 1    | 0         | 0      | 2      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 8    | 107      | 0    | 0      | 0     | 0            | 0           | 0         | 0   | 1   | 6    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 1    | 0          | 有        | 6    | 197      | 3    | 87     | 0     | 0            | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 2    | 0          | 有        | 1    | 4        | 4    | 111    | 0     | 0            | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 5    | 70       | 9    | 299    | 0     | 0            | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 1      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 無       | 0    | 0          | 有        | 1    | 20       | 0    | 0      | 1     | 56           | 7           | 440       | 0   | 0   | 0    | 4          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 5    | 120      | 1    | 40     | 0     | 0            | 2           | 160       | 1   | 1   | 1    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 1      | 0  |
| 有       | 6    | 0          | 有        | 0    | 0        | 0    | 0      | 0     | 0            | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 1         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 5    | 392      | 0    | 0      | 5     | 335          | 16          | 160       | 2   | 0   | 0    | 1          | 0      | 0    | 1         | 0      | 0      | 0      | 1      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 2          | 有        | 3    | 55       | 0    | 0      | 1     | 62           | 9           | 757       | 0   | 8   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 1    | 0          | 有        | 11   | 308      | 0    | 0      | 1     | 12           | 0           | 0         | 6   | 3   | 1    | 0          | 4      | 1    | 0         | 0      | 1      | 2      | 0      | 1      | 1  |
| 有       | 1    | 0          | 有        | 10   | 461      | 0    | 0      | 5     | 217          | 21          | 1950      | 0   | 1   | 0    | 0          | 1      | 1    | 0         | 0      | 3      | 0      | 0      | 1      | 1  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 19   | 803      | 0    | 0      | 4     | 117          | 16          | 1381      | 2   | 7   | 0    | 4          | 0      | 0    | 0         | 0      | 2      | 0      | 0      | 0      | 2  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 7    | 137      | 0    | 0      | 0     | 0            | 2           | 70        | 2   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 10   | 258      | 0    | 0      | 0     | 0            | 1           | 24        | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 4    | 0         | 0      | 2      | 0      | 1      | 0      | 0  |
| 有       | 1    | 0          | 有        | 0    | 0        | 2    | 68     | 1     | 120          | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 1      | 1      | 1  |
| 無       | 0    | 0          | 無        | 2    | 158      | 0    | 0      | 0     | 0            | 43          | 6234      | 2   | 3   | 0    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 1      | 1      | 0      | 1      | 1  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 7    | 246      | 0    | 0      | 0     | 0            | 10          | 461       | 2   | 1   | 0    | 0          | 2      | 1    | 0         | 0      | 0      | 0      | 1      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 9    | 103      | 0    | 0      | 0     | 0            | 6           | 161       | 4   | 2   | 0    | 0          | 1      | 0    | 1         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 2    | 0          | 無        | 1    | 40       | 0    | 0      | 0     | 0            | 6           | 215       | 1   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 3  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 8    | 110      | 0    | 0      | 0     | 0            | 6           | 360       | 0   | 2   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 7    | 149      | 2    | 49     | 0     | 0            | 7           | 530       | 4   | 3   | 1    | 0          | 0      | 0    | 2         | 1      | 0      | 0      | 0      | 0      | 3  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 1    | 114      | 0    | 0      | 2     | 134          | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 0          | 1      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 3  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 19   | 819      | 0    | 0      | 0     | 0            | 48          | 3073      | 1   | 2   | 0    | 3          | 0      | 0    | 0         | 0      | 1      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 16   | 610      | 0    | 0      | 0     | 0            | 11          | 307       | 1   | 1   | 0    | 0          | 1      | 0    | 0         | 0      | 9      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 13   | 348      | 0    | 0      | 0     | 0            | 4           | 130       | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 2    | 1         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 6    | 103      | 0    | 0      | 6     | 253          | 7           | 349       | 0   | 0   | 0    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 1      | 3      | 0      | 0      | 0  |
| 有       | 0    | 0          | 有        | 9    | 285      | 0    | 0      | 8     | 547          | 23          | 799       | 1   | 1   | 0    | 1          | 0      | 0    | 0         | 0      | 0      | 0      | 0      | 0      | 1  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 7    | 109      | 0    | 0      | 8     | 419          | 2           | 9         | 0   | 1   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 5      | 1      | 0      | 1      | 1  |
| 有       | 0    | 0          | 無        | 13   | 203      | 0    | 0      | 0     | 0            | 0           | 0         | 0   | 0   | 0    | 0          | 0      | 0    | 0         | 0      | 4      | 0      | 1      | 0      | 0  |
|         | 38   | 2          |          | 298  | 10459    | 42   | 1183   | 54    | 2843         | 308         | 21022     | 34  | 45  | 9    | 27         | 10     | 12   | 9         | 1      | 40     | 8      | 8      | 18     | 18 |

|       |           |        | 生涯学習事業 |      |      |      |           |        |       |       |       |         |             |      |      |
|-------|-----------|--------|--------|------|------|------|-----------|--------|-------|-------|-------|---------|-------------|------|------|
|       |           |        | 連携事業   |      |      |      | 学校教育支援    |        |       |       |       | 研修生等の受入 |             |      | イベント |
|       |           |        | 連携グループ | 共催事業 | 協力事業 | 後援事業 | トライやるウィーク | 学校団体対応 | 講師派遣  | 博物館実習 | 卒論生など | その他     | フェスティバル等の実施 |      |      |
| 研究員氏名 | 博物館       | 役職     | 件数     | 件数   | 件数   | 件数   | 受講生徒数     | 件数     | 受講生徒数 | 件数    | 受講生徒数 | 受講生徒数   | 受入人数        | 受入人数 | 実施件数 |
| 小林文夫  | 主任研究員     | 教授     | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 3       | 0           | 0    | 0    |
| 佐藤裕司  | 主任研究員     | 教授     | 0      | 0    | 0    | 1    | 4         | 2      | 7     | 2     | 25    | 0       | 2           | 0    | 1    |
| 先山 徹  | 主任研究員     | 准教授    | 0      | 3    | 1    | 0    | 0         | 0      | 5     | 155   | 0     | 0       | 0           | 0    | 1    |
| 加藤茂弘  | 主任研究員     |        | 3      | 0    | 2    | 0    | 4         | 2      | 58    | 2     | 161   | 0       | 2           | 0    | 0    |
| 古谷 裕  | 主任研究員     | 准教授    | 2      | 2    | 3    | 0    | 0         | 8      | 587   | 9     | 538   | 3       | 0           | 0    | 1    |
| 三枝春夫  | 研究員       | 助教     | 0      | 1    | 0    | 0    | 4         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 半田久美子 | 主任研究員     |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 1      | 88    | 2     | 118   | 3       | 1           | 0    | 1    |
| 松原尚志  | 主任研究員     |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 1     | 109   | 3       | 0           | 0    | 1    |
| 池田忠弘  | 研究員       |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 4         | 7      | 541   | 1     | 90    | 0       | 0           | 0    | 1    |
| 高橋 晃  | 研究部長      | 教授     | 7      | 3    | 2    | 9    | 0         | 3      | 143   | 2     | 36    | 0       | 0           | 20   | 1    |
| 秋山弘之  | 主任研究員     | 准教授    | 2      | 0    | 0    | 0    | 0         | 2      | 122   | 0     | 0     | 0       | 0           | 1    | 0    |
| 高野温子  | 主任研究員     |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 7      | 435   | 0     | 0     | 0       | 0           | 3    | 0    |
| 布施静香  | 主任研究員     |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 山本伸子  | 研究員       |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 太田英利  | 主任研究員     | 教授     | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 橋本佳明  | 主任研究員     | 准教授    | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 2      | 138   | 0     | 0     | 0       | 0           | 1    | 0    |
| 沢田佳久  | 研究員       | 助教     | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 八木 剛  | 主任研究員     | 主任研究員  | 7      | 9    | 0    | 7    | 0         | 8      | 709   | 4     | 99    | 0       | 0           | 0    | 1    |
| 江崎保男  | 研究部長/研究員  | 教授     | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 1    |
| 田中哲夫  | 主任研究員     | 准教授    | 3      | 2    | 0    | 1    | 0         | 7      | 473   | 4     | 151   | 3       | 0           | 0    | 1    |
| 三橋弘宗  | 主任研究員     |        | 4      | 1    | 0    | 2    | 0         | 18     | 1476  | 1     | 50    | 0       | 0           | 0    | 1    |
| 大谷 剛  | 主任研究員     | 教授     | 3      | 1    | 3    | 3    | 4         | 9      | 690   | 1     | 8     | 0       | 1           | 0    | 0    |
| 三谷雅純  | 主任研究員     | 准教授    | 1      | 0    | 0    | 0    | 0         | 3      | 225   | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 2    |
| 遠藤菜緒子 | 研究員       |        | 1      | 0    | 1    | 0    | 0         | 9      | 570   | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 北村俊平  | 研究員       |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 中瀬 勲  | 副館長/主任研究員 | 教授/副館長 | 1      | 1    | 1    | 1    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 藤本真里  | 研究員       | 助教     | 1      | 2    | 0    | 0    | 4         | 0      | 0     | 0     | 0     | 5       | 0           | 0    | 1    |
| 赤澤宏樹  | 研究員       | 講師     | 0      | 0    | 0    | 0    | 4         | 0      | 0     | 1     | 5     | 5       | 0           | 0    | 0    |
| 武田重昭  | 研究員       |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 4         | 0      | 0     | 0     | 0     | 5       | 0           | 0    | 1    |
| 田原直樹  | 主任研究員     | 教授     | 0      | 0    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 3       | 0           | 0    | 1    |
| 山崎義人  | 研究員       |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 4         | 2      | 60    | 1     | 80    | 5       | 2           | 0    | 1    |
| 上田萌子  | 研究員       |        | 0      | 0    | 0    | 0    | 4         | 0      | 0     | 2     | 190   | 5       | 0           | 0    | 1    |
| 服部 保  | 研究部長      | 教授     | 0      | 1    | 0    | 0    | 0         | 0      | 0     | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 石田弘明  | 研究員       | 講師     | 3      | 2    | 0    | 1    | 3         | 3      | 285   | 0     | 0     | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 小館誓治  | 研究員       | 助教     | 1      | 3    | 0    | 3    | 2         | 8      | 528   | 3     | 159   | 0       | 0           | 0    | 0    |
| 橋本佳延  | 研究員       |        | 0      | 1    | 1    | 0    | 3         | 4      | 154   | 1     | 3     | 2       | 0           | 0    | 1    |
| 鈴木 武  | 研究員       | 助教     | 1      | 0    | 0    | 0    | 3         | 6      | 521   | 1     | 10    | 2       | 0           | 0    | 1    |
| 黒田有寿茂 | 研究員       | 助教     | 2      | 1    | 0    | 0    | 3         | 0      | 0     | 4     | 318   | 2       | 0           | 0    | 0    |
| 藤井俊夫  | 研究員       |        | 1      | 0    | 0    | 0    | 3         | 8      | 410   | 0     | 0     | 2       | 0           | 0    | 0    |
| 合計    |           |        | 38     | 27   | 8    | 27   | 41        | 99     | 6939  | 47    | 1109  | 39      | 3           | 25   | 20   |

| 生涯学習事業             |       |      |        |      |       | シンクタンク事業 |                |       |     |      |        |       |                  |         |                           |
|--------------------|-------|------|--------|------|-------|----------|----------------|-------|-----|------|--------|-------|------------------|---------|---------------------------|
| 展示作成・実施            |       |      |        |      |       | 受託研究     | 収蔵庫・ジーンファームの公開 | 行政等支援 |     |      |        |       |                  | 学会開催等支援 |                           |
| 常設展<br>(映像資料作成を含む) | 企画展   |      | ミニ企画展等 |      |       |          |                | 代表    | 分担  | 実施件数 | のべ受講者数 | 委員会など | 相談・指導助言<br>(来訪者) |         | 相談・指導助言<br>(TEL・FAX・メール等) |
|                    | 主担当件数 | 分担件数 | 主担当件数  | 分担件数 | 主担当件数 |          |                |       |     |      |        |       |                  |         |                           |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 0      | 9     | 14               | 17      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 2      | 0    | 0     | 0        | 0              | 1     | 2   | 8    | 4      | 17    | 30               | 35      | 1                         |
| 0                  | 0     | 1    | 0      | 0    | 1     | 1        | 30             | 1     | 0   | 0    | 5      | 10    | 20               | 10      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 1     | 1        | 27             | 0     | 12  | 34   | 2      | 5     | 10               | 80      | 1                         |
| 0                  | 0     | 0    | 2      | 0    | 0     | 0        | 0              | 1     | 0   | 0    | 1      | 10    | 12               | 13      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 3     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 4      | 6     | 6                | 2       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 1    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 1      | 10    | 20               | 6       | 0                         |
| 0                  | 0     | 1    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 4   | 26   | 0      | 15    | 18               | 24      | 1                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 0      | 1     | 2                | 5       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 1     | 0        | 0              | 0     | 10  | 115  | 7      | 5     | 0                | 10      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 1      | 0     | 0                | 0       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 1     | 0        | 0              | 0     | 6   | 44   | 1      | 5     | 10               | 46      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 6   | 72   | 1      | 0     | 0                | 6       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 2   | 35   | 0      | 0     | 0                | 4       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 1        | 17             | 1     | 0   | 0    | 13     | 6     | 15               | 14      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 6   | 0    | 0      | 7     | 0                | 22      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 0      | 0     | 0                | 0       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 5   | 50   | 4      | 3     | 3                | 0       | 2                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 1        | 30             | 0     | 0   | 0    | 19     | 50    | 220              | 60      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 1      | 0    | 2     | 1        | 70             | 0     | 8   | 40   | 10     | 20    | 50               | 50      | 1                         |
| 0                  | 0     | 1    | 0      | 2    | 0     | 0        | 0              | 0     | 5   | 18   | 12     | 65    | 195              | 110     | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 1     | 0        | 0              | 0     | 2   | 6    | 1      | 4     | 8                | 34      | 1                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 1     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 3      | 6     | 30               | 50      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 1      | 0    | 1     | 0        | 0              | 0     | 1   | 1    | 0      | 4     | 6                | 35      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 1      | 0    | 3     | 0        | 0              | 0     | 6   | 9    | 0      | 0     | 0                | 29      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 101    | 100   | 180              | 200     | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 2    | 0     | 3        | 205            | 1     | 0   | 0    | 19     | 120   | 0                | 180     | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 24     | 15    | 40               | 120     | 1                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 2      | 2     | 2                | 3       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 19     | 10    | 30               | 10      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 1      | 0    | 2     | 0        | 0              | 0     | 2   | 50   | 1      | 2     | 5                | 2       | 1                         |
| 0                  | 0     | 1    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 2   | 12   | 1      | 0     | 0                | 0       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 5        | 427            | 0     | 30  | 156  | 61     | 207   | 525              | 350     | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 1    | 0     | 0        | 0              | 2     | 0   | 0    | 3      | 3     | 4                | 11      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 0      | 0     | 0                | 0       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 1     | 0        | 0              | 1     | 0   | 0    | 3      | 0     | 0                | 5       | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 0   | 0    | 2      | 10    | 15               | 25      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 2        | 45             | 1     | 3   | 30   | 1      | 0     | 0                | 10      | 0                         |
| 0                  | 0     | 0    | 0      | 0    | 0     | 0        | 0              | 0     | 2   | 28   | 0      | 86    | 124              | 65      | 0                         |
| 0                  | 0     | 4    | 8      | 6    | 18    | 15       | 851            | 9     | 114 | 734  | 326    | 813   | 1594             | 1643    | 9                         |